

2020年度採用者用

長崎で学ぶ!
あなたのためのベストプログラム

長崎大学病院群

たすきがけ病院 ガイドブック

NAGASAKI UNIVERSITY HOSPITAL
HOSPITAL GUIDE BOOK FOR CLINICAL TRAINING



長崎大学病院



C O N T E N T S

病院所在地図

協力病院一覧 01

各病院紹介 02-65

A・Bコースで研修可能な診療科 66

Cコース(トライアングルコース)で研修可能な診療科 68

2021年度募集定員数(予定) 70

たすきがけ研修と逆たすきがけ研修について 71

研修プログラムの紹介 72

長崎大学病院基本プログラムCコース【トライアングルコース】とは 75

逆たすきがけ研修とは 76

2021年度 長崎大学病院 初期研修プログラムスケジュール 77

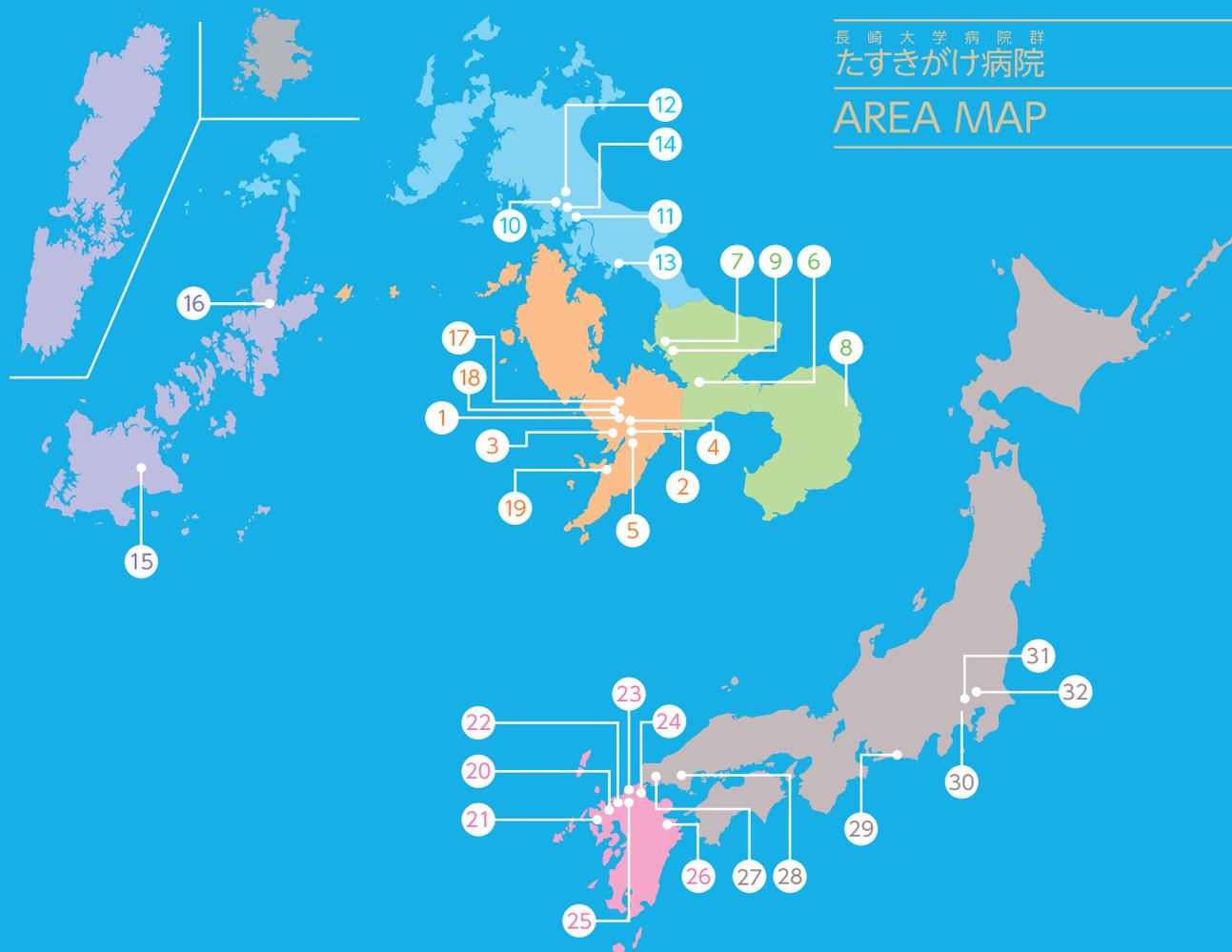
研修プログラム決定の流れ 78

たすきがけ病院の決定までの流れ 79

長崎大学病院の紹介 80

お問い合わせ先一覧 84

長崎大学病院 医療教育開発センター長あいさつ



協力病院一覧	基本プログラム		アカデミック コース (大学進学・NU-CLEAR)	紹介ページ
	Aコース	Cコース トライアングルコース		
1 長崎大学病院	●	●	●	2
2 長崎みなとメディカルセンター	●	●	●	4
3 日本赤十字社長崎原爆病院	●	●	●	6
4 済生会長崎病院	●	●	●	8
5 上戸町病院	●	●	●	10
6 諫早総合病院	●	●		12
7 市立大村市民病院	●	●		14
8 長崎県島原病院	●	●		16
9 国立病院機構長崎医療センター	●	●		18
10 佐世保市総合医療センター	●	●		20
11 佐世保中央病院	●	●		22
12 長崎労災病院	●	●		24
13 国立病院機構長崎川棚医療センター	●			26
14 佐世保共済病院	●	●		28
15 長崎県五島中央病院	●	●		30
16 長崎県上五島病院		●		32
17 医療法人光晴会病院		●		34
18 医療法人厚生会虹が丘病院		●		36
19 社会医療法人長崎記念病院		●		38
20 国立病院機構佐賀病院	●			40
21 国立病院機構嬉野医療センター	●			42
22 福岡青洲会病院	●			44
23 北九州市立八幡病院	●			46
24 北九州総合病院	●			48
25 田川市立病院	●			50
26 大分県立病院	●			52
27 山口県立総合医療センター	●			54
28 周南記念病院	●			56
29 浜松医療センター	●			58
30 練馬光が丘病院	●			60
31 聖マリアンナ医科大学病院	●			62
32 東京北医療センター	●			64

- Aコースで研修できる診療科については、66、67ページの一覧表をご参照ください。
- Cコース（トライアングルコース）で研修できる診療科については、68、69ページの一覧表をご参照ください。
- Cコース（トライアングルコース）の詳細については、74、75ページをご参照ください。



概要

病床数：874床(R1年11月1日現在)
 医師数：638名(H31年4月1日現在)
 1日平均外来患者数：1764名(H30年度実績)
 1日平均入院患者数：751名(H30年度実績)

臨床研修
指導医数

310名(H31年4月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：300,000円(概算)研修医手当を含む 2年次：300,000円(概算)研修医手当を含む
諸手当等	超過勤務手当有
勤務形態	非常勤職員(フルタイマー)
保険	協会けんぽ、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院及び個人において加入
宿舍：有無	民間借り上げによる宿舎有
：料金	33,000円
住宅手当	有(上限27,000円)
通勤手当	有(支給要件該当者)
宿日直の有無	有(交代制夜間勤務)救命救急センター等にて、救急対応研修
宿日直の回数/月	2回程度/月
宿日直手当/1回	午後10時～翌日午前5時まで夜勤手当有り

専門医修練施設としての認定

内科(教育病院)、小児科、皮膚科、外科(指定病院)、整形外科、産婦人科、眼科(施行施設・研修施設)、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳外科(A項)、放射線科(修練機関)、麻酔科、病理科(認定施設)、臨床検査科(認定5年)、救急科、形成外科、精神・神経科



長崎大学病院 医療教育開発センター

☎852-8501
 長崎市坂本1丁目7-1

TEL:095-819-7874
 FAX:095-819-7781

お問い合わせ

- JR 長崎駅から、長崎バス8番(医学部経由下大橋行き)に乗り、大学病院下車、徒歩1分。
- JR 長崎駅から、市内電車(赤迫方面行)に乗り、大学病院下車、徒歩8分。

E-mail : kaihatu@ml.nagasaki-u.ac.jp
 URL : <http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/>

【理念】

長崎大学病院は、最高水準の医療を提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人を育成し、新しい医療の創造と発展に貢献する。



研修実施責任者

医療教育開発センター長
 浜田 久之

臨床研修
の特色

【その1：プライマリから3次まで】プライマリ研修に力を入れます！
 大学病院での救急車対応や、2-3次救急患者へのファーストタッチを学べます。全研修医が市中病院での外来研修を体験できるのでプライマリケアは大丈夫です。さらに、救急専門医と研修医がマンツーマンで、大学外での輪番病院で救急外来研修もあります。
 1次-3次まで、救急を学べるので心配ありません！
 【その2：がっちり指導】指導体制が変わります！
 3つの方面からフォローをおこない、がっちり指導します。ポートフォリオ(勉強ファイルのようなもの)で研修医教育専属の部署(医療教

育開発センター)の指導医が研修医の進捗をしっかりとチェックします。2つ目は、各科の指導医は、毎月、研修医へフィードバックシートでよかったところ、努力ポイント等を的確に指導します。3つ目は、研修医1人にメンター(気さくな相談役ようなもの)が1人つきます。

【その3：どんどん学べる環境】
 頭を鍛える！：電子教科書のUpToDateや携帯からアクセス可能なDynaMedで、なんでも調べられます。研修医のためのブランドラウンドでは、各科の若手の先生からトピックスや研修の必須事項を、気楽に学べます。
 腕を鍛える！：実力アップセミナー年に4-5回は、国内外より研修医教育のカリスマを招聘し、ワークショップ形式で、様々なことを学びます。シミュレーションセンターは、24時間対応。

英語を鍛える！：週1回の無料英会話教室。

【その4：少人数制のプログラム】

少人数のマンツーマン教育！：基本的に各診療科への配属は、研修医の希望にそって行います。

さらに研修医3-4名以内の少人数です十分な症例と十二分な指導が受けられます。長崎県内、県外の協力病院での研修も、少人数制です。協力病院の教育は、大学教員が定期的に巡回・面談を行い、質を保つようにしています。

【その5：ハード&ソフト】

研修医室は、新しい！：ひとり1台の机、電子カルテ端末、食事スペース、仮眠室研修医専属事務1名、充実した研修医室。新病棟や新外来棟は、真新しく、働きやすい。日本の最先端を行く電子カルテは、非常に使いやすい。住宅手当又は有料借り上げ宿舎、研修医専用無料駐車場、医師賠償保険は病院加入、超過勤務手当など充実しています。

本院の ココ がおすすめ

指導医からの声

リウマチ・膠原病内科
清水 俊匡



長崎大学病院では熱心な指導医のもと、その特性を活かした専門性の高い診療科研修を受けることができます。それに加え、実力アップセミナーやグラウンドなどの日常診療に役立つセミナーや英会話教室の開催、また種々シミュレーターを取り入れたシミュレーションセンターの利用や電子教材（UpToDate, DynaMed など）含め教材も充実に取り入れており、自身で勉強、鍛錬できる環境も整っています。県内様々な地域病院への外来研修もおこなっており、大学病院ではあまり経験できない地域医療、市中病院の診療に携わることもできます。医師としての基盤は初期研修の2年間で培われるもので形成されていくと思います。私自身、長崎大学病院で研修をおこなった身として今でも初期研修での経験が活かされていると感じます。昨今初期研修プログラムや医療環境は変わってきていますが、その中でよりよい研修ができるよう指導体制が進化していることも指導医の立場としても実感しています。幅広い知識と人間性を持った医療人になれるよう成長できる環境が間違いなく整っています。長崎大学病院での初期研修が充実したものになるようスタッフ一同サポートしていきます、一緒にがんばっていきましょう。

研修医からの声

長崎大学出身
森 颯馬



将来的に長崎で医師として働きたいとっていて、いろいろな科の現場を見てみたいと思っていたので、ほぼ全ての科がそろっている長崎大学病院を研修先を選びました。また、医局に入局することを考えていたので、実際に医局の雰囲気を見れることも魅力でした。実際に研修してみると、実習で周るときと働いてみてからは科の印象も大きく変わること気づきました。やはり、自分が進もうと思っている科で実際に働いてみて、診療を経験してみることは重要だと感じました。長崎大学病院で研修できることの強みとしては、同期の多さだと思います。働いてみて感じたのですが、予想以上に電話でのカジュアルな他科への相談が多いです。その時、一番に頼りやすいのは研修医の同期であり、それはこの先もずっと続いていく繋がりだと思います。また、仕事を抜きにしても、仕事終わりのご飯だったり、休日に遊びに行ったり、同期が多いとシンプルに楽しいです！

研修医からの声

福岡大学出身
高風 那々子



私は大学時代は福岡に住んでいましたが、卒業後は長崎で研修すると決めていました。知り合いもほとんどいない状態だったので、人脈づくりや医局の雰囲気を知るには大学病院が最適だと思い、長崎大学病院を選びました。また、長大病院にはたすきがけプログラムがあるので、2年目に1年間市中病院も経験できるのも大きな決め手のひとつでした。長崎大学は5.6年生のポリクリ・クリクラが非常に充実しているため、長大出身の同期と比べ、臨床的な知識や経験は少ないところからのスタートだったので最初は落ち込むことが多かったです。臨床経験に自信がないため、積極的に医療に参加するのが怖い時もありましたが、半年経った頃にはなれることができました。科によっては講義やシミュレーションをしてくださるところもあって、楽しく勉強することができました。長崎大学病院は同期が多くて楽しい！私立や九州外含め色々な大学出身の人が集まるので、知り合いの幅が広がりました。





概要

病床数：513床(H31年4月1日現在)
 医師数：127名(H31年4月1日現在)
 1日平均外来患者数：595(H30年度実績)
 1日平均入院患者数：402(H30年度実績)

臨床研修
指導医数

53名(R元年4月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：304,400円 2年次：320,200円
諸手当等	賞与・時間外・特殊勤務手当など
勤務形態	非常勤職員
保険	全国健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入(個人任意)
宿舍：有無	無
：料金	
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時~○時	有/原則17：30~翌8：45
宿日直・夜勤等の回数/月	2~3回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	時間外勤務手当支給(※一部通常勤務とする。)

専門医修練施設としての認定

日本眼科学会専門医制度研修施設、日本形成外科学会認定施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、呼吸器外科専門医制度関連施設、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度関連認定施設、日本アレルギー学会准教育施設、長崎大学産婦人科研修プログラムの専門研修連携施設、日本女性医学学会専門医制度認定研修施設、日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設、母体保護指定医師研修機関、日本周産期・新生児医学会周産期専門医(母体・胎児)暫定認定施設、日本周産期・新生児医学会周産期専門医(新生児)暫定認定施設、日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本消化器病学会認定施設、日本大腸肛門病学会関連施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本肝臓学会認定施設、循環器専門医研修施設、日本心血管インターベンション治療学会研修施設、日本不整脈心電学会認定施設、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会専門医制度関連施設、日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設、日本内科学会教育関連病院、日本乳癌学会認定施設、日本脳卒中医学会専門医認定制度研修教育病院、日本神経学会専門医制度准教育施設、日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本病理学会研修認定施設B、日本IVR学会専門医修練施設、日本医学放射線学会放射線専門医修練機関、麻酔科認定病院、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設、日本感染症学会研修施設、日本整形外科学会認定研修施設

長崎みなとメディカルセンター 教育研修センター

☎850-8555
 長崎市新地町6番39号

TEL:095-822-3251
 FAX:095-824-4030(医局)

お問い合わせ

- 長崎電気軌道 5番系統メディカルセンター電停より徒歩1分
- 長崎バス 市民病院前バス停より徒歩1分 ●長崎新地ターミナルより徒歩5分

E-mail : nagasakiharbormedical-e.t.c@ncho.jp
 URL : <http://shibyو.nmh.jp/>

【理念】

臨床研修は、医師としての長い航海に耐える船を造る作業である。臨床能力を養うことで船はより大きく丈夫になり、症例を重ねるごとに羅針盤はより正確な方向を指す。その船を進水させる「みなと」として、病院を挙げて研修医の指導と支援を行っていく。



研修実施責任者
 麻酔科(主任診療部長)
 三好 宏

臨床研修
の特色

当院の臨床研修の特色は、「研修医のための研修病院」になることをスローガンにして、スタッフ一同で研修医教育に力を注いでいることです。プログラムの内容として、内科分野では、病歴聴取の方法や鑑別診断の挙げ方、身体所見のとり方とその解釈、各薬物療法の実施から各領域での内視鏡・カテーテル挿入や超音波などの手技まで幅広く経験することができます。外科分野では、気管挿管、麻酔手技、各手術の基本手技、術後の管理などを経験することができます。どちらの分野も指導医・上級医の熱い指導と完全サポートの下に安心して研修することができます。やる気次第でたくさんのご意見を吸収できる自由度があります。循環器カテの件数は多く、この分野でキャリアを積みたい研修医はとても力が

つく環境です。必須科目である救急科は指導医のもと、first touchは全て研修医が行い、2年間で診断能力を高められる研修が可能です。レポートを整備し、「脳血管障害医療」や「冠動脈疾患医療」、「がん医療」の治療など高度・急性期医療にもさらに力を入れています。地域医療の分野では、長崎県がこれまで力を入れてきた全国的にも評価の高い離島医療研修へき地医療研修を経験することができます。医局間の垣根はなく、地域医療公開講演会、緩和ケア研修会、臨床病理検討会(CPC)、キャンサーボード、各科勉強会など多岐にわたって勉強会が開催され、知識を深めるのに大変よい環境が整っています。病院一丸となり、研修医のための研修が常によ

りよいものになるよう努力し、責任を持って研修医教育にあたっています。

本院の ココ がおすすめ

- ① 典型症例が多く診断力がつく！
- ② 夜間勤務業務で各科緊急を見抜く診断力がつく！
- ③ ファーストタッチから診れる！
- ④ 地域住民と交流できる機会もある！
- ⑤ ON/OFF が明確！立地は抜群！飲みニケーションもバッチリ！

指導医からの声

消化器内科
市川 辰樹



Q：日頃よりどんな点に注意して研修医を指導していますか？

A：研修医の自主性を大切にし、医師の基本となる部分をしっかり指導するように心がけています。

Q：研修医へ何を望みますか？

A：社会性やコミュニケーション能力、将来、チーム医療の中でリーダーとなることを意識しながら日々の研修を大切にしてほしいと思っています。

Q：たすきがけ研修のおすすめポイントは？

A：典型疾患から重症疾患まで多様に診ることが出来ます。一生懸命指導してくれる指導医もたくさんいるため、大学病院で学んできた知識と実臨床の能力を磨くことができます。

研修医からの声

森尾 瞭介



たすきがけ病院として第一希望で長崎みなとメディカルセンターを志望しました。長崎市内では大学病院の次に規模も大きく、診療科も精神科・膠原病内科以外はあり、一年次研修医のうちに将来の進路を決定していなかった僕は、ローテートできる診療科の幅が広いことを魅力だと思い長崎みなとメディカルセンターを志望しました。実際に2年次研修医として勤務して、上級医の先生は教育熱心で、内科的診察や考え方、外科的手技など研修医期間に学ぶべき多くを経験できる充実した研修ができています。また、輪番日はとてもたくさん救急車が来る上に症例のほとんど研修医がファーストタッチするので少しパタパタはしますが、一緒に当直に入る先生方の心強いサポート、教育的な指導により、充実した当直ができています。数多くの症例を経験でき手技も多くできる長崎みなとメディカルセンターで学べてよかったと思っています。たすきがけ病院に迷っている一年次研修医の方は、検討してみてください。

選択にあたっての注意事項

- ・原則として1科のローテートは2ヶ月以上連続すること。（※対象外の診療科は除く。）
- ・大学病院にしか無い診療科は、できる限り大学病院研修中にローテートしてください。





概要

病床数：297床(R1年10月1日現在)
 医師数：63名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：503.6名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：269.6名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

46名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：
	2年次：395,600円程度
諸手当等	賞与なし
勤務形態	常勤職員(シフト勤務)
保険	組合健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院において加入する。個人任意加入。
宿舍：有無	無
：料金	
住宅手当	無
通勤手当	有 2km以上 上限55,000円
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	3回～5回
宿日直・夜勤等の手当/1回	深夜労働手当あり(労働基準法による)

専門医修練施設としての認定

日本内科学会認定医制度教育病院、日本血液学会認定血液研修施設、日本リウマチ学会教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本神経学会准教育施設、日本肝臓学会認定施設、日本消化器病学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本感染症学会認定研修施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本高血圧学会専門医認定施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本胸部外科学会認定医制度指定施設、呼吸器外科専門医合同委員会認定基幹施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本大腸肛門病学会認定施設、日本乳癌学会関連施設、日本整形外科学会専門医研修施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設基幹教育施設、日本産婦人科学会専門医制度卒業研修指導施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関(修練部門:画像診断・IVR、核医学、放射線治療)、日本IVR学会専門医修練施設、日本麻酔科学会麻酔科認定病院(麻酔科標準研修施設)、日本病理学会病理専門医研修認定施設A、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本プライマリ・ケア学会認定医研修施設

総務課 医師臨床研修担当

☎ 7852-8511
 長崎市茂里町3-15

TEL:095-847-1511
 FAX:095-847-8036

お問い合わせ

- JR 長崎駅から長崎バス・県営バス：茂里町下車所要約15分(バス10分+徒歩5分)
- JR 長崎駅から市電：1番、3番系統(赤迫行き)茂里町下車所要約15分(電車10分+徒歩7分) ●JR 浦上駅から徒歩約5分

E-mail : resident@nagasaki-med.jrc.or.jp
 URL : http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/

【理念】

赤十字の使命のもとに、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します。



研修実施責任者

副院長、神経内科部長
 木下 郁夫

臨床研修
の特色

当院は、浦上駅傍という長崎市内の中心地に立地しており、がん拠点病院及び救急告示病院として長崎市内の地域医療・救急医療の中核を担っています。年間を通しての研修プログラムは、必修科目(内科・救急部門・地域医療)だけでなく、選択必修科目(外科・麻酔科・小児科・産婦人科・精神科)についてもすべて必修科目として取り入れ、十分に研修目標を到達できるようプログラムを設定しています。救急患者搬送数は長崎市内でもトップレベルを誇り、研修医は、内科・外科・整形外科などの指導医とともに、4日に1度の救急輪番日(日当直)を担当し、救急・プライマリケアの基本的な診療能力(態度・技能・知識)を身につけることができます。また、経験した症例をしっかりと吸収できるよう、研修医のために適宜、カンファランスやミニレクチャー、抄読会等を毎週開催しています。その他にも、院内には多数のカンファランス等があり、CPCはローテーションに関係なくすべての研修医に参加してもらっています。各診療科の垣根が低いため、将来専門にしたい診療科を選択し自由に研修することができます。



本院の ココ がおすすめ

救急患者の搬送数は長崎市内でもトップクラス！救急輪番日の日当直では、救急・プライマリケアの基本的な診断能力を身につけることができます。日赤スポーツ大会や災害救護訓練等、日赤ならではのイベント盛りだくさん。また、ビアガーデンや忘年会に精霊流し等、院内のイベントも充実しています。野球やサッカー、バスケットボールなど、部活動も活発。他職種のスタッフと仲良くなれる機会がたくさんあります◎

指導医からの声

内分泌・代謝内科
藤田 成裕



ストレスのないように、自主性をもって診療にあたるような環境作りを心がけています。自分の意見・考えを伝えることができる関係づくりが大切だと思います。現代の医療は医師一人の力では動かすことはできません。チーム・組織の中で協調性のある組織人たる医師を目指してほしいと思います。

研修医からの声

谷保 康一



僕が原爆病院での研修に期待していたことは、様々な疾患の発症初期、入院から退院までを通して診療に携わることでした。原爆病院では、輪番のファーストタッチは研修医が行います。検査、アセスメント、治療方針等についても研修医が自分で考え、上級医にプレゼンテーションし、実行します。入院の患者さんについても同様です。頼もしい上級医の先生方の胸を借りながら自分で考え、それに対するフィードバックを頂くことで、臨床診療の力をつけていくことができると感じています。また、入院から退院までを通して経験することで、疾患の臨床像をよりはっきりと捉え、より適切な治療につなげて行くことができると思います。また、セミナーや勉強会なども多く開催され、日常の臨床研修だけでは経験不足を感じる部分を補うこともできます。研修医と上級医の先生方との距離も近く、どんな事でも相談できる雰囲気があるのも魅力だと思います。興味がある方は、ぜひ見学に来ていただき、現場の空気を感じていただければと思います。

選択にあたっての注意事項

当院には、精神科・産科・小児科がありませんので、必要であれば大学病院研修中に行なってください。





概要

病床数：205床(R1年10月1日現在)
 医師数：49名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：149.1名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：170.7名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

25名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：約400,000円(諸手当等含む) 2年次：約440,000円(諸手当等含む)
諸手当等	研修医手当、宿日直手当、賞与有(基本給の1ヶ月分)年二回
勤務形態	常勤職員
保険	政府管掌健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
医師賠償責任保険	病院加入有(個人加入は任意)
宿舎：有無	有
：料金	10,000円(光熱費別)
住宅手当	宿舎料10,000円(光熱費別) * 宿舎利用なしの場合は10,000円支給
通勤手当	有(上限30,000円まで)
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時~○時	有/日直8：30~17：15 宿直：17：15~8：30
宿日直・夜勤等の回数/月	3~4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	時間外手当として支給



専門医修練施設としての認定

日本循環器学会認定 循環器専門医研修施設、日本甲状腺学会認定 認定専門医施設、日本高血圧学会専門医認定施設、日本大腸肛門病学会認定施設、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本消化器病学会 認定施設、日本消化器外科学会 認定施設、日本臨床細胞学会 認定施設、日本内科学会認定教育関連病院、日本内分泌学会認定 内分泌代謝科認定教育施設、日本肥満学会認定肥満症専門病院、日本外科学会指定 外科専門医制度関連施設、日本整形外科学会認定 研修施設、日本麻酔科学会認定 研修施設、日本病理学会認定 研修登録施設、日本脳神経外科学会研修施設、日本脳卒中学会認定研修教育病院、日本静脈経腸栄養学会認定・NST(栄養サポートチーム)稼働施設

済生会長崎病院

☎ 850-0003
 長崎市片淵2丁目5-1

TEL:095-826-9236
 FAX:095-827-5657

お問い合わせ

- 最寄路面電車電停：諏訪神社前
- 最寄バス停：上長崎小学校前・経済学部前

E-mail : info@saisei.or.jp
 URL : http://www.nsaisei.or.jp

【理念】

済生の精神をもって、
 心のこもった医療を実践する



研修実施責任者

副院長・内科主任部長・
 臨床研修教育センターセンター長
 芦澤 潔人

臨床研修
の特色

当院は長崎市内でもトップクラスの救急車搬送数の急性期病院であるため、研修医はしっかりと救急対応が学べる環境です。救急以外の診療科も、熱心な指導が特徴です。多くの疾患が集まり症例数が豊富なため、多くのことを学んでいただけます。それぞれの医師がもつ専門分野の技術や、最先端医療の経験、習得することも可能です。コメディカルを交えた勉強会を開催するなど、病院全体で研修医を育てるアットホームな環境づくりを進めています。無料定額診療や市民開放講座など、済生会が実践している患者支援体制は、医師としての自分が必要とされることを実感してもらえる病院です。



本院の ココ がおすすめ

あなただけのオーダーメイドプログラム
 少人数だからできる手厚い指導体制
 一次・二次救急症例の充実と専門医からの指導体制
 コメディカルとの連携がしやすく、チーム医療の実践を学べる
 おいしい社員食堂！充実の病院行事！（大納涼会、ソフトボール大会、花見、研修修了式）

指導医からの声

内分泌代謝内科
 芦澤 潔人



●日頃の研修指導で注意している点
 研修医の特性・性格をみて伸ばしてあげること。得意なことはもっと経験させて、不得意な点は一緒に取り組んでいく。厳しさも忘れずに、研修医が毎日明るく仕事ができるように心がけています。

●研修医に望んでいること
 目の前の患者さんを大事に、チーム医療を実践してもらいたいです。

●当院のオススメポイント
 救急車の受入数が多く、長崎大学病院救急医療教育室のスタッフが当院で指導しており、しっかりと救急対応を学ぶことが出来ます。病院も清潔で、きれいな環境で働くことが出来ますし、医局内に電子カルテ操作のできるパソコンが多いため、効率よく働いてもらえます。職員食堂は毎日替わりメニューがあり飽きることがなく、料金も安いので研修医にも大好評です。

研修医からの声

西 真輝



私は、たすきがけ研修として1年目を長崎大学病院、2年目で済生会長崎病院を選択し研修しています。現在、基幹型5名、たすきがけ4名の研修医が在籍し、そのほか長崎大学病院の研修医が地域研修を行っています。済生会長崎病院では、研修医ひとり一つの診療科を研修し、指導医からの手厚い指導を受けられます。また他科の先生にも気軽に相談することができます。他職種のスタッフの方々とも距離感が近く、助け合って仕事をしています。また、研修医同士で勉強会を開催したり、院内の研修会にも積極的に参加することで、多くのことを吸収することができます。地域研修として平戸市民病院と連携しており、幅広い研修が可能です。済生会長崎病院での研修では月4回ほどの日当直があり、特に輪番日には多数の患者が来院します。内科・外科どちらも、初期対応、指導医と相談しながら評価、治療を行います。済生会長崎病院は福利厚生も厚く、一人一台の電子カルテや病院宿舍、食堂など、充実した研修ができる環境づくりのバックアップがされている病院です。



選択にあたっての注意事項

- ①各診療科の受入人数上限によっては、希望通りのローテイトを組めない場合もあります。
- ②研修開始後の診療科の変更は原則できません。疑問・不安点は解消できるよう事前にサポートします。研修全体に関すること、各診療科での実習などお気軽にお問い合わせください。
- ③職員用の駐車場はありません。交通機関を利用して通勤ください。（自転車・二輪車通勤は駐輪場の空き次第で対応可能です）
- ④職員寮に空きがあれば、ご利用いただけます。

たすきがけ研修に関するお問い合わせ先：
 済生会長崎病院人事課 095-826-9236(代表) E-mail : info@nsaisei.or.jp



概要

病床数：104床(R1年10月31日)
 医師数：12名(R1年10月31日)
 1日平均外来患者数：139名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：99名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

6名(R1年10月31日)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：330,000円 2年次：351,000円
諸手当等	賞与・各種手当
勤務形態	常勤職員
保険	政府管掌保険 厚生年金保険 労災保険 雇用保険
医師賠償責任保険	法人にて全員加入
宿舍：有無	無し
：料金	
住宅手当	70,000円
通勤手当	有(支給要件該当者)
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時~○時	有 17：00~9：00
宿日直・夜勤等の回数/月	3
宿日直・夜勤等の手当/1回	11,500円

専門医修練施設としての認定

- ①総合診療(家庭医療)専門研修(基幹施設)
- ②整形外科専門研修(連携施設)
- ③リハビリテーション科専門研修(連携施設)
- ④内科専門研修(特別連携施設)



上戸町病院

☎850-0953
 長崎市上戸町4-2-20

TEL:095-879-0705
 FAX:095-879-3388

お問い合わせ

●長崎駅よりバスで20分

E-mail : kensyu@kenyukai.or.jp
 URL : <http://www.kenyukai.or.jp/>

【理念】

いのちの平等を尊重し、いつでも、
 だれもが安心してかけられる病院をめざします。



研修実施責任者

院長
 三宅 裕子

臨床研修
の特色

1)「総合診療」を中心とした研修
 当院では総合診療研修に重点を置いている。たとえば1人の患者が複数の疾患を持っている場合、それを同時にマネジメントする。そのためCommon diseaseを中心にさまざまな臓器の疾患が経験できるのが特徴である。また入院、救急だけでなく外来や訪問診療も経験することで、1人の患者に継続してかかわることができ、その中で責任をもって患者をみるという医師としての責任感を養うことができる。外来研修ではさまざまな主訴の患者の診療にあたり、臨床推論の能力やコミュニケーションスキルを身につけることができる。「患者中心の医療の方法」を実践し、患者の解釈や期待、感情も把握しながらその人の背景まで目を向ける事で病気を治

療するだけではない全人的医療を経験できる。また積極的に患者宅や施設など地域にも出ていき、予防活動にも取り組む。
 2)小病院の特性を生かした研修
 少人数での研修のため指導医がマンツーマンで対応することが可能で、充実した指導をうけることができる。また職員とは顔と顔の見える関係ができるためチーム医療が実践しやすく、全職員で研修医を育てようという風土がある。研修医の意見も伝わりやすく、さまざまな要望に対してもフレキシブルな対応が可能となっている。
 3)充実した協力型病院(診療所)研修
 当院の研修プログラムでは2年間の約半分の期間は協力型病院(診療所)での研修となる。上

戸町病院で不足しがちな救急症例や重症症例の経験は県内外の協力型病院での研修で補完できる。また地域医療研修は外来や訪問診療が経験可能な離島の診療所での研修を基本としている。選択研修ではそれぞれの協力型病院の特長を生かしたさまざまな分野の選択が可能となっている。

本院の ココ がおすすめ

医局の中で毎月、お誕生日をお祝いしたり、病院まつりやもちつきなど楽しいイベントを通し、医師だけでなく他職種の職員ともコミュニケーションが取りやすいため仕事でも良い関係性が構築できます。また、地域の方と交流する機会も多く、医療者側からだけでなく患者、地域に暮らす方から教えられることも多いです。

指導医からの声

総合診療
近藤 慶



指導を行う際、最初から答えを教えるのではなく、研修医の中にあるものを引き出すようにしています。そうすることで、総合診療の基本的力量を持ち、自分で成長し続けられる医師へ育ててくれると思います。医師の仕事は大変ですが、やりがいも多く楽しいです。医師になってからも学生の時以上に学ぶことがとても多く、経験したこと全てが自分の成長の糧となります。

「総合診療」に興味がある！「小さい病院」で研修してみたい！といった方は是非、上戸町病院に見学にいらして下さい。心より歓迎致します。

研修医からの声

城野 遥



研修医となり働き始めてから1年半が経ちました。学生生活しか知らなかった私にとって、この研修生活は社会人として医療人としての大変さを思い知らされるとともに、たくさんの出会いや経験に恵まれた、大変刺激的なものでした。そのなかでも印象に残っている出来事に、はじめてのお看取りがあります。研修生活1ヶ月目、指導医とともに担当した末期癌の患者さんでした。どうしたら患者さんとそのご家族にとってよりよい最期となるのか、何度も話し合いを重ね、模索し続けました。なかなか答えははず、何が正しかったのか今でも分かりませんが、医療スタッフとして患者さんに寄り添うことの大切さを学びました。人の生死に関わるものとして、患者さんの病気だけを診るのではなく、患者さんに関わる全てを考えられるようになりたいです。



選択にあたっての注意事項

自分の希望に沿ってオーダーメイドでプログラムを組んでもらえるのは良いのですが、その分、引越や移動も多くなってしまいます。個人個人のライフスタイルや希望に合わせて調整可能ですので、担当者に相談してみてください。



概要

病床数：323床(R1年10月1日現在)
 医師数：77名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：634名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：298名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

39名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：330,000円(地域手当含む) 2年次：341,000円(地域手当含む)
諸手当等	賞与有
勤務形態	任期付常勤職員
保険	組合健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	個人任意加入
宿舎：有無	無
：料金	—
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時~○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	3~4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	約20,000円



専門医修練施設としての認定

日本内科学会教育関連施設、日本神経学会
 准教育施設、日本呼吸器学会認定施設、日本
 感染症学会認定研修施設、日本呼吸器内視
 鏡学会認定施設、日本アレルギー学会認定
 教育施設、日本消化器病学会関連施設、日本
 循環器学会認定循環器専門医研修施設、日
 本高血圧学会認定教育施設、日本リウマチ学
 会教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本糖
 尿病学会教育関連施設、日本がん治療認定
 医機構認定研修施設、日本外科学会指定関
 連施設、日本消化器外科学会認定施設、日本
 呼吸器外科学会認定修練施設、日本乳癌学
 会認定関連施設、日本整形外科学会整形外
 科専門医研修施設、日本皮膚科学会認定研
 修施設、日本皮膚科学会生物学的製剤承認
 施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日
 本眼科学会専門医制度研修施設、日本耳鼻
 咽喉科学会専門医認定施設、日本麻酔科学
 会認定病院、日本産科婦人科学会専門医制
 度専攻医指導施設、日本産婦人科内視鏡学
 会認定研修施設、日本病理学会研修登録施
 設

諫早総合病院 臨床研修担当

☎ 854-8501
 諫早市永昌東町24番1号

TEL:0957-22-1380
 FAX:0957-22-1184

お問い合わせ

●JR 諫早駅より徒歩5分

E-mail : rinshokenshu@isahaya.jcho.go.jp
 URL : https://isahaya.jcho.go.jp/

【理念】

仁愛 ~思いやりいつくしむ心を大切に~



研修実施責任者

統括診療部長兼リウマチ科診療部長
 溝上 明成

臨床研修
の特色

- 平成28年度からプログラム責任者と副責任者2名の計3名で研修医・医学生の研修ニーズに幅広く対応できる体制となりました。
- 将来、病院を担える人材を育てるという Policy に基づき、指導を行っています。
- 県央・県南地区から多くの救急・急性疾患例が集まり、輪番もあるため、全科に渡って多くの指導の下で初期対応から入院診療までの流れを実践できます。
- 各科の垣根が低い相談しやすく、救急症例に対して複数の診療科で相談し、検査から治療まで迅速に行っている現場に立ち会うことができます。検査も心カテ、気管支鏡、消化管内視鏡、エコー手技など希望に応じて実施または参加できます。
- 各科のカンファ、内科合同カンファ以外にも研修医が自主的に行う症例カンファ・抄読会など毎日勉強できる環境が整い、学会発表、資格取得も積極的に行ってもらっています。
- 厚生福利面では、学会発表旅費支給、ER夜勤回数調整、年休、夏季休暇などについて配慮しています。



本院の ココ がおすすめ

豊富な症例・手技を経験でき、学会発表も多い(旅費支給あり)。熱心な指導医がマンツーマンで対応。内科は全ての診療科があり内科全般を網羅し、新内科専門医にも対応した研修システムである。外科系は手術症例数も多く、緊急手術も豊富でやる気があれば執刀も行える。救急は1次から2.5次まで対応し、プライマリケアに強いジェネラリストになれる。研修医は少数精鋭で切磋琢磨し、やる気があれば自立した研修ができる。当院の臨床研修について、フェイスブックにて公開中↓Jcho 諫早総合病院臨床研修
<https://www.facebook.com/rinshokenshu.jcho.isahaya/>

指導医からの声

消化器内科
藤野 亮太



研修医の2年間は、今後、あなたの医師人生の土台として生涯残り続けます。3年目以降、専門領域を修めていきますが、当直や急変対応では全ての領域に対応できないといけません。3年目医師として診療に臨んでいると、当院での研修医時代の経験に助けられていることを日々実感します。

諫早は県央、県南地区の医療の中心にあり、軽症から重症例まで、common diseases から稀な疾患まで様々な症例に遭遇します。当院では内科全般をローテートするため幅広い症例を経験することが可能です。また科の垣根が存在しないため、相談しやすく、専門的な知識を多く吸収できます。研修医の自主性に重きを置いているため、やる気次第でどこまでも成長できると思います。それぞれの個性が育ちやすいことも魅力です。

研修先はなかなか決めきれないと思いますが、ぜひ一度見学に来て下さい。きっと楽しく、充実した研修医生活になるとと思いますよ。

研修医からの声

草野 晋平



当院での研修最大の特徴は「内科全科の同時ローテート」つまり、多岐に渡る科の内科系疾患の症例を同時に担当出来るということだと思います。また内科全体を同時に診るが故に多彩な手技も経験出来ます。いつもという訳ではありませんが、私は一日で上部消化管内視鏡、心臓カテテル検査、気胸に対する胸腔ドレナージを経験したことがあります。胸腔ドレナージ等は症例との巡り合わせ次第な側面も有りますが、内視鏡心カテなどは内科ローテート中はやる気さえあればいくらでも経験出来ます。

内科以外の研修でも1つの科に研修医が複数名重なってローテートすることはほとんどなく、患者対応や様々な手術・手技を豊富に経験出来ます。そして指導医は私たち研修医をその科の医師として厳しくも優しく指導してくれるため、高いモチベーションを保ちながら研修を行なうことが出来ます。

また、当院は諫早地区だけでなく島原半島、東長崎地区など広い地域から患者が集まってくるため、豊富な common disease はもちろんですが rare disease もしばしば見受けられます。そのような症例を担当した際には学会発表にも積極的に参加することが出来ます。勉強会も同様に意欲さえあればどんどん参加することが可能です。研修プランも非常に自由度が高く、自分が思い描くローテートを組めると思います。色々と言葉で説明しましたが百聞は一見に如かずです。是非一度見学に来て体感してみてください。お待ちしております。



選択にあたっての注意事項

研修医用の駐車場はありません。緊急呼出などに備えるため、諫早市内に居住してください。



概要

病床数：216床(R1年10月1日現在)
 医師数：34名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：324名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：198.4名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

14名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：400,000円 2年次：450,000円
諸手当等	当直手当、通勤手当、時間外手当、宿日直手当等
勤務形態	臨時職員
保険	組合健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険雇用保険
医師賠償責任保険	加入
宿舎：有無	無
：料金	
住宅手当	無
通勤手当	有(当院規定により支給)
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	2～4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	1年次：2,000円 2年次：5,000円

専門医修練施設としての認定

管理型臨床研修指定病院、日本内科学会認定教育関連施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本静脈経腸栄養学会実地修練認定教育施設、日本臨床細胞学会認定施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会認定医研修施設、久留米大学医学部卒業教育認定施設(心臓血管外科)、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本循環器学会大規模臨床試験(J-CHF)参加認定施設、日本循環器学会循環器専門医研修施設、3学会心臓血管外科専門医認定機構認定修練施設、下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施施設、公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設認定



市立大村市民病院 総務課

☎856-8561
 長崎県大村市古賀島町133番地22

TEL:0957-52-2161
 FAX:0957-52-2199

お問い合わせ

●長崎空港、JR大村駅、大村ICより車で10分

E-mail : kenichiroun@jadecom.jp
 URL : https://omura.jadecom.or.jp/

【理念】

わたくしたちは、地域の皆様の
 「健やかな生活」を支援する
 「あたたかい医療」を行います。



研修実施責任者

病院長
 谷岡 芳人

臨床研修
の特色

当院では診療科を乗り越えた研修ができるという点が特徴です。たとえば、内科の研修中であっても、放射線科の専門医の指導を受けに行ったり、外科を研修しながら内視鏡検査の研修も継続することも可能です。医局が1ヶ所にまとまっており、各診療科間のコミュニケーションがとりやすく、診療科の壁も無く何でも相談できます。色んな診療科間を同時並行で学んでいけるというのは、大病院にはない特徴だと思います。また、当院はHCUの超急性期医療から、急性期病棟、地域包括病棟、そして回復期リハビリ病棟、健診センターといろいろな特色ある医療を経験することが可能です。まさに、リアルワールドの地域医療を体験でき、幅広い見方が出来る臨床研修を満喫していただきたいと思っています。

本院の ココ がおすすめ

一つの病院で急性期から地域包括、回復期と様々な容態の患者さんが診れます。医師間だけでなく他部門のスタッフともコミュニケーションがとれる、明るく風通しの良い環境です。また、大村市が推進する地域包括ケアシステムの中核となる地域に根ざした病院です。

指導医からの声

総合診療科
野中 和樹



うちの売りは、医者の数は少ないけれど科が揃っているし、コンパクトな病院だからみんなの顔が見えること。
全然違う科の先生に質問したり診てもらいたい時は、食事をしながら電子カルテを広げたりと気軽にコンサルトできます。
現在、協会の中の後期研修医が応援という形で3ヶ月ごとに来てくれるので、研修医のいい兄貴分としてコミュニケーションが取れるし、ほかの病院のやり方が融合でき、すごく勉強にもなっています。
研修の最初の1週間はある看護師さんに付いて1週間同じ勤務を経験してもらいます。次は検査科の検査技師、放射線科、リハビリの順で病院というものが実際どんな風に成り立っているのか3週間かけて体験してもらい、医者というものは病院の一部分を担っているだけで、その他のスペシャリストが集まって成り立っているという事を最初知ってもらいます。
医者はレントゲンのオーダーを簡単に出すけど、現場では大変、年配の方に「息を吸って」と言っても聞こえなかったり、真っ直ぐ立てない人をみんなで支えて「今撮って!」とかやっていることを知るのすごく大切だと思います。

選択にあたっての注意事項

産婦人科・小児科・精神科については協力的臨床研修病院にて研修できます。





概要

病床数：254床(H31年4月1日現在)
 医師数：32名(H31年4月1日現在)
 1日平均外来患者数：246名(H30実績)
 1日平均入院患者数：193名(H30実績)

臨床研修
指導医数

19名(H31年4月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：319,000円 2年次：360,000円
諸手当等	宿日直手当 時間外手当
勤務形態	非常勤職員
保険	協会けんぽ保険 厚生年金 労災保険 雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入(個人任意加入)
宿舎：有無	有
：料金	無料
住宅手当	有(上限27,000円)
通勤手当	有(上限45,000円)
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	2～3回
宿日直・夜勤等の手当/1回	1年次 10,000円 2年次 20,000円



専門医修練施設としての認定

日本内科学会教育関連施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本循環器学会専門医修練施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本緩和医療学会認定研修施設、日本アレルギー学会専門医修練施設、日本感染症学会連携研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医制度修練施設、日本大腸肛門病学会認定施設、日本乳癌学会関連施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本脳卒中学会研修教育病院、日本脳神経外科学会研修施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本ペインクリニック学会専門医指定研修施設、日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関、日本放射線腫瘍学会認定協力施設、日本病理学会研修登録施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設、日本理学療法士協会生涯学習制度(新人教育プログラム)臨床指導施設

長崎県島原病院 総務課

☎ 0855-0861
 島原市下川尻町7895

TEL:0957-63-1145
 FAX:0957-63-4864

お問い合わせ

- JR九州 諫早駅乗り換え島原鉄道へ
- 島原鉄道 諫早駅→島原外港駅徒歩3分

E-mail : shimabara@nagasaki-hosp-agency.or.jp
 URL : http://shimabarabyoin.jp/

【理念】

患者さん本人の立場に立った医療



研修実施責任者

脳神経外科 院長
 徳永 能治

臨床研修
の特色

長崎県島原病院の初期研修プログラムの特徴として、選択必修科目である「外科」(2ヶ月)を必修科目にしていることです。その研修期間中に行う手術にほぼ入ることができますので、多くの症例を経験することが可能です。また、定員は1学年2名となっておりますので、指導医によるマンツーマンの指導を受け、密度の濃い研修ができます。院外研修としては、協力型研修病院(3病院：長崎大学病院、長崎医療センター、高城病院)、研修協力施設(6施設：山崎産婦人科、上五島病院、有川医療センター、奈良尾医療センター、奈留医療センター、県南保健所)と連携しております。研修医にあったプログラムを選択することができます。



本院の ココ がおすすめ

平成28年4月に病院敷地内に宿舎を新築いたしました。
1DK（フローリング）、オール電化、家電付き。

指導医からの声

消化器内科
山西 幹夫



■日頃よりどんな点に注意をしていますか。

→常に目を光らせながらも研修医の自主性を重視し、長所を伸ばせるよう心がけている。

■研修医に何を望んでいますか。

→患者・家族・スタッフとコミュニケーションが取れる医師。また患者の立場を理解して診察できる医師になること。

■貴院のたすきがけ研修のおすすめポイントを教えてください

→①少数精鋭ゆえにマンツーマンによる目の行き届いた指導。

②島原半島における基幹病院であるため多彩な症例

③放射線治療を含め、がんに対する集学的治療

研修医からの声

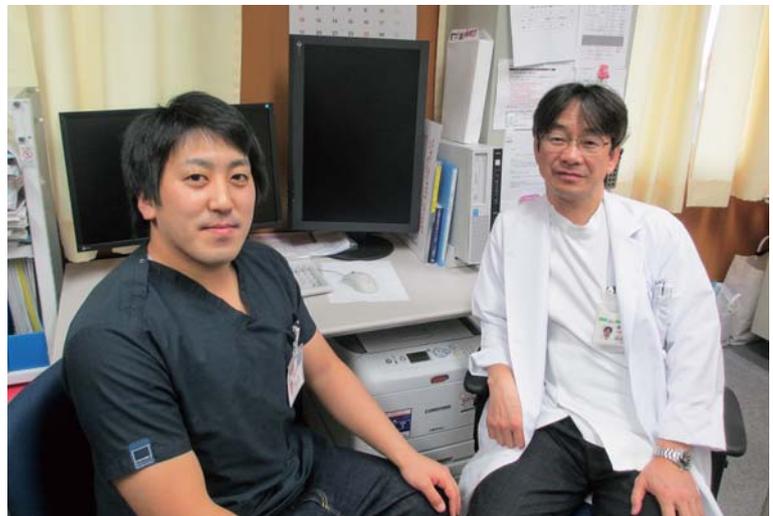
栗崎 健



島原病院は研修医の数が多すぎず、たくさんの症例をいいとこ取りすることができます。また、各科の垣根が低く、他科の先生方からもたくさん声をかけて頂けるため、症例の相談がしやすく、大変勉強になります。手技の面においても、基本的な手技から、内視鏡や心臓カテーテル検査などの専門的な手技まで幅広く経験させてもらえる点も、島原病院の魅力の一つだと思います。自分で考え、実際に手を動かしてみる、そういったことが経験できる病院です。

選択にあたっての注意事項

当院には、精神科・産婦人科がありませんので、必要であれば大学病院研修中に行ってください。





概要

病床数：643床(H31年4月1日現在)
 医師数：常勤131人、期間職員87人、非常勤10人
 (H31年4月1日現在)
 1日平均外来患者数：774.0名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：530.1名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

94名(2019年3月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：351,330円
	2年次：366,030円
諸手当等	特殊勤務手当、時間外手術等従事手当
勤務形態	期間医師
保険	社会保険
医師賠償責任保険	個人任意加入
宿舎：有無	有り
：料金	10,837円(うち駐車場料2,037円)
住宅手当	無し
通勤手当	有り
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	無し(勤務として割振り)
宿日直・夜勤等の回数/月	5回(宿直の勤務割り)
宿日直・夜勤等の手当/1回	無し



専門医修練施設としての認定

三学会構成心臓血管外科専門医認定機構、呼吸器外科専門医認定機構、日本医学放射線科学会、日本インターベンショナルラジオロジー学会、日本眼科学会、日本感染症学会、日本肝臓学会、日本肝胆膵外科学会、日本救急医学会、日本胸部外科学会、日本形成外科学会、日本外科学会、日本血液学会、日本甲状腺学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器外科学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本産婦人科学会、日本耳鼻咽喉科学会、日本産産期・新生児医学会、日本循環器学会、日本消化器外科学会、日本消化器内視鏡学会、日本消化器病学会、日本小児科学会、日本静脈経腸栄養学会、日本神経学会、日本心血管インターベンション学会、日本腎臓学会、日本整形外科学会、日本精神神経学会、日本超音波医学会、日本てんかん学会、日本透析学会、日本糖尿病学会、日本内科学会、日本内分泌学会、日本乳癌学会、日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会、日本泌尿器科学会、日本皮膚科学会、日本病態栄養学会、日本病理学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本放射線腫瘍学会、日本麻酔科学会、日本輸血学会、日本輸血細胞治療学会、日本リウマチ学会、日本臨床細胞学会、日本臨床腫瘍学会、認定輸血検査技師制度協議会

長崎医療センター 教育センター 初期・後期研修担当

☎ 856-8562
 大村市久原2丁目1001-1

TEL:0957-52-3121
 FAX:0957-54-0292

お問い合わせ

●長崎空港から車で約15分 ●JR 大村駅から車で約10分
 ●JR 諫早駅から車で約20分 ●長崎自動車道木場インターからすぐ
 ●長崎自動車道大村インターから車で約15分 ●JR 岩松駅から徒歩20分

E-mail : 611-kensyu@mail.hosp.go.jp
 URL : <https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/>

【理念】

高い水準の知識と技術を培い
 さわやかな笑顔と真心で
 患者さん一人一人の人格を尊重し
 高度医療の提供を目指す



研修実施責任者

研修管理運営部長
 長岡 進矢

臨床研修
の特色

1. 研修病院としての50年にわたる伝統
 1971年よりプライマリケア習得を目指す研修教育を行ってきた。当時の厚生省研修モデル指定病院/全国3病院のひとつ (他は聖路加国際病院と沖縄県立中部病院)
2. 指導医の教育にかける熱意
3. 初期研修に必須の救命救急と総合診療科の充実
4. 大学病院並みの深さと市中病院並みの症例の多さ
5. 励ましあい、刺激し合う仲間たちの存在
6. 後期専門研修を見据えたテーラーメイドの研修プログラムと個別の進路指導
7. リサーチマインドを育てる臨床研究支援・学会発表
8. 手技取得のための計画的な講習会の実施



本院の
ココ
がおすすめ



指導医からの声

総合診療科
和泉 泰衛



当院は50年以上のローテーション研修を行って、各診療科の基本的なことを理解し最低限の全身管理を行うことができる医師を育成してきた。たすき掛けコースでは、当院でも指導が充実した診療科での研修を提供します。受け入れることができる人数は少ないですが、各学年20名以上の同期と研修が可能です。仲間と語り合い、切磋琢磨することで実りのある研修が期待できます。

研修医からの声

白髭 知之



私はトライアングルプログラムの一環で、最初の一年間の半年を長崎大学病院で研修を行い、残りの半年をここ長崎医療センターで研修を行っています。長崎医療センターは県央の医療の中核を担う病院で、一次・二次・三次全ての症例を受け入れているという特徴を持つ病院です。数、質ともに豊富な症例に接することが出来ます。私は総合診療科および救命センターでの研修をさせて頂いています。総合診療科では患者さんの社会的背景を考慮した診療の大切さ、救命センターでは初期対応から重症管理までを学ばせて頂きます。月に4-5回行う当直（内科、外科、小児科）も多くの症例を経験できる貴重な機会です。長崎医療センターは教育熱心な指導医が多く、屋根瓦式の教育体制が根付いている病院ですので、非常に濃密な学びを得ることが出来ます。皆さんもぜひ長崎医療センターでのたすきがけ、トライアングルを考えてみてください。

選択にあたっての注意事項

ローテイト12ヶ月の内訳は、総合診療科（3ヶ月）、救急科（3ヶ月）、麻酔科（2ヶ月）、選択科（4ヶ月）となります。





概要

病床数：594床(R1年10月1日現在)
 医師数：119名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：747名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：477名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

68名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：305,000円+65,000円(研修手当)※別途手当あり 2年次：310,000円+65,000円(研修手当)※別途手当あり
諸手当等	日当直手当、時間外手当(住宅手当・通勤手当については、支給条件有)
勤務形態	非常勤特別職医師
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入(個人任意加入)
宿舍：有無	有(定員あり)
：料金	15,000円
住宅手当	有(条件あり)
通勤手当	距離に応じて支給有
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	4回程度
宿日直・夜勤等の手当/1回	1年次：10,000円 2年次：15,000円



専門医修練施設としての認定

日本医学放射線学会放射線専門医修練協力機関、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本救急医学会救急科専門医指定施設、日本病理学会研修認定施設、日本リウマチ学会認定教育施設、日本内科学会認定医制度教育病院、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設、日本感染症学会連携研修施設、日本消化器病学会関連施設、日本消化器内視鏡学会認定専門医制度指導施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本心臓血管インターベンション学会研修関連施設、日本神経学会認定教育関連施設、日本血液学会認定血液研修施設、骨髄移植推進財団非血縁者間骨髄採取・移植認定施設、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会専門医制度認定施設、日本緩和医療学会認定研修施設、日本アレルギー学会認定準教育施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、呼吸器外科専門医合同委員会認定基幹施設、日本呼吸器外科学会、日本胸部外科学会認定施設、日本乳癌学会認定医、専門医制度認定施設、マンモグラフィ検診施設画像認定証、日本整形外科学会認定医制度研修施設、日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練施設、日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院、日本泌尿器科学会専門医制度教育施設、日本小児科学会専門医研修施設、日本周産期・新生児医学会周産期専門医認定研修施設、日本産科婦人科学会専門医制度卒業後研修指導施設、日本形成外科学会認定施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本耳鼻咽喉科科学会専門医研修施設、日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん専門医研修施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設、日本ペインクリニック専門医認定指定研修施設

佐世保市総合医療センター 総務課

◎〒857-8511
佐世保市平瀬町9-3TEL:0956-24-1515
FAX:0956-22-4641

お問い合わせ

◀JR/MRをご利用の場合▶ ●MR 佐世保中央駅から徒歩15分 ●JR 佐世保駅から車で7分
 ◀バスをご利用の場合▶ ●佐世保駅前から相浦・下船越方面へ10分

E-mail : kensyu@hospital.sasebo.nagasaki.jp
 URL : http://www.hospital.sasebo.nagasaki.jp/

【理念】

地域の基幹病院として、
 高度な医療を総合的に提供するとともに、
 明日を担う医療人を育成する。



研修実施責任者

救急集中治療科(診療科長)
 榎田 徹次

臨床研修
の特色

『北の大学病院』と形容されるほど、症例は集まり、難治例や珍しいものも多くありますが、市中病院である為軽症も一例に來ます。幅広くたくさんの症例を経験できる病院です。しかし、大学病院と比べ患者さんにとっても敷居が低い分、患者さんの要望が多かったり、経済的な面が問題になって教科書通りの治療が行えなかったり、家庭環境に配慮した治療方針がなければならなかったりと、より症例としてではなく、人間を診るのだということを実感、再認識できる病院だと思えます。また、当院には県北地区唯一の救命救急センターがあり、三次救急から一次・二次救急の初療研修が可能です。救急医療研修は初期研修の重要な項目です。救急患者に対して系統だてて診療を行うことにより適切

な診断にたどりつく喜びを経験でき、総合診療の研修にもつながります。地域医療研修は当院分院である宇久診療所で行え、本当の意味での離島地域医療の経験を積むことができます。佐世保市内には米軍基地があり、軍人を含む外国人の患者の診療にも携わることできます。また米軍診療所と提携し、定期的に米軍基地内での外来診療にも参画できます。当院には基幹型・協力型合わせて30名程の研修医が働いており、日々意見交換など通じてお互い高めあうことができます。



本院の
ココ
がおすすめ



指導医からの声

呼吸器内科
福田 雄一



■当院の特徴

当院は佐世保市から長崎県北地域の広い医療圏を担っているため、多くの患者さんが来院され、比較的軽症から三次救急症例まで様々です。2年目のたすきがけ病院として最適と思います。

■研修医にとって大事なこと

社会人としての常識、積極性と患者さんに対する真摯な態度が必要です。

■当院研修のおすすめポイント

- 1) 症例数が多く、いろいろな症例を経験したり手技を習得することができます。
- 2) どの診療科も非常に熱心な指導者が多いです。
- 3) 外国人症例を経験できます。また、米軍診療所医師による臨床英会話教室に参加したり、米軍診療所での実習もできます。

研修医からの声

松隈 遥



■たすきがけで研修してみても

私は1年目に長崎大学病院、2年目に佐世保市総合医療センターで研修するたすきがけコースを選択しました。私は他大学出身のため、1年目で各医局の雰囲気を知ることができ、また多方面に層の厚い人脈を得ることができてとても良かったと感じています。大学では稀な疾患を多く経験し、医師としての仕事の基盤となる系統的なレクチャーを受けることができました。2年目では主に当直業務を通して common disease に対する初期対応を多く経験できています。たすきがけによるいい所取りのメリットが存分に活かしていると感じます。同時に、佐世保総合は地域の中核病院でもあるため珍しい疾患にも触れることができます。また、私は2年目で佐世保市の宇久島という離島で研修するチャンスに恵まれました。指導医と共に宇久診療所で毎日大勢の外来患者を診る、処方する、適切なフォローを指示するというのは初めての経験で、正直最初は不安でした。行える検査、採用薬、外来受診できる頻度、常駐する医師の不足等、あらゆる制約がある中で医療を行っている現場があること。それを研修中に身を以て経験できたことは、私にとって大きな事であったと感じます。私達が初期研修をする場合は、多くの診療科や教育体制が整った病院である事が多く、そこでの経験は必要不可欠です。一方で、紹介される患者さんの背景やその後のフォローがどう行われているかを学ぶことも非常に重要だと思います。当院で研修することでこのような経験もでき、本当によかったと思います。

■学習環境について

新しく綺麗な研修医室を使う事ができ、勉強にも集中して取り組みます。Up To Date 等の電子ジャーナルも充実しており、論文検索も十分に行えます。また、1年目・2年目合わせて30人程度の研修医同士で情報交換や相談ができ、切磋琢磨し合える環境にあると思います。

■佐世保について

大きな商業施設などはありませんが、佐世保のアーケードには商店や飲食店が多く集まっていて、とても元気な街です！食事もお酒も美味しいお店が多く、仕事終わりは同期や上級医の先生方、スタッフの方々と交流を深めてリフレッシュしています。

■ひとこと

病院見学などで色々な先輩の話聞いて悩むこともあるかもしれませんが、自分に一番合うと思った病院・プログラムで一生懸命取り組む事が一番だと思います。少しでも興味のある方はぜひ見学お待ちしております！

研修医からの声

足利 裕哉



■総合医療センターの印象・雰囲気

佐世保市総合医療センターは、今年は協力型が7人・基幹型が22人(2年目10人、1年目12人)の計29人で研修しています。研修医の人数が他のたすきがけの病院よりも比較的多く、同期がたくさんいて、毎日雑談や当直の苦労話、症例で勉強になったことなど休み時間に話しています。業務で分からないことも、同期に気軽に相談できます。

■研修してみても

各診療科に Common disease から重症疾患の様々な患者がいて、いろいろな症例の診療や手技に携わることができます。また、救急当直も月に3~4回できつすぎることはありません。救急外来では first touch を経験でき、必ず上級医が1人はずいてくれるので、わからないことはすぐに相談でき、安心して診療を行えます。

■当院研修のおすすめポイント

研修医宿舎では時折、宴が開催されることも…。また、宿舎の近くには五番街や四ヶ町アーケードなど、衣食住(特に飲食!)には全く困らず、OFFの時も充実した時間を過ごせます。外国の方もたくさんいるので、ぜひ一度病院見学に来て、佐世保の雰囲気を味わってもらえたらと思います。



概要

病床数：312床(R1年10月現在)
 医師数：73名(うち、研修医6名)
 (R1年10月現在)
 1日平均外来患者数：532.5名(R1年8月現在)
 1日平均入院患者数：280.4名(R1年8月現在)

臨床研修
指導医数

36名(R1年8月現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：300,000円(別途当日直手当有) 2年次：315,000円(別途当日直手当有)
諸手当等	賞与(夏・冬)、当直手当、時間外手当
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院加入有(個人加入は任意)
宿舍：有無	無
：料金	
住宅手当	有り(50,000円)
通勤手当	有り
宿日直・夜勤等の有無	有り
宿日直・夜勤等の回数/月	4回程度
宿日直・夜勤等の手当/1回	20,000円

専門医修練施設としての認定

日本内科学会 教育病院、日本糖尿病学会 教育施設、日本リウマチ学会 教育施設、日本循環器学会 専門医研修施設、日本高血圧学会 専門医認定施設、日本心血管インターベンション治療学会 研修施設、日本神経学会 准教育施設、日本腎臓学会 研修施設、日本透視医学会 認定施設、日本消化器病学会 認定施設、日本消化器内視鏡学会 専門医制度指導施設、日本消化器外科学会 専門医修練施設、日本脳神経外科学会 専門医訓練施設、日本脳卒中学会 研修教育病院、日本外科学会 専門医制度修練施設、呼吸器外科専門医合同委員会 関連施設、日本乳がん学会 関連施設、日本整形外科学会 専門医制度研修施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設、胸部・腹部・浅大腿動脈ステントグラフト実施施設、血管内レーザー焼灼術実施・管理委員会 血管内レーザー焼灼術実施施設、下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術 実施施設、日本脈管学会 認定研修関連施設、日本救急医学会 専門医指定施設、日本医学放射線学会 専門医修練協力施設、日本ハイパーサーミア学会 認定施設、日本病理学会 研修認定施設B、日本臨床細胞学会 教育研修施設、日本緩和医療学会 研修施設、日本呼吸器学会 認定施設、日本呼吸器内視鏡学会 認定施設、日本病態栄養学会 栄養管理・NST 実施施設、日本脳神経血管内治療学会 研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設

医師臨床研修担当

©〒857-1165
 長崎県佐世保市大和町15番地

TEL:0956-33-7151
 FAX:0956-33-8557

お問い合わせ

E-mail : sch-kensyui@hakujujikai.or.jp
 URL : http://www.hakujujikai.or.jp/chuo/

【理念】

「患者さんが一日も早く社会に
 復帰されることを願います」



研修実施責任者

病院長
 碓 秀樹

臨床研修
の特色

救急医療及びプライマリーケアについては、内科、外科、麻酔科研修の際に年間を通じて、救急当直業務を指導医と共に、実践的教育を受けることができます。当院の年間救急搬送数は2,500件を超え、様々な症例の患者様を診ることができます。二次輪番日の当直に入り、初期の診察をして、その後指導医が指導するという体制を取っています。最初にトリアージする判断力が養われ、プライマリーケアの基礎的な知識が身に付きます。たとえ、重症や難しい症例にあたってとしても、医師のみならず看護師やコメディカルによるサポート体制が整っていますので、アドバイスを受けながら診療に集中することができます。



本院の ココ がおすすめ

研修続きでは緊張しっぱなし。時には息抜きも必要です。
当院ではランニングサークル等、汗を流す場もあり、
オン・オフのけじめをはっきりつけることができます。

指導医からの声

腎臓内科
中沢 将之



専科での研修はもちろんですが、当院は県北でも救急車搬送件数が多い病院で、多種多様な救急症例の診療を経験できると思います。カルテは自分専用の端末も準備されているなど、診療に無駄な時間が生じないように心配りもされています。一つの医局で医師間の垣根は低く、非常に皆さんフレンドリーなのでとても相談しやすい環境です。当院では医師はもちろん、コメディカル、事務職員の方々が皆一丸となって、医療・研修を支えてくれています。医療はチームで行うものなのだということが改めて実感できる病院です。是非当院で「リアルな医療」を習得しましょう！お待ちしております。

研修医からの声

松岡 隆太郎



佐世保中央病院はオープンな医局ということもあり、様々な診療科の先生方と毎日顔を合わせ、声をかけていただけます。診療科の垣根が低く、質問やコンサルタントも相談しやすい職場です。

研修医の人数も多すぎないため、研修医同士で日々学んだことを教えあったり、いろんな症例や手技をたくさん経験することができます。どの診療科でも指導医の先生方は教育熱心で、医療スタッフの方々ともしっかりとコミュニケーションをとりながら、患者さんの気持ちに一番に寄り添えるような診療を大切にしていきたいと思っています。

選択にあたっての注意事項

当院で研修できない診療科があります。希望される場合は1年目の大学病院での研修中に行ってください。(婦人科、精神科等)





概要

病床数：350床(R1年10月1日現在)
 医師数：55名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：347.1名(R1年9月累計実績)
 1日平均入院患者数：281.8名(R1年9月累計実績)

臨床研修
指導医数

26名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：287,870円(基本給)
	2年次：301,840円(基本給)
諸手当等	時間外手当、賞与(規程による)
勤務形態	常勤(長崎労災病院 2号嘱託)
保険	組合健康保険、厚生年金、確定給付付企業年金、確定拠出年金、労働災害補償保険
医師賠償責任保険	病院にて加入(個人任意加入)
宿舍：有無	有(単身用3戸)
：料金	宿舎料(9,315円/月)
住宅手当	
通勤手当	31,600円/上限
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時~○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	2~3階
宿日直・夜勤等の手当/1回	9,900円



専門医修練施設としての認定

日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会専門医制度関連認定施設、日本消化器病学会専門医制度関連施設、日本感染症学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本循環器学会循環器専門医研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本乳癌治療学会認定施設、日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会専門医制度認定施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本脊椎脊髄病学会臨床研修施設、日本脊髄脊髄病学会アドバンスコース登録施設、日本形成外科学会認定医研修施設、日本熱傷学会熱傷専門医認定研修施設、日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練施設、日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院、日本脳ドック学会認定脳ドック施設、マンモグラフィ検診制度管理中央委員会認定マンモグラフィ検診施設、日本麻酔学会麻酔科認定病院、日本集中治療医学会専門医研修施設、日本ペインクリニック学会指定研修施設、日本救急医学会救急科専門医指定施設、日本皮膚科学会専門医研修施設、日本肝臓学会関連施設

長崎労災病院

☎857-0134
 長崎県佐世保市瀬戸越2丁目12番5号

TEL:0956-49-2191
 FAX:0956-49-2356

お問い合わせ

- 西肥バス：「矢峰経由柚木行き」にて乗車「労災病院入口」にて下車
- MR 松浦鉄道：MR 左石駅、MR 泉福寺駅より徒歩10分

E-mail : shomu@nagsakih.johas.go.jp
 URL : http://nagsakih.johas.go.jp/

【理念】

勤労者と地域の皆様に良質な医療を提供します。



研修実施責任者

感染症内科部長
 古本 郎嗣

臨床研修
の特色

臨床研修制度の基本理念である医師としての人格を養い、医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、プライマリー・ケアの基本的な診療能力の習得を達成するために、当院と機能的に連携する研修協力病院及び研修協力施設で長崎労災病院群を構成し、1年目は当院で基礎科目の研修を行い、2年目に研修協力病院及び研修協力施設で必修科目、当院で選択科目の研修を行うプログラムとしている。特徴としては、内科系・外科系患者の急患が多く来院するので、症例が多く、広く急性期疾患に対応する能力を習得することが容易である。特に救急科においては専従専門医のマンツーマン指導が可能である。本院に無い小児科・産婦人科・精神科については近隣の病院の協力を得るので、病院間の連携のあり方を学び、また他施設の医療のあり方を学ぶ機会にも恵まれる。



本院の ココ がおすすめ

院長のおすすめポイント：本院のキーワードは勤労者医療と地域医療です。勤労者医療では治療と就労の両立支援です。例えば腰痛センターを中心に集約治療を、がん患者では化学療法を行いながらの就労復帰支援です。一方、急性期病院として地域医療支援病院の機能を担い救急車やドクターヘリでの搬送患者の救急・ICU 専門専従医による診療体制が整備され、予定・緊急手術症例（整形外科・脳外科・外科中心）も非常に多く麻酔科での全身管理も行えるのが特徴です。中規模病院なのでマンツーマンで指導を受けられ効率よい診療経験ができ、各科の指導体制も充実しています。なお、医局新年会、病院見学及びその後の懇親会にも是非ご参加下さい。

指導医からの声

感染症、一般内科
古本 朗嗣



①日頃よりどんな点に注意して診療を行っていますか？
内科診療、感染症診療問わず、オーソドックスな方法ですが、患者さんの症状、背景（疫学的なものも含む）をしっかりと聴取し、特に感染症なのか非感染性疾患なのかシステムレビュー、身体所見を確認しながら鑑別診断を行い、問題臓器を特定し、その原因を臨床推論に基づいて可能な限りシステマチックに探るようにしています。その中で患者さんやそのご家族の考えや希望なども確認し、治療に生かすようにしています。
②研修医に何を望んでいますか？
全ての患者さんが教科書です。貪欲に一例一例から学び、担当の患者さんは自分が最も良く知っているという自負を持ち、主治医力を培うよう頑張ってください。また一緒に働いている多くのスタッフにも感謝の念を忘れずに研修を進めて下さい。
③研修のおすすめポイントは？
当院は15診療科、350床を有する中規模急性期病院としてその役割を担っており、佐賀県境に面した佐世保市北部に位置しているため、佐世保市のみでなく佐賀県の伊万里市、有田町方面、更には長崎県北の平戸市、松浦市方面からも多数の患者さんが来院され長崎県北医療を支えている医療機関です。特徴として当院は外科系診療科が充実しており、外傷、脳血管障害、急性腹症などの外科系救急疾患の診療、研修が可能です。集中治療室も整備されており、敗血症性ショック、急性呼吸不全、急性心不全、侵襲性の高い術後など、全身管理が必要な重篤な患者さんの診療研修が可能です。内科診療科は循環器、消化器、呼吸器、総合内科、感染症のグループがあります。コモンディージーズ、高齢者医療のみならず、悪性腫瘍を含めた各臓器疾患を担当し、外来研修、カンファレンス、勉強会を通じて内科臨床の基礎力を培うことが可能です。私自身は2015年4月に感染症内科のチーフとして大学病院から当院に赴任しましたが、当院は中規模病院であるが故に各科の垣根は低く、円滑に診療が行えることが特徴です。初期研修医の先生にとってプライマリーケア、入院管理、地域医療を学べるポテンシャルを持った施設と思います。我々指導医も研修医の先生から学ぶ事も多いものです。互いに切磋琢磨し、双方向性の研修を行って行きましょう。

指導医からの声

整形外科
馬場 秀夫



①日頃よりどんな点に注意して診療を行っていますか？
・問診、診察、画像等を使用し総合的に判断し診断すること
・疾患について勉強し治療方針について指導医に相談すること
・手術に関してはアプローチ方法も含め疾患について充分把握の上望むこと
②研修医に何を望んでいますか？
・多くのことを吸収するために積極的に治療に携わること
③研修のおすすめポイントは？
当病院は初歩的な治療から難易度が高い治療まで多くのスタッフと症例より学ぶことが可能です。1つの疾患を深く学ぶことも大切ですが、当院は多くの症例と接し経験を積むことが可能です。
当病院は佐世保市にあり佐世保市以外にも長崎県北部や佐賀県西部から数多くの患者さんが来院されます。当院は整形外科、脳神経外科、外科を中心とした外科系の急性期医療にも力を入れています。緊急手術から慢性期疾患まで手術症例数は年間3,000例を越えており、ICU、救急医療などの麻酔科が充実しているのも特徴です。また、屋上ヘリポートを有しており、多くの重症患者さんがドクターヘリにより搬入されます。整形外科は多岐に渡る疾患を小児から高齢者まで診断から手術を基本とする治療までトータルで行います。また、疾患に対する治療効果が術直後から四肢機能でわかる大変魅力のある診療科です。当院においては骨折などの一般外傷、脊椎外科、四肢関節外科、スポーツ整形外科を中心に年間2,000例を越える手術を専門医、指導医が臨床研修カリキュラムに従ってきめ細やかな指導を行っており、医療技術の習得に加え学会発表、論文作成に関しても指導を受けることができます。当院は地域拠点病院として様々な症例に対し多くの経験を積むことが可能です。また海の幸にも恵まれ九十九島国立公園の絶景など自然も満喫できます。わたしは学生時代はラグビーをしておりました。その経験から仕事もチームワークが大切だと考え診療を行っております。是非チームワークで共に働きましょう。お待ちしております。

研修医からの声

小泉 陽介



2ヶ月間、感染症内科・総合内科で研修させていただきました。長崎労災病院は佐世保市の中規模病院として役割を担っており、大学など3次病院とはまた違った疾患や患者さんを診ることが出来ます。高齢者の肺炎など common な疾患から、時にはICUに入室して全身管理を行うような重症例まで経験させていただき、分野を問わない総合的な内科の経験を積むことが出来ました。また、月に1回他院との症例勉強会や週に複数回院内で行う臨床推論の勉強会もあり、非常に熱心な教育を受けることが出来ます。研修中は医局に1つ机を割り当ていただき（衝立で隔離されてます）、プライベート感もしっかりあります。宿舎は病院に隣接しており、コンビニもすぐ近くにあり。公私ともにとても充実した研修を行うことが出来ました。

選択にあたっての注意事項

外科系のみではなく、内科系も感染症内科が新設され総合診療的な指導体制も充実しているので内科研修も受け入れ可能です。また、整形外科症例・脳神経外科症例が多いのでそれらの画像診断を研修するのにも有効です。（平成26年12月には整形外科選択2年目初期研修医の先生が放射線科で研修されました。）



病院長
福崎 誠



概要

病床数：285床(R1年10月1日現在)
 医師数：18名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：137.9名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：222.4名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

7名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：300,000円 2年次：330,000円
諸手当等	無し
勤務形態	非常勤職員
保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
医師賠償責任保険	個人任意加入
宿舎：有無	有り
：料金	1日 1,000円~1,500円
住宅手当	無し
通勤手当	有り
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時~○時	無し
宿日直・夜勤等の回数/月	
宿日直・夜勤等の手当/1回	

専門医修練施設としての認定

認定医研修施設(内科学会)

専門医研修施設(外科学会、神経学会、循環器学会、脳神経外科学会、整形外科学会、病理学会)

その他認定施設(アフェレシス学会、日本定位・機能神経外科学会)



独立行政法人機構長崎川棚医療センター

☎ 859-3615
 長崎県東彼杵郡川棚町下組郷2005-1

TEL:0956-82-3121
 FAX:0956-83-3710

お問い合わせ

- JR川棚駅から徒歩10分。タクシーで2分。
- 長崎自動車道・東そのぎICから国道205号線(ハウステンボス方面)約15分。

E-mail : okabe.tatsue.zx@mail.hosp.go.jp
 URL : https://nkmc.hosp.go.jp/

【理念】

「さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療をめざします」
 そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとりを大切にします。



研修実施責任者

臨床研究部長
 福留 隆泰

臨床研修
の特色

救急から専門的医療まで豊富な症例を経験出来、マンツーマンでの指導に加え、各科でのカンファランス、他の診療科・部門との合同カンファランスで医師として必要な知識・技術を身につけるとともに、患者さん及び家族とのコミュニケーション、医師としての倫理、チーム医療における医師の役割について研修する。診療科の垣根がなく、研修医が少人数のため多くの症例を経験することが可能で、家庭的雰囲気の中で研修が可能である。当院は近隣地域における急性期病院としての機能を十分果たすことを責務とし、地域医療支援病院としても「あじさいネット」を有効に活用し連携を深めており、内容の濃い研修が出来ます。



本院の ココ がおすすめ

当院は長崎県の県央に位置し、風光明媚な大村湾に面し、「病む人のために病む人の望む安心・安全な医療を提供します」を基本理念としている。地域医療支援病院として専門医療、救急医療を提供し地域医療に貢献している。臨床研究部は神経領域の臨床研究・基礎研究を行っており長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床神経科学講座として全国的に情報発信している。特色ある医療としては、免疫性神経疾患に対する血漿交換療法や脳神経外科と神経内科が連携して難治性のパーキンソン病に対する脳深部刺激療法等に取り組んでいる。脳卒中においては、長崎県地域脳卒中センターとして機能し、神経難病の医療においては、長崎県難病医療ネットワークの拠点施設として機能している。また結核を中心とした呼吸器疾患の拠点病院にもなっている。

指導医からの声

神経内科
前田 泰宏



当院では、神経内科の全般的な研修とともに、パーキンソン病などに対する脳深部刺激療法や難治性疼痛に対する脊髄刺激療法、痙縮に対するバクロフェン髄注療法など、神経疾患に対して脳神経外科と協力しながら積極的に治療を試み、治る神経内科を目指しています。また、初期研修修了後には、長崎大学医歯薬総合研究科連携大学院として、2講座開設しており、医師として勤務しながら臨床研究を行い、学位取得の道も開かれています。

研修医からの声

諸隈 暢



長崎川棚医療センターにて、神経内科2ヶ月研修させていただきました。神経難病の疾患（パーキンソン病、アルツハイマー型認知症など）を診ること、脳梗塞での救急対応を行うなど貴重な経験を得ることができました。また、神経系の問診や診療所見の取り方など、今後医師として必要なスキルも得ることができました。英語の論文を読む機会もあり、自分は英語が不慣れで苦労しましたが良い刺激になりました。先生方またコメディカルの方々にも優しくご指導して頂き、2ヶ月の研修期間は充実したものとなりました。感謝しています。

選択にあたっての注意事項

- ・脳神経内科、循環器内科、消化器内科、の研修が可能
- ・一般外科、脳神経外科の研修が可能
- ・他施設では経験出来ない結核の研修が可能
- ・上記以外に臨床研究部での研究への参加も歓迎





概要

病床数：413床(H31年4月1日現在)
 医師数：66名(H31年4月1日現在)
 1日平均外来患者数：512人(H30年度実績)
 1日平均入院患者数：260人(H30年度実績)

臨床研修
指導医数

16名(H31年4月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：300,000円(別途諸手当有り) 2年次：315,000円(別途諸手当有り)
諸手当等	時間外手当、宿日直手当、休日手当、年末年始手当、賞与有り
勤務形態	常勤(健保職員)
保険	協会けんぽ、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入(個人任意加入)
宿舍：有無	有り
：料金	単身用宿舍を無償貸与
住宅手当	—
通勤手当	規程により支給※原則、院内宿舎を無償にて貸与
宿日直・夜勤等の有無/時間帯	有り/時間帯：17時30分～翌8時30分
宿日直・夜勤等の回数/月	3～4回程度
宿日直・夜勤等の手当/1回	13,000～21,000円



専門医修練施設としての認定

日本消化器病学会認定施設、日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本透析医学会専門医教育関連施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設、日本産婦人科学会認定医制度専攻医指導施設、日本産婦人科学会婦人科腫瘍登録施設、日本小児科学会専門医研修施設、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本臨床細胞学会認定施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働認定施設、マンモグラフィ検診施設画像認定、日本産産期・新生児医学会・産産期母体・胎児専門医暫定研修施設、関連11学会認定ステントグラフト実施施設、日本腎臓学会研修施設、日本小児口腔外科学会研修施設、日本循環器専門医研修関連施設、日本アレルギー学会教育施設、日本口腔外科学会認定研修施設、生殖医療専門医制度研修連携施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、下肢静脈瘤血管内焼灼術実施施設、小児慢性特定疾病指定医、NCD施設会員、日本頭頸部外科学会準認定施設、腎臓移植推進協力病院、日本ペインクリニック学会指定研修施設、日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設群、日本循環器学会2017年度循環器疾患診療実態調査参加施設、母体保護法指定医師研修機関

佐世保共済病院 総務課

☎ 858-8575
 佐世保市島地町10-17

TEL:0956-22-5136
 FAX:0956-25-0662

お問い合わせ

- JR 佐世保駅よりタクシーで7分
- 佐世保中央 IC から車で2分

E-mail : t-kyo@kkr.sasebo.nagasaki.jp
 URL : http://www.kkr.sasebo.nagasaki.jp/

【理念】

博愛の精神・人の和・自己研鑽



研修実施責任者

腫瘍内科(院長)
 井口 東郎

臨床研修
の特色

当院は創立以来100余年を迎える歴史ある病院でもあり、佐世保市と長崎県北地区の急性期医療を担う中核病院(地域医療支援病院、救急告示病院)としての役割を果たしています。循環器内科ではPCI含む年100例以上のカテーテル検査を実施しています。外科部門では消化管、肝胆膵、乳腺疾患などの手術に力を入れており、体へのダメージの少ない内視鏡による処置や、小さな創で手術を行う腹腔鏡下手術を行なっています。産婦人科では腹腔鏡下手術などで県内有数の治療実績があり、他病院からの研修医も定期的に受け入れております。救急車搬入件数も毎月100台以上あり、毎年救急救命士の方の実習を受け入れております。基本的疾患を経験し、basic skillを習得する上での十分な症例数もあります。



本院の ココ がおすすめ

- ・診療科の垣根が低く、各診療科間で気軽に話し合える雰囲気です。
- ・当院が所属している国家公務員共済組合連合会では全国33か所の医療施設を運営。虎の門病院分院（神奈川県）と浜の町病院（福岡県）に「シミュレーション・ラボセンター」を併設しています。センターが主催する、全国の連合会病院の初期研修医対象の研修に参加が可能です。
- ・佐世保米海軍診療所でのカンファランスの参加や、プライマリケア等の診療の見学も可能です。
- ・病院はイオン佐世保店や佐世保中央駅、さらには四ヶ町アーケードにも直結していますので快適な生活を送ることができます。
- ・病院敷地内に臨床研修医用の宿舎を用意しています。バス・トイレを備えた個室で、居室は2部屋あります。また、家電（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ）も備え付けなので買い揃える必要もありません。
- ・病院行事も多く、また地域交流行事にも積極的に参加していますので、研修期間中は楽しいイベントも充実しています。

指導医からの声

麻酔科
深野 拓



- ・指導医からマンツーマン指導が受けられます。大学病院と比べて各科の垣根を超えた珍しい症例や処置を、より多く経験できます。
- ・外国の患者さんと触れ合う機会が多く、希望すれば米海軍診療所に行くことができます。
- ・気管挿管は基本ですので何例も経験してもらいます。緊急時に対応できる基本的な技術に加えて、役に立つことを残せるように心がけて指導しています。
- ・当院はイベント（九十九島遊覧船貸し切りの納涼会、佐世保川ボートレースなど）も多く佐世保のイベントを満喫できます。

研修医からの声

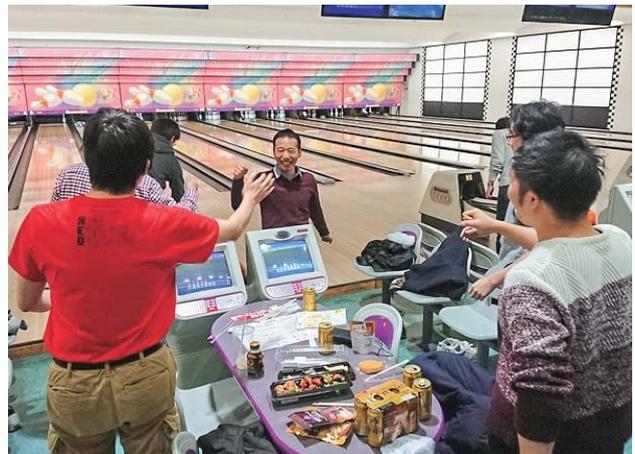
蓼川 葉子



研修医からの声 佐世保共済病院は他大学の医局の先生も多いですが、みなさん温かく迎え入れてくれます。大学と違って指導医からのマンツーマン指導のため、自分がやりたいことをさせてもらうことができます。大学の研修では見ることがないような、common disease をしっかり診ることが出来るので、将来どの科にいても役立つようなことばかりです。先生方も指導熱心で手技を多くさせてあげようという気遣いがあり、色んなことに挑戦させてくれる上、しっかりとサポートもしてくれます。コメディカルの方々もとても親切です。また、市内中心部に隣接しているので佐世保の街を楽しむことができ、それもまた魅力的です。

選択にあたっての注意事項

研修内容については相談に応じますので、当院総務課までお問い合わせ下さい。病院見学も、随時受け付けております。一人ひとりの要望に合わせたスケジュールを計画しますので、ご希望の期間・日時、希望する科をご連絡下さい。遠方の方は宿泊施設も準備いたします。





概要

病床数：304床(R1年10月1日現在)
 医師数：33名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：593.6名(H30年度実績)
 1日平均入院患者数：183.1名(H30年度実績)

臨床研修
指導医数

14名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：431,000円 2年次：451,000円
諸手当等	当直手当・時間外手当
勤務形態	会計年度任用職員
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入(個人加入は任意)
宿舍：有無	有
：料金	17,600円
住宅手当	無
通勤手当	有(通勤距離2 km 以上の場合)
宿直・夜勤等の有無/時間帯：●時~○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	1年次：7,000円、2年次：10,000円



専門医修練施設としての認定

日本呼吸器学会専門医制度関連施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関、日本精神神経学会専門医制度研修施設、日本外科学会外科専門医制度指定施設、日本内科学会認定制度教育関連病院、日本がん治療認定医機構認定研修施設、肝疾患専門医療機関、日本循環器学会循環器専門医研修関連施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本乳癌学会専門医制度関連施設、日本肝臓学会肝臓専門医制度関連施設、日本透析医学会教育関連施設

長崎県五島中央病院

☎ 853-0031
 長崎県五島市吉久木町205番地

TEL:0959-72-3181
 FAX: 0959-72-2881

お問い合わせ

- 福江空港から車で約10分
- 福江港から車で約10分

E-mail : sasano@gotocyuoh-hospital.jp
 URL : <http://resident.gotocyuoh-hospital.jp/>

【理念】

五島の地域医療に貢献し、
 患者様に信頼される病院を目指します。



研修実施責任者

医療局長兼地域医療連携部長
 福嶋 伸良

臨床研修
の特色

- ・ 五島市唯一の総合病院かつ中核病院であり、重症疾患、救急患者対応を経験できる。
- ・ Common disease が豊富で、プライマリケア、総合診療を十分に学ぶことができる。
- ・ 専門医による指導と高度医療機器も備えられており、本土の基幹病院に劣らない専門的医療が経験できる。
- ・ 中規模病院なので、各科医師間の垣根が低く、他科にも気軽に相談できる。
- ・ 上級医との距離が近いので、密な指導が受けられる。
- ・ 高齢化先進地域であり、病病・病診連携や施設との連携の実践で、その重要性を学ぶことができる。

本院の ココ がおすすめ

・豊かで美しい自然に囲まれており、食べ物もおいしい。

指導医からの声

内科(消化器)
福嶋 伸良



これから日本の医療を担っていく若き医師たちが最初に過ごす二年間を、最も充実した実りのあるものにするにはどうすればよいか、このことを念頭に五島中央病院では研修プログラムを刷新し、研修医の先生達が満足できるよう配慮しています。比較的大きな離島で唯一の基幹病院であることは、臨床研修を行うにあたって理想的と思っています。ほぼ全ての疾患が集まり、断ることのできない医療体制の中で、密な指導を受けながら、先端医療から高齢者医療まで、プライマリケアから救急対応まで経験することができます。日本の西端の島で、美しい自然と穏やかな人たちに囲まれて、社会人最初の年月を共に過ごし、ともに成長しましょう。

研修医からの声

東 祥嗣



下五島は人口約3万人程度の小さな島で、人口比率は高齢者が多くを占めます。入院患者の大半が70代後半以上で、90代のかたも多くいらっしゃいます。高齢者は若年者と違い、合併症は多く、輸液管理だけでも苦労しました。また、栄養管理やせん妄対策などの入院管理や、退院後の対応など社会的背景に配慮するなど「患者さん」を診るという点で大変勉強になりました。研修医は少ないため様々な症例や予約外診療救急車対応、基本的手技の経験は大変しやすいと思います。画像読影も充実した環境でたくさんの症例で実施できたことは本当に貴重な経験でした。また、職種間の垣根が大変低く、検査手技もいろいろとさせていただきました。検査の感度、特異度について大変勉強になりました。この病院では都会の病院や大学病院のような最先端の治療はできませんが、基本的な、経験、知識を学ぶ必要がある研修医にとってはとてもよい病院だと思います。

選択にあたっての注意事項

小児科は人事異動次第で指導医が不在になり、他医療機関での研修になる可能性があります。





概要

病床数：186床(R1年10月1日現在)
 医師数：25名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：140名(H30年度実績)
 1日平均入院患者数：493名(H30年度実績)

臨床研修
指導医数

9名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：351,330円(別途諸手当有) 2年次：366,030円(別途諸手当有)
諸手当等	時間外手当・休日手当・当直手当・研修手当・図書購入費補助
勤務形態	会計年度任用職員(パートタイム)
保険	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	加入
宿舍：有無	有
：料金	0円(光熱費込)
住宅手当	無
通勤手当	無
宿直・夜勤等の有無/時間帯：●時~○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	10,500円

専門医修練施設としての認定

日本整形外科学会専門医教育施設、泌尿器科専門医教育施設、日本外科学会専門医制度関連施設、日本消化器病学会専門医制度関連施設、日本消化器外科学会専門医制度関連施設



長崎県上五島病院

☎ 857-4404
 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷1549-11

TEL:0959-52-3000
 FAX:0959-52-2981

お問い合わせ

●長崎港より鯛之浦高速船100分、佐世保港より有川港高速船85分

E-mail : fnakamura@kamigoto-hospital.jp
 URL : <https://www.kamigoto-hospital.jp/>

【理念】

地域と共に歩み、信頼され親しまれる病院



研修実施責任者

院長
 神田 聡

臨床研修
の特色

上五島病院は上五島地域の唯一の基幹病院として、地域の診療所、開業医、老人保健施設、老人ホームなどの施設と連携をとりながら、初期総合診療から専門診療までを行っています。訪問看護ステーションも併設し、学校保健、母子保健、産業保健、検診事業に取組み、地域に根ざした包括ケアを実施しています。プライマリーケアから専門医まで幅広く研修することができます。



本院の ココ がおすすめ

院内旅行、大運動会、歓送迎会等イベントが充実しています。

指導医からの声

内科
山川 大介



各科の垣根が低いため、症例や手技に関しては積極性や熱意があれば幅広く体験することができます。また、高齢者が多く住む地域ですので、疾患に苦しむ高齢者を地域でどう支えるかを考えるところとしても最適です。患者さんは皆いい人で話しやすいです。

研修医からの声

佐藤 俊輔



初診から退院まで1人の患者を通して診ることが出来ます。先生方が若く熱意にあふれています。また、他科への相談の垣根が近いです。プライマリケアを志す学生さんは勿論のこと、マイナー科に進もうと考えている学生も、commonな疾患を診るという点で離島はおすすめできる環境です。

選択にあたっての注意事項

官舎は、電化製品（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、炊飯器、掃除機等）すべて揃っています。





概要

病床数：179床(H31年4月1日現在)
 医師数：26人(H31年4月1日現在)
 1日平均外来患者数：270人(H30年実績)
 1日平均入院患者数：135人(H30年実績)

臨床研修
指導医数

12名(H31年4月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：330,000円(別途諸手当有)
	2年次：340,000円(別途諸手当有)
諸手当等	
勤務形態	月曜日～金曜日8：30～17：00 土曜日8：30～12：00
保険	健康保険・雇用保険・厚生年金・労災保険
医師賠償責任保険	病院加入有 個人は任意加入
宿舍：有無	有
：料金	25,000円/月
住宅手当	無
通勤手当	有
宿直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有/17：00～翌日8：30
宿日直・夜勤等の回数/月	4回程度/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	1年目10,000円 2年目20,000円



専門医修練施設としての認定

日本内科学会認定教育関連施設・日本腎臓学会研修施設・日本透析医学会認定施設・日本消化器病学会認定施設・日本感染症学会研修施設・日本呼吸器学会認定施設・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設・日本糖尿病学会認定教育施設・日本甲状腺学会認定専門施設・日本外科学会外科専門医制度修練施設・日本消化器外科学会専門医修練施設・日本大腸肛門病学会認定施設・日本乳癌学会関連施設・日本胸外科学会教育関連施設・三学会構成心臓血管外科専門医認定基幹施設・日本心血管インターベンション治療学会研修施設・胸部ステントグラフト実施施設・腹部ステントグラフト実施施設・浅大動脈ステントグラフト実施施設・下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設・日本泌尿器科学会専門医教育施設

医療法人 光晴会病院

☎852-8053
 長崎県長崎市葉山1丁目3番12号

TEL:095-857-3533
 FAX:095-857-2572

お問い合わせ

①車にて：JR長崎駅より約20分 ②JRにて：JR長と線道ノ尾駅下車徒歩2分
 ③バスにて：長崎バス道ノ尾下車徒歩1分

E-mail：info@kouseikai.org
 URL：https://www.kouseikai.org/

【理念】

- ① Humanism 医療の原点に立った心温まる医療
- ② High Level 高度医療の提供
- ③ High Growth 職員一同連携し仕事を通じての人的成長



研修実施責任者

外科(病院長)
 岡田 和也

臨床研修
の特色

当院は長崎市北部の道ノ尾駅に隣接した国道沿いに立地しており、長崎市北部ならびに西彼地区の基幹病院として循環器や消化器、呼吸器、腎・泌尿器科疾患、糖尿病などに対する専門性の高い診療を経験することができます。救急告示病院である当院では、循環器や消化器、呼吸器などの救急医療も学ぶことが可能です。また、心臓カテーテルや消化管内視鏡・気管支鏡などの検査が多く、加えて心臓血管外科や消化器外科などの手術症例も多いため、診断から治療に至るまで一貫した研修を受けることができます。診療科間の垣根が低く病院全体がアットホームな雰囲気、コメディカルと共に複数の診療科がチームとなってコミュニケーションを取りながら診療を行っています。地域医療における最前線の現場を経験できる環境が整っていますので、地域に根ざした中規模病院ならではの臨床研修を経験して頂きたいと考えております。



本院の ココ がおすすめ

～専門性の高い研修プログラムを提供します～

- ①あなたの希望に応じた柔軟なプログラムで研修が可能です。
- ②一般的な疾患から専門性の高い疾患まで、実践に即した症例が経験できます。
- ③中規模病院ならではの、アットホームで密度の高い研修が受けられます。
- ④経験豊富な各分野の指導医が親身になって指導します！

指導医からの声

外科(病院長)
岡田 和也



私達光晴会病院は長崎北部地域の中核病院です。近隣の診療所の先生から患者さんの紹介があります。このため内科は呼吸器・消化器・透析・糖尿病・循環器、外科は消化器、心臓血管と標榜しており、専門性の高い診療を提供しています。いわゆる初期診断をつけるという意味では物足りないかもしれませんが、長崎市内の病院で専門性の高い検査や手技を学びたい方にはピッタリです。救急車搬入が月60件と多いのも特徴です。救急初期対応を学べる環境であることも当院の特徴だと思います。透析科、心臓血管外科といった非常に専門性の高い診療科がありますので、血液透析の実際や心臓血管外科手術を経験できる点は、他病院にはない特徴といえます。総合内科がないため common disease を対象とする総合診療はできませんが、『たすきがけでこの分野を特に勉強したい』という研修医には当院での研修は最適だと思います。当院はリハビリにも力を入れていますので、理学療法士と一緒にリハビリを学ぶこともできます。さまざまな処置や手技を自分の手で数多く経験できる点、大学病院のようにカンファに追われることなく調べたり勉強したりする“自分の時間”がある点、それぞれの専門医の治療の実際や考え方を学べる点など中規模病院ならではの特色を生かした私共のプログラムは貴方の要望に柔軟に答えられると思います。もちろん患者さんやご家族との関わり、スタッフ間のコミュニケーションに不安がないようにサポートしていきます。また医局は全科ひとつですので垣根なく何でも相談することができます。昼食を取りながら気になる患者さんのことを相談することは日常的な光景です。外科のみならず病院全体として向上心を持って診療にあたる雰囲気があると思います。病院が借り上げている宿舎の利用もできます。道ノ尾駅、道ノ尾バス停が病院的のすぐ近くにありますので通勤も便利です。当院での研修に参加して臨床の力をつけてください。

選択にあたっての注意事項

当院では研修できない診療科があります。
必要であれば大学病院研修中に行なってください。



概要

病床数：150床(R1年10月1日現在)
 医師数：21名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：214名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：126名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

12名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：300,000円 2年次：320,000円
諸手当等	
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舍：有無	有
：料金	20,000円～
住宅手当	無
通勤手当	病院内駐車場無料
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有 17：00～8：30
宿日直・夜勤等の回数/月	月4回程度
宿日直・夜勤等の手当/1回	15,000円/1回

専門医修練施設としての認定
 長崎大学病院の連携施設として参加しています。



医療法人厚生会 虹が丘病院

☎852-8055
 長崎県長崎市虹が丘町1番1号

TEL:095-856-1112
 FAX:095-857-7400

お問い合わせ

E-mail : jimubu@nijigaoka.org
 URL : www.nijigaoka.org

【理念】

患者第一主義の徹底
 安心と満足のゆく最高の医療の提供



研修実施責任者

副院長
 福島 徹也

臨床研修
の特色

長崎市北部にある病床数150床の中規模病院です。大規模病院とは異なり、地域に密着した医療を担っています。感冒、嘔吐下痢などの一般的疾患から、急性腹症、虚血性心疾患など急性期疾患、高血圧、糖尿病、慢性腎臓病などの生活習慣関連疾患、市中肺炎や睡眠時無呼吸症候群などの呼吸器疾患などを診察する機会が多いです。疾患別としては、下肢血管センターがあり、長崎県内のPAD治療の中心を担っており、外科的手術件数は全国トップクラスです。血管治療にあたっては、バイパス術、血管内治療など様々なアプローチをチームで行い、最新の救急治療にあたっています。また、下肢血管疾患がある場合は虚血性心疾患合併率も高く、全身血管病

としての治療を行います。循環器疾患に関しては、冠動脈や末梢動脈カテーテル治療を積極的に行っています。256列マルチスライスCTによる冠動脈CTや心臓MRIなど画像システムも充実しています。冠動脈評価だけでなく、心臓リハビリ室を新設し、心筋梗塞や心不全など心疾患患者の心臓リハビリを外来でも継続していくことができます。糖尿病診療はコーチング理論を取り入れ、できるだけ患者さんのやる気を出せるよう、チーム医療で取り組んでおります。糖尿病教室は月2クール施行しております。教科書的な教育ではなく、患者さんのやる気を導きだせるよう、毎週の病棟カンファで、スタッフ全員で共通認識を持ち、患者治療にあたっています。呼吸器内科では肺炎、肺気腫、喘息、慢性呼吸不全など多岐に渡る呼吸器疾患に対して、病初期から回復期まで、リハビリ室等と連携を取りながら診療を行っています。また、睡眠時無呼吸症候群検査および治療も施行しています。慢性腎臓病に対しては、透析予防から導入、維

持透析(血液透析および腹膜透析)まで行っております。急性期のCHDFなど体外循環治療も行い、集学的医療も可能です。消化器疾患は内視鏡検査、肝疾患治療、肝臓治療(TACE、RFA)、胆道系治療は全般に渡り行います。消化器外科では、ヘルニア、胆石手術、胃癌・大腸癌では手術から化学療法まで行います。各専門分野での診療はもちろんですが、総合診療内科の患者さんを多く診察する機会に恵まれています。中規模病院特有の科の垣根が低いことも特色です。平成30年4月より整形外科常勤医を2名採用しました。変形性股関節症の手術や脆弱性骨折の手術を行っています。

指導医からの声

糖尿病
福島 徹也



当院では、地域に密着した、温かい医療の提供と専門的疾患治療の提供の両立を目指しております。症例も専門分野から Common disease まで多岐に渡り、急性期疾患は勿論、老年医療で療養型病院への転院や、施設入所の流れなども学べます。

研修にあたっては、小さな医局（常勤医21名、各分野1~3名）とコンパクトな病院なので、相談は電話一本で気軽にできます。優しい先生ばかりで、若手に教えることも大好きですので、懇切丁寧に教えることができます。

医療スタッフも気軽に動いてくれますので、検査なども非常にスムーズに行うことができます。

長崎市内での地域医療を学びたい、経験したい方は是非研修に来て下さい。





概要

病床数：304床(R1年11月1日現在)
 医師数：23人(R1年11月1日現在)
 1日平均外来患者数：277人(H30年度実績)
 1日平均入院患者数：219人(H30年度実績)

臨床研修
指導医数

9名(R1年11月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：450,700円(諸手当含む)
	2年次：481,700円(諸手当含む)
諸手当等	
勤務形態	4週6休
保険	有
医師賠償責任保険	有
宿舍：有無	有
：料金	無料
住宅手当	有
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有 17:00～翌朝8:30
宿日直・夜勤等の回数/月	1～2回
宿日直・夜勤等の手当/1回	36,000円

専門医修練施設としての認定
 日本循環器学会専門医研修施設



社会医療法人 長崎記念病院

☎851-0301
 長崎市深堀町1丁目11番地54

TEL:095-871-1515
 FAX:095-871-1510

お問い合わせ

●長崎バス30番 深堀・深堀団地・香焼恵里・伊王島ターミナル行に乗りし、深堀一丁目にて降車(末石経由を除く)、または自家用車での通勤も可(長崎駅から車で30分)

E-mail :
 URL : <http://www.nmhp.or.jp/>

【理念】

地域のために、より良い医療を、心をこめて



研修実施責任者

病院長
 東 尚

臨床研修
の特色

ファーストタッチを多く経験できます。
 ☆気になることは専門の医師にすぐ聞きに行ける。
 ☆急性期、回復期、慢性期、介護病棟の役割と保険診療を理解☆訪問診療を経験できます。
 ☆コメディカルスタッフと協力したチーム医療
 ☆外来から入院へと同一患者さんを受けられます。
 ☆エビデンスを自ら調べて治療方針を決めてもらいます。
 ☆心電図、レントゲン検査の確認してもらいます。



本院の
ココ
がおすすめ

内科、外科、小児科など自分の研修希望に合わせて症例経験が可能です。
救急から慢性まで診ることができます。
1食250円で食べられる職員食堂・駐車場完備・学習支援あり・i+Land nagasaki (旧やすらぎ伊王島) へ車で15分！

指導医からの声

循環器内科
小出 優史



指導医は私だけでなく、消化器内科、外科、小児科、整形外科、にもいますので、幅広い分野で自分の希望することを経験できますし、手技も丁寧に指導してもらえます。医師としての基礎を再確認するいい機会になると思います。

研修医からの声

小出 俊朗



指導医だけでなく、常勤の医師も教育熱心な方が多く、手取り足取り指導してもらえます。豊富な選択肢の中から自分の希望する症例や手技を学べるところがとても魅力的です！！



概要

病床数：292床(R1年10月1日現在)
 医師数：51名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：282.3名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：215.2名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

26名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：350,000円/月 2年次：375,000円/月
諸手当等	時間外勤務手当
勤務形態	月～金 8：30～16：30
保険	健康保険、厚生年金、雇用保険
医師賠償責任保険	任意加入
宿舍：有無	無
：料金	－
住宅手当	無
通勤手当	有(2km以上)
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	3回/月
宿日直手当/1回	20,000円/回

専門医修練施設としての認定
 長崎大学病院の連携施設として参加しています。



国立病院機構 佐賀病院

◎〒849-8577
 佐賀県佐賀市日の出一丁目20-1

TEL:0952-30-7141
 FAX:0952-30-1866

お問い合わせ

●JR 佐賀駅より徒歩20分 ●バス(市営バス・昭和バス)は「市文化会館前」下車：徒歩1分 ●高速バス「総合体育館前」下車：徒歩3分 ●長崎自動車道路「佐賀大和IC」より車で10分

E-mail：606-kanriG@mail.hosp.go.jp
 URL：https://saga.hosp.go.jp/

【理念】

赤ちゃんからお年寄りまで患者さんにやさしい病院、家族にも思いやりのある病院、そして質の良い医療が提供できる病院をめざします。



研修実施責任者

院長
 円城寺 昭人

臨床研修
の特色

当院は佐賀市の中心部より北西約2 km、JR 佐賀駅より北方約1 kmの国道34号線に面した位置にあり292床15標榜診療科、定員医師現員45名の急性期型総合病院で年間5,000人以上の救急患者と約1,800人の救急車搬送患者を受け入れ2次救急病院としての機能を担っています。長崎大学出身の指導医も多く、長崎からはJRや車で1.5時間ほどの利便性で来ていただきやすい環境です。当院では長崎大学病院では研修する機会の少ない日常診療で遭遇することの多い疾患を経験でき、中規模病院で各診療科が有機的に機能しながら診療していますので、気軽に指導医に何でも相談できる診療体制をとっていることが当院の特徴です。また当院ではがん診療および育成専門医療を診

療の2本柱と位置づけているので特に内科および外科研修では多くの症例数の実地医療を経験し身につけることができます。また小児科は佐賀県における周産期新生児医療の三次医療施設として、小児一般診療では佐賀中部医療圏における二次医療施設としてその責務を果たしており多くの診療実績があります。また産婦人科の研修は周産期主体の実践型で具体的には研修1ヶ月目で産婦人科診察、検査、手術、術前術後管理に慣れていただきます。研修2ヶ月目には、帝王切開の前立ち(第1助手)、胎児超音波検査、会陰裂傷縫合を実践できることを目標に指導いたします。年間の実績は、分娩数600例弱、母体搬送約170例、早産約170例、産科手術約300例(帝王切開270例) 婦人科手術約100例

と豊富ですので、チーム医療の中で自然に臨床経験を積むことが可能です。そのほかにも循環器科、放射線科、麻酔科、整形外科、形成外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、病理診断科の研修が選択可能です。

本院の ココ がおすすめ

自分がしたいと思った事はすぐにさせてもらえます。やる気さえあれば非常に充実した研修ができます。先生達はみなさん気さくで、研修で回ってなくても色々な教えて頂けます。ドクター以外のスタッフにもすぐ顔を覚えられるので、飲み会だけでなくテニスやフットサルなどにも積極的に誘って頂けます。研修だけでなく、アフターファイブも非常に充実した時間を過ごせます。

指導医からの声

病理診断科
内橋 和芳



たすきがけ研修の魅力は大学病院での専門的研修と一般病院における日常診療の研修を交互に経験できることではないでしょうか。当院は管理型の研修医（定員5名）のほか、佐賀大学からのたすきがけや福岡の新古賀病院、青洲会病院などからも協力病院として研修医を受け入れています。短期間ではありますが他大学、他病院の研修医と一緒に研修することはお互い大変いい刺激になっているようです。長崎大学からも是非たすきがけでお越しください。

研修医からの声

池田 宏器

国立佐賀は300床程の中規模病院で、common diseaseを経験するのにちょうどいい規模の病院です。指導医の先生方との距離も近く、優しく丁寧に指導して下さります。また、自分のペースや希望に応じた研修ができることも魅力の一つです。1年目で国立佐賀を選択する場合は、各科の研修期間が長めに設定されていますので、一つ一つの症例をじっくり経験できます。2年目で選択する場合は小児、産婦の研修がお勧めです。総合周産期母子医療センターに指定されており、佐賀県内の未熟児の出産を一手に引き受けています。スタッフの方も優しく研修医も仲がいいので過ごしやすい環境です。是非研修に来てください。お待ちしております。

選択にあたっての注意事項

耳鼻咽喉科、脳神経外科はありません





概要

病床数：399床(R1年10月1日現在)
 医師数：97人(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：511.5名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：347.6名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

39名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：354,000円(賞与あり) 2年次：354,000円(賞与あり)
諸手当等	通勤手当
勤務形態	期間職員：8：30～16：30(基本的な勤務時間)
保険	政府管掌保険、厚生年金、雇用保険
医師賠償責任保険	個人加入(強制)
宿舍：有無	有(病院敷地内職員宿舍)
：料金	家賃：49,000円 共益費4,000円 駐車場1,000円
住宅手当	無
通勤手当	距離に応じて支給
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	4回程度/月
宿日直手当/1回	約9,000円/回

専門医修練施設としての認定

長崎大学、佐賀大学の連携施設として参加する予定です。

(※専修プログラムについては未定。)



国立病院機構 嬉野医療センター

☎〒843-0393

佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲4279-3

TEL:0954-43-1120(代)
FAX:0954-42-2452

お問い合わせ

- 車をご利用の方：長崎自動車道嬉野ICより6分●【JRバス】JR佐世保線武雄温泉駅下車、JRバス「嬉野温泉行」にて30分、「肥前築城」バス停下車徒歩2分
- 【祐徳バス】JR長崎本線肥前鹿島駅下車、祐徳バスセンターより祐徳バス「国立嬉野医療センター」行きにて28分「築城」バス停下車徒歩2分

E-mail：609-kyouikukensyu@mail.hosp.go.jp
 URL：http://www.uresino.go.jp/

【理念】

～ひとり一人を大切に～

医療は患者さんの為のものであり、安心で安全な医療の実践が必要である。ひとり一人を大切にすることは、この医療の実践が重要である。この「ひとり一人」は、患者さんのみならず当院に関係する全ての人たちを指し、ひとり一人が大切にされることによって、ひとり一人が周囲を大切にできる。このようにして、当院は人命を尊び人格を敬って医療に携わっていくものである。



研修実施責任者

教育研修部長
内藤 慎二

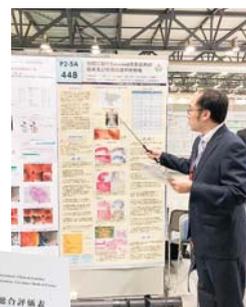
臨床研修
の特色

- i) 嬉野医療センター基幹型プログラムと ii) オール佐賀プログラム葉隠(嬉野医療センター)、 iii) 肥前シーボルトプログラム(長崎大学/佐賀大学たすきがけプログラム)の3つのプログラムを用意しています。
- ②適正な研修医数により、指導医の直接指導のもと一人あたり多くの症例・手技を経験できます。
- ③当院独自の研修評価表を作成しており、研修医は常時明確に経験すべき症例、習得すべき技術について確認しながら研修を進める事ができます。(写真：研修医総合評価表/UMC Handbook 2021年度からはオンライン上で行います。)
- ④ヘリポートを完備した地域完結型救命救急の

中核病院であり、救急医と共に7名の麻酔科医が全ての緊急手術に迅速対応しており充実した救急研修ができます。

- ⑤麻酔科が充実しており、そのため手術数も多く外科系の研修には最適です。
- ⑥消化器、循環器を中心とした内科症例が豊富で、多くの手技を習得可能です。
- ⑦4名の総合診療医による充実した総合診療研修。
- ⑧佐賀県南西部の小児医療の中核病院であり小児科医9名が在籍、common diseaseを中心に多くの小児疾患を経験できます。
- ⑨医師として不可欠な学会発表を義務付け論文作成を奨励しています。

[2年間の学会発表例：国際学会1回、全国学



会2回(写真)、地方会3回。当院研修医の多くが自分を筆頭著者とする論文を持っています。]

⑩医局は総合医局で各科の垣根がないアットホームな雰囲気であり、研修医はどこに所属していても気軽に相談ができます。

本院の ココ がおすすめ

1. 豊富な症例数により典型的且つ多彩な症例を数多く経験できます。
2. 指導医講習を受けた多くの熱血指導医(39名)が在籍しており、かれらの指導のもと多くの手技を習得できます。
3. 学会発表を義務付け、論文作成を奨励しています。(当院研修修了者の多くは自分の論文 (first name) を持っています。)
4. 研修医を対象としたセミナーや勉強会が定期的に行われています。(クリニカルセミナー/研修医のためのミニレクチャー/研修医患者プレゼン等)
5. ユニークな研修プログラム (オール佐賀プログラム集陽、肥前シーボルトプログラム)
6. 優しい医療環境 (医師スタッフは勿論、コメディカルや患者さんも本当に優しい人が多いです。)
7. 温泉とお茶の町であり、周りには研修に疲れたときにリフレッシュできる自然環境があります。

指導医からの声

呼吸器内科
佐々木 英祐



当院は、佐賀の南西部に位置し、医療圏としては佐賀県だけでなく長崎県もカバーしており、急性期から慢性期医療、癌診療、緩和医療など様々な診療をおこなっています。研修プログラムは、医師としての診断能力を知識と技術の面からそれぞれ高いレベルで習得できる様に作成しております。プライマリーケアのできる幅広い診断能力の習得だけでなく、専門性の高い知識と技術を習得できる様に各科協力して支えています。診療科によっては、院内だけでなく、長崎大学、佐賀大学でも研修が可能です。また、学術的な観点からは、学会発表を義務づけており、論文作成も積極的に勧めています。これは、我々が、臨床研修の2年間を単なる医療技術習得のための制度としての期間ではなく、生涯医師として成長していくための基盤となる重要な2年間であると考えているからです。2019年6月に新病院に移転をし、研修する環境も整っています。是非、一度見学にお越し下さい。地域中核病院としての当院の機能と役割、そして活気ある研修風景を見ることが出来ると思います。

研修医からの声

初期臨床研修医
広松 悟



当院の位置する嬉野は、佐賀と長崎の県境、日本三大美肌の湯で有名な自然豊かな温泉街です。嬉野医療センターは、地域中核病院として急性期から慢性期まで幅広く診療を行っています。研修の面では、病院の規模に比して、研修医の数は決して多い方ではありませんが、少数精鋭であるからこそ幅広く疾患を診ることができ指導も行き届きやすいため、理解を深めることができます。また教育研修のプログラムは非常に柔軟でありますので、自分の興味に合わせて研修を決めて行くことができます。目標を掲げて主体的かつ能動的な研修を行えるため、医師としての基盤を築くためにはとても素晴らしい環境と言えます。さらに、診療科の垣根が低く快くコンサルトできることや、後期研修医に気軽に相談できることも魅力の一つです。2019年6月からは新病院へ移転し、快適な環境で研修を行うことができます。是非、一度嬉野医療センターへ見学に来て頂き、研修先の一つとして考えて頂ければと思います。お待ちしております。

選択にあたっての注意事項

- ①精神科、血液内科はありません。(肥前精神医療センター、嬉野温泉病院。血液内科は長崎医療センターで行います。)
- ②地域医療は、平戸市立生月病院で行いません。





概要

病床数：213床(R2年1月1日現在)
 医師数：57名(R2年1月1日現在)
 1日平均外来患者数：223名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：194名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

25名(R2年1月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：350,000円 2年次：400,000円
諸手当等	引越し費用は病院負担(後清算) 交通費(病院規定に依る) 賞与有り(1年次：450,000円/年・2年次：800,000円/年)
勤務形態	常勤
保険	社会保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舍：有無	有り
：料金	・[ソノン(1K) 家賃：30,000円/月、駐車場、2,000円/月、水道料金1,500円/月、管理料2,000円/月、町費750円/月 ・[セリア(1K) 家賃：25,000円/月、駐車場、2,000円/月、水道料金3,180円/月、管理料2,000円/月、町費917円/月
住宅手当	寮に空きが無く外部に賃貸の場合、上限50,000にて家賃のみの半額を補助(病院借り上げ住宅規定に依る)
通勤手当	有り 公共交通機関：1ヶ月の定期代(上限50,000円) その他(自家用車等)：病院規定に依る
宿日直の有無	有り
宿日直の回数/月	日直1~2回/月、当直3~6回/月の合計4~6回/月
宿日直手当/1回	日当直：20,000円



専門医修練施設としての認定

内科臨床研修教育関連施設、日本循環器学会循環器専門医研修施設、日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設、日本呼吸器学会専門医制度認定施設、日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設、日本プライマリ・ケア連合学会認定施設、日本病院総合診療医学会認定施設、日本腎臓学会認定施設、日本神経学会認定施設(准教育施設)、日本脳卒中学会認定研修教育病院、日本脳神経外科学会関連施設、救急科専門医指定研修施設、日本外科学会専門医制度修練施設、日本整形外科学会認定専門医研修施設、日本形成外科学会専門医制度教育関連施設、日本放射線学会認定放射線科専門医修練機関、日本消化器病学会関連施設、日本麻酔科学会認定施設

臨床研修管理室

◎〒811-2361

福岡県糟屋郡粕屋町長者原西4丁目11番8号

TEL: (092) 939-0010 (内733又は893)

FAX: (092) 939-2515

お問い合わせ

①西鉄バス 天神方面より(所要時間約40分)：天神大和証券前(14)バス停より74番「青洲会病院」行き(妙見経由)乗車、青洲会病院/バス停下車(病院敷地内) ②JR伊賀駅(JR香椎線)から徒歩で約15分 ③JR原町駅(JR篠栗線(福北ゆたか線))から徒歩で約20分 ④福岡IC(九州自動車道)から車で約5分 ⑤多の津ランプ(福岡北九州高速道路)から車で約15分

E-mail : rresident@seisyukai.jp
 URL : http://www.f-seisyukai.jp

【理念】

- 1、医療人たる使命を自覚し、一視同仁、親切丁寧をモットーとする。
- 2、安心安全で、良質な医療・介護を提供する。
- 3、地域住民とともに健康と福祉の増進に貢献する。
- 4、最新の医療知識、技術の習得に努め、業務の改善に努力する。



研修実施責任者

副院長
 上田 剛資

臨床研修
の特色

“一生モノの臨床スキルを”

当院は、来院された患者さんを丁寧に診察し、専門性の必要とされる急性期から慢性期、また在宅医療へとつなげ、地域に根ざした医療を展開しており救急にも幅広く対応できることを特色としています。救急搬入件数は年間4,500件で、他の科をローテートしている場合でも救急の研修が可能です。また、当院は災害拠点病院でもあり、ドクターカー及び公的な救急車の同乗研修の機会もあります。

研修では各科の指導医が毎週1~3回研修医対象の勉強会を行っており、指導医とのマンツーマンに依る直接的な指導と多くの手技を学ぶこと、総合的な診療における知識や必要な手技の習得に力を入れています。



本院の ココ がおすすめ

当院は診療科ごとの垣根が低いので、他科専門医への相談がしやすい環境にあります。医局内で他科の先生に気軽に声をかけ、症例の相談をするということが日常的に行われております。毎週水曜の朝には医局全体の勉強会が行われており、他にも研修医向けの講義もローテートしている科に関係なく毎週行っていただいております。他科の先生方からより専門的な話をいつでも聞けるのは当院の魅力だと思います。病院全体が明るく元気な職場で、病院職員皆が働きやすい職場環境です。仕事以外ではコメディカルとの交流の機会も多く、親しみやすい環境です。スポーツをする職員も多く、医師会ではソフトボール、側隠間ではバレーボールのチームが有り、その他サイクリング、登山、スキー等季節によって内容を変えて希望者で集まり行動しています。個人的にもマラソン大会に出場する職員も複数名居られます。

指導医からの声

(内科) 総合内科
中里 未央



長崎大学研修医の皆様が、当院に研修に来られるのを心待ちにしております。当院は福岡市と糟屋郡の境界にあり、福岡市のベッドタウンにある急性期病院です。救急車は年間3,700台を超え、コモンディーズから専門性の高い症例まで豊富にもかかわらず、初期臨床研修医は定員2名/年と少ないという特徴があります。マッチングでも、指導医および症例数に比べて研修医数が少なく、ベテラン医師からきめ細やかな指導がなされると評価され募集定員以上の応募を頂いております。実際に指導医とマンツーマンで行う手技のチャンスが豊富にあり、胸腔穿刺、腹腔穿刺、腰椎穿刺などは複数回経験できることは間違いのないと思います。また、夜間救急をスタッフ医師とともに経験でき、二次救急病院ならではの、コモンディーズに隠れた重症疾患を、スピーディーに診断・治療することをファーストタッチから経験できます。そして、学会や研究会の発表を一人1回以上は発表していただいております。さらに青洲会グループでは、無床診療所、老人保健施設、有料老人ホーム、訪問看護、デイサービス、健診部門を持っており、予防から治療、そして在宅・介護といった一連の保健・医療・福祉の連携を経験出来ます。初期研修は将来に向けた基礎を築く大切な時期であり、理想の医師になるために充実した研修を受けていただきたいと考えており、私共は精一杯手助けおよび指導させていただきます。是非、福岡青洲会病院に研修にいらしてください。

研修医からの声

里見 直哉



福岡青洲会病院は福岡県糟屋郡の一角の医療の中核を担う病院です。病床数は213床であり規模としては中規模の病院になります。病床数といい、立地条件といい日本の地域の中核病院の典型的な病院であると思います。病床数としては中規模の病院ですが、症例数が足りないということではなく、十分な症例数を経験することができます。医局の垣根が低く、どの科の先生にも相談しやすく、経験したい手技などはどの科をまわっていても経験させてもらうことが可能です。研修するにあたって、救急の初期対応や時間外にウォークインで来られる患者さんの対応などは地域の中核病院ならではの経験ができると思います。研修について投げっぱなしの指導をされることは、まずありません。必ずフィードバックをもらえます。コメディカルの方との距離も近いので連携を取りやすく、とても働きやすい環境で研修することができます。また医師としての態度や働き方や、プライベートの時間の過ごし方など、手技や症例のこと以外にも、得られるものが多かったと個人的には思っています。是非、福岡青洲会病院で楽しく有意義な研修をしてもらえればと思います。

選択にあたっての注意事項

- ・病院見学は随時行っております。お気軽にお尋ね下さい。
- ・小児科、産婦人科、精神科、地域医療の研修は当院では実施できません。大学で研修を修了するようにして下さい。
- ・当院での選択科は、総合内科・循環器内科・呼吸器内科・脳神経内科・消化器内科・腎臓内科・外科・脳神経外科・整形外科・形成外科・救急科・麻酔科・放射線科・眼科となります。



概要

病床数：350床(R1年10月1日現在)
 医師数：87名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：527名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：238名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

37名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：320,000円
	2年次：340,000円
諸手当等	—
勤務形態	常勤嘱託
保険	全国健康保険協会
医師賠償責任保険	病院加入
宿舍：有無	—
：料金	—
住宅手当	家賃の半額 上限24,000円
通勤手当	—
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	3回~5回/月
宿日直手当/1回	5,300円

専門医修練施設としての認定

日本内科学会認定教育関連病院、日本循環器学会専門医研修施設、日本心血管インターベンション学会研修関連施設、日本神経学会准教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本消化器内視鏡学会認定指導施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本高血圧学会認定指導施設、日本動脈硬化化学会認定専門医認定教育施設、日本老年医学会認定施設、日本外科学会専門医修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設(認定施設)、日本胸部外科学会認定施設、日本外科感染症学会外科周術期感染管理教育施設、日本呼吸器外科学会専門医制度認定施設、日本小児科学会専門医研修施設、日本脳神経外科学会専門医訓練施設、日本脳卒中学会認定研修教育病院、日本整形外科学会認定医研修施設、日本形成外科学会認定医研修施設、日本眼科学会専門医研修施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本耳鼻咽喉科学会認定専門医研修施設、日本麻酔科学会麻酔指導病院、日本医学放射線学会専門医修練機関、日本超音波医学会専門医制度認定施設、日本救急医学会救急科専門医指定施設、日本プライマリケア学会認定研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本外傷学会外傷専門医研修施設、日本消化器病学会認定施設

北九州市立八幡病院事務局

◎〒805-0059

北九州市八幡東区尾倉二丁目6番2号

TEL:093-662-6565

FAX:093-662-1795

お問い合わせ

●JR 鹿児島本線 八幡駅から南へ徒歩9分

E-mail : byou-yahata-jimukyoku@kitakyu-cho.jp
URL : <https://www.kitakyu-cho.jp/yahata/>

【理念】

私たちは、24時間質の高い医療を提供し、皆様に、安心、信頼、満足していただける病院をめざします。



研修実施責任者

副院長
岡本 好司臨床研修
の特色

北九州市立八幡病院の研修プログラムの特徴は、救急研修にあります。本院は、創設以来30年間にわたって100万都市北九州市とその近隣の救急救命センターとして機能してきました。年間の受診患者数は、3次救急(心肺停止などの重篤疾患)が約3,000名、1-2次救急が、年間約4万5千名です。臨床研修では、経験豊かな22臨床科のスタッフとともにこれらの救急医療に携わることで臨床の実地修練を積んでゆきます。研修システムは、1ヶ月から6ヶ月単位のローテーションを軸に組み立てられます。その時々の研修医の先生の希望変更が反映できるように、研修の途中でも、研修科の希望変更ができるようになっています。

救急科は、診療の入り口です。迅速な診断治

療を行った後に、緊急手術になる患者さんもたくさんいます。また、回復期に向けてのリハビリや退院に向けての予防医学など、現在の医療は、多くの医療行為が必要とされます。当院は、充実した医師とコメディカル、設備により、ほとんどすべての医療処置を当院で完結することができます。研修プログラムでは、これらの「できるスタッフ」に囲まれた専門的な治療もたくさん経験することになります。さらに、純粋な医学的な問題以外に、高齢社会における療養問題などの社会的な問題も目の当たりにすることになります。また、院内での実践的な講義や勉強会も盛んに行われています。

医師は、「医学的な知識を持った人」ではなく、「医療行為を通して人を助ける人」です。

北九州市立八幡病院は、「病気を持った患者さんへ対峙できる医師を目指した研修プログラム」を用意して皆さんをお待ちしています。

本院の ココ がおすすめ

当院は小児科を中心に若い医師が多く、和気あいあいとした雰囲気です。平成30年に完成した新築のきれいな施設と最新鋭の医療機器で研修することができます。近隣には世界遺産に登録された八幡製鉄所があります。北九州市は政令市の中でトップクラスの物価・家賃の安さでとても住みやすいところです。ぜひお越しください！

指導医からの声

統括部長
救命救急センター長
外科主任部長
消化器外科主任部長
木戸川 秀生



1995年阪神大震災の年に長崎大学から北九州市立八幡病院へ赴任して23年が経ちました。最初に八幡の地へ降り立ったときは、長崎市の人口の約2.5倍で「都会だなーでもなんかすすけているな・・・まあ、2年間頑張るかな・・・」という感じでした。その時の自分はまだ北九州市＝公害の街という印象でしたが、当時すでに全市をあげて環境改善に取り組んでおり、現在は見違えるようなおしゃれな100万（に少し足りない）都市となっています。

市立八幡病院は新病院が完成し、最新鋭の医療機器もそろえ、救命救急センター、小児救急センター、消化器・肝臓病センター、災害医療センターに加え外傷センターも開設しました。ハイブリット手術室なども新規に開設し、救急医療を経験するには最適の研修先の一つであると自負しております。また100万（に近い）都市でありながら、家賃は長崎よりも相当安く、小児救急も充実しています（当院がその最たるものですが）いつでも診てもらえますので子育て世代には最適な環境です。ぜひ新築移転した新北九州市立八幡病院での研修をご検討ください。

選択にあたっての注意事項

精神科、産婦人科は院外での研修となります。





概要

病床数：360床(R1年10月1日現在)
 医師数：101名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：556.2名(H30年度実績)
 1日平均入院患者数：327.7名(H30年度実績)

臨床研修
指導医数

31名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：月額250,000円、賞与(年)500,000円
	2年次：月額300,000円、賞与(年)600,000円
諸手当等	宿直手当等
勤務形態	常勤
保険	健康保険、労災保険、雇用保険、厚生年金
医師賠償責任保険	病院にて加入、個人加入は任意
宿舎：有無	有
：料金	19,190円～21,190円
住宅手当	原則、宿舎に入居
通勤手当	原則、宿舎に入居
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	4～5回/月
宿日直手当/1回	11,000円～15,000円/1回

専門医修練施設としての認定

日本内科学会認定医制度教育病院、日本小児科学会専門医制度研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本形成外科学会専門医研修施設、日本脳神経外科学会専門医制度指定訓練施設、日本泌尿器学会専門医教育施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設、日本医学放射線科学会放射線科専門医修練協力機関、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本救急医学会救急科専門医指定施設、(日本病理学会病理専門医制度)日本病理学会研修登録施設、日本リハビリテーション医学会研修施設、日本呼吸器学会関連施設、日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本消化器学会認定施設、日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設、日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設(関連施設)、日本大腸肛門病学会認定施設、日本乳癌学会認定医専門医制度関連施設、日本手外科学会手外科認定研修施設、日本熱傷学会熱傷専門医制度研修施設、日本脳卒中学会認定研修教育病院、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本乳房オンコプラステックサーチャリー学会施設認定・エキスパンダー(一次・二次両方)・インプラント(一次一期・一次二期・二次両連)、日本臨床細胞学会教育研修施設、臨床輸血看護師制度指定研修施設、日本血液学会認定血液研修施設

お問い合わせ

北九州総合病院 臨床研修管理委員会事務局

☎ 802-8517

北九州市小倉北区東城野町1-1

TEL: (093) 921-0560

FAX: (093) 921-1539

- JR 城野駅北口から徒歩2分
- 西鉄バス城野駅前バス停から徒歩1分

E-mail : g-kinoshita@kitakyu-hp.or.jp

URL : http://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos_sogo.htm

【理念】

患者さんのための医療 “for the patient”



研修実施責任者

院長・外科(臨床研修総括責任者)

永田 直幹

臨床研修
の特色

当院の特色は、指導医・専門医のもとで2年目の研修医が1年目を、後期研修医が初期研修医を教育する屋根瓦方式を採用しています。救命救急センターの指定を受けている事もあり、救急医療、外来、病棟と三位一体の研修が提供でき、また救急医療から専門領域の疾病まで経験できる環境を整えています。研修期間において優れた人材の育成を図る事を第一に考えており、プライマリーケアを中心とした医療や各分野における基本的な診療技術・倫理を修得し、common diseases への対処や1次から3次救急を中心とした研修プログラムを構築しています。特に、研修医の先生達が率先して技術の取得が出来る環境づくりを病院全体で構築し、楽しくやり甲斐のある研修を提供しています。

平成28年5月に“新しい街の新しい病院”として北九州市小倉北区城野ゼロ・カーボン先進街区に新築移転しました。差額負担なしの全室個室対応とし、くつろぎながら治療に専念できる環境を整え、又利便性にも配慮し JR 城野駅よりペDESTリアンデッキを経由して直接外来フロアに入ることができます。是非、北九州総合病院の初期研修プログラムに参加してすばらしい仲間と伴に医師の第一歩を踏みだして下さい。そして初期研修プログラム修了後は後期研修プログラムにチャレンジして更に専門医習得を目指して下さい。フレッシュな皆さんに最新の環境を備えた新病院で研修して頂く事を心からお待ちしております。

本院の ココ がおすすめ

平成28年5月に“新しい街の新しい病院”として北九州市小倉北区城野ゼロ・カーボン先進街区に新築移転しました。差額負担なしの全室個室対応とし、くつろぎながら治療に専念できる環境を整え、又利便性にも配慮し JR 城野駅よりペDESTリアンデッキを經由して直接外来フロアに入ることができます。

指導医からの声

総合内科
(副院長・臨床研修プログラム責任者)
高水間 亮治



北九州総合病院は、チャレンジしていける実力と自信をもった研修医を育成します。

3つの研修医教育ポリシーに基づいて教育しています。

①「リードできる存在になる」1年目で集約的に教育し2年目には1年生の指導的役割を担えるレベルに達成させます。②「実践して学んでもらう」指導医のもと、豊富な症例と対応能力を実践しながら経験してもらいます。③「愛される環境を作る」教育にもっとも重要なのは、研修医が院内の皆から愛される環境を作ることです。そのような環境作りには、全職員でサポートします。

研修医からの声

仲野 優
(平成30年卒・基幹型)



私がこの病院を選んだ理由は、2度の病院見学で研修医の先生が以前より力をつけていると感じたからです。実際に屋根瓦式の教育体制が整っており、様々な手技や症例に対して実践的に研修ができます。同期と共に日々学んでいます。また病院全体が研修医を温かく見守ってくれ、様々な職種の方と相談しやすい環境です。是非、見学に来て当院の雰囲気を感じてください。

研修医からの声

宮本 智成
(平成30年卒・基幹型)



私がこの病院を選んだ理由は、総合医局であり誰でも相談しやすいこと、雰囲気の良さ、研修医が主体性をもってやっている姿を目にしたからです。実際、研修医が自分で考え治療にあたること、それを上級医に相談し、フィードバックがあることで自ら考える力がついたと思います。様々な手技も経験できる環境が整っています。2年間という短い期間で、しっかり学べる環境があるこの病院で一緒に実りある研修をしましょう！

選択にあたっての注意事項

精神科、眼科はありませんので必要があれば大学にて研修してください。



概要

病床数：342床(R1年10月1日現在)
 医師数：37名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：428名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：191.4名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

17名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：358,400円 2年次：421,900円
諸手当等	時間外手当、宿直手当
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会、厚生年金、雇用保険、労災適用有
医師賠償責任保険	医療機関として加入しているが、個人での加入を勧めている。
宿舎：有無	有
：料金	5,000円
住宅手当	田川市立病院職員の規定に則り支給。
通勤手当	有
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	回/月 希望により回数の増減は可能。
宿日直手当/1回	10,000円/回

専門医修練施設としての認定

日本内科学会認定制度教育関連病院、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会専門医制度教育関連施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会認定医制度研修施設、日本産科婦人科学会認定専攻医指導施設、日本泌尿器科学会専門医研修施設、日本形成外科学会教育関連施設、日本皮膚科学会専門医研修施設、日本口腔外科学会認定関連研修施設



田川市立病院総務課

☎852-8567
 福岡県田川市大字糶1700番地2

TEL:0947-44-2100
 FAX:0947-45-0715

お問い合わせ

- JR「田川伊田駅」から平成筑豊鉄道「田川市立病院駅」まで約4分下車後徒歩3分
- 西鉄バス「後藤寺バスセンター」から田川市立病院まで約12分

E-mail : shiritsubyouin@lg.city.tagawa.fukuoka.jp
 URL : http://hospital.city.tagawa.fukuoka.jp/

【理念】

病む人に寄り添い、安全・安心な医療を提供し、
 「選ばれる病院」を創ります

- ・患者に選ばれる
- ・かかりつけ医に選ばれる
- ・働きたい職場として選ばれる



研修実施責任者

病院長
 松隈 哲人



循環器内科研修

臨床研修
の特色

手術指導(形成外科)

- 温かなスタッフの指導で豊富な実践経験、納得の研修を
1. 高度な鏡視下がん手術(消化器・泌尿器・婦人科)
 2. 整形外科は年間600~800例、形成外科は年間400件以上の手術
 3. 胃・大腸・胆道等の内視鏡検査・治療の症例が年間3,000件以上
 4. 循環器内科は年間概ね300例以上の心臓カテーテル治療
 5. 高齢者を支える地域包括ケア病棟と在宅緩和ケア
 6. 小児科は夜間急患診療の実施。24時間365日の小児救急患者の搬送受入に対応。
 7. 産科は24時間体制で地域の大半の出産を。(年間約350件)
 8. 救急車専用ホットラインにより地域の1次および2次救急を支える。



訪問診療研修



本院の ココ がおすすめ

- ・スタッフの温かさがイイ
- ・指導がイイ (マンツーマンどころか3メンツーマン)
- ・宿舎がイイ (きれい・家電装備・テレビ・机)
- ・学習環境がイイ (研修医専用デスク (インターネット接続可)、学会出張費支給)
- ・給料がイイ

指導医からの声

腎臓内科
大仲 正太郎



当科は医師3人体制で診療に当たっています。当院は、田川市郡で唯一、腎臓内科のある基幹病院であり、腎炎から腎不全、透析導入及び導入後の管理に至るまで幅広く腎疾患を学ぶことができます。

検尿異常が持続する場合は、腎生検にて診断を行い、治療方針を決定します。保存期腎不全に対しては、栄養指導をはじめ、血圧、貧血、脂質などのリスク管理を行います。末期腎不全となった場合は、療法選択を行い、血液透析では内シャント造設術、腹膜透析ではカテーテル挿入術を行います。シャントトラブルやカテーテル感染など、透析患者特有の合併症についても経験することができます。

○主な研修内容 急性腎不全の診断及び治療、電解質異常の診断及び治療、腎生検の手技及び診断、保存期腎不全の治療、透析療法 (血液透析・腹膜透析)、内シャント作成術、シャントPTA、腹膜透析カテーテル留置術

【平成30年度実績】
腎生検 30例、血液透析導入 45例、腹膜透析導入 16例、手術 108例、シャントPTA 208例

研修医からの声

平成29年度赴任研修医
福島 麻奈美



私は諸事情あり、医師免許取得後しばらくしてから臨床研修を開始いたしました。もともと田川にゆかりがあったわけではなく、国家試験のために勉強した内容も薄れてしまった状態で、不安な気持ちで新しい場所でスタートしました。他の病院にもいくつか見学に伺いましたが、見学の際に先生方だけでなく、事務の方もあたたかく対応していただき、ここで研修することができるのではないかと思います、面接を受け、研修を開始となりました。

困難なときは相談にのっていただき、研修中に経験しておきたい事柄について柔軟に対応いただきました。大学病院などの研修も魅力的だと思いますが、地域で、研修医の少ない病院だからこそ垣根が低く、相談しやすい環境なのだと思います。ローテーションしていない診療科の先生も、症例の相談に親切に対応いただきました。

私ははじめての2年の基幹型の研修医で同期がいまいませんでしたが、地域医療で九州医療センターや九州大学から2年目の研修医の先生が来られたり、若手の先生も気さくに声をかけてくださっていたので居心地はともよかったです。

今月で研修終了となりますが、研修を始めるときはとにかく不安で研修を終わらせることもできないのではないかと感じていましたが、研修を終え、また次の段階に進むことができることに感謝しています。私のように研修に不安がある方だけでなく、手技をたくさんしてみたい、いろんなことに興味があり研修中にやりたいことがたくさんある方も、当院だけでなく、飯塚病院や福岡大学でのローテーションもあり、アクティブな研修医生活を送ることも可能だと思いますので、一度見学に来ていただき、雰囲気を感じていただいたり、お話を聞いていただければ嬉しく思います。



小児科 見学生対応の様子



医局ラウンジ



研修医、見学生対応の様子



研修医デスク



医師寮



概要

病床数：566床(H31年4月1日現在)
医師数：157名(H31年4月1日現在)
1日平均外来患者数：849.1(H30年実績)
1日平均入院患者数：434.3(H30年実績)

臨床研修
指導医数

57名(R1年10月1日現在)
(指導医資格取得医師数)

※令和2年4月1日から会計年度任用職員制度に移行するため、勤務形態等については令和元年度時点の内容です。

処遇

研修手当(月額)	1年次：342,800円
	2年次：351,700円
諸手当等	時間外勤務手当、宿日直手当、通勤手当
勤務形態	非常勤
保険	全国健康保険協会、厚生年金、雇用保険、労災適用有
医師賠償責任保険	病院にて加入。個人は任意。
宿舍：有無	①専用宿舎有 ②借り上げアパート有
：料金	①11,900円 ②13,700円
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	4回/月
宿日直手当/1回	有(14,000円/回)



専門医修練施設としての認定

母体保護法指定医研修指導病院、日本内科学会認定医制度教育病院、日本IVR学会専門医修練施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本感染症学会認定研修施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本小児科学会小児科専門医研修施設、日本小児科学会専門医研修施設、日本小児循環器学会小児循環器専門医修練施設、日本小児神経学会小児神経科専門医制度研修関連施設、日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本静脈経腸栄養学会NSTI稼働施設、日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院、日本病理学会病理専門医制度研修認定病院B、日本麻酔科学会認定病院、日本輸血細胞治療学会認定医制度指定施設、日本臨床細胞学会認定施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定資格基幹施設、日本小児外科学会専門医制度専門医育成認定施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関、日本放射線腫瘍学会認定施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本救急医学会救急科専門医指定施設、日本呼吸器外科専門医認定機構基幹施設、日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設、日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設、日本耳鼻咽喉科科学会専門医研修施設、日本周産期・新生児医学会周産期(新生児)専門医暫定研修施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本精神神経学会専門医研修施設、日本輸血細胞治療学会I&A認証施設、日本核医学会専門医教育病院、日本糖尿病学会認定教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本女性医学会女性ヘルスケア専門医制度認定研修施設

大分県立病院 教育研修センター

☎870-8511
大分県大分市大字豊饒476番地

TEL:097-546-7111
FAX:097-546-0725

お問い合わせ

●バス：大分駅から約20分

E-mail : kensyu-center@oitapref-hosp.jp
URL : https://www.oitapref-hosp.jp/

【理念】

大分県立病院では、県民医療の基幹病院として、新しい時代に対応した質の高い医療を提供するため、「奉仕、信頼、進歩」の三つの基本理念を掲げ病院運営を行っています。



研修実施責任者

膠原病・リウマチ内科
柴富 和貴

臨床研修
の特色

大分県立病院の卒後臨床研修では、Common Disease から高度・専門医療まで幅広く症例を体験できます。研修目標としては、将来、プライマリ・ケアに対処し得る第一線の臨床医や高度の専門医を目指すにあたり、必要な診療に関する基本的な知識及び技能の習得並びに医師としての人間性を涵養し、もって、厚生労働省が設定した「臨床研修の到達目標」を達成する。プログラムの特徴として、以下の各号に対処できる医師を養成する。1. 頻度の高い疾病や外傷の診断と治療ができる。2. 救急の初期診断ができる。3. 適切な時期及び方法で、他科または上級医に紹介できる。4. 医療情報、診断内容を正しく記録する習慣を身につけ、正確に伝達できる。5. チーム医療を理解し、実践できる。6. 患者およびその家族と信頼関係を構築でき、診断・治療に必要な情報が得られると共に診断結果、治療方法等相手の求める情報を正しく伝えるような医療面接を実施出来る。7. 疾病の予防、健康管理、リハビリテーションについて理解し、基本的医療計画をたてる事ができる。



本院の
ココ
がおすすめ



指導医からの声

膠原病・リウマチ内科
柴富 和貴



大分県立病院は大分県唯一の県立病院であり、基幹型臨床研修病院、協力型臨床研修病院として毎年多数の研修医の皆さんが学び働き集立っています。

医学生さんの皆さんは医師としてのキャリアをどのように始めるか考えておられることでしょう。初めて社会に出て働き始める臨床研修の一年目、二年目は時に挫折もあり、どうしていいかわからないときもあり、しかしそれ以上に学生時代とは全く違う仕事の楽しさに覚醒する時間であると思います。大分県立病院は研修医の皆さんに医師という仕事の素晴らしさと楽しさを学んでいただいて、さらに一生の仕事としてやり遂げていく自信をつける学びの場でありたいと思っています。

医師の仕事は患者さんを助ける、いうまでもなく非常にやりがいのある素晴らしい仕事です。研修医の皆さんを充実した診療科のたくさんの指導医がサポートします。

皆さんが研修医として指導医、研修医仲間と苦労と楽しみを分かち合いながら大分県立病院で学び働ける日を心待ちにしています。

選択にあたっての注意事項

研修開始後の診療科の変更は原則出来ません。



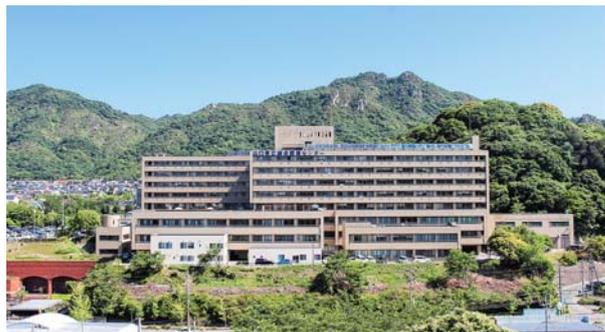


概要

病床数：504床(H31年4月1日現在)
 医師数：134名(H31年4月1日現在)
 1日平均外来患者数：808.4人(H30年実績)
 1日平均入院患者数：428.4人(H30年実績)

臨床研修
指導医数

52名(H31年4月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)



処遇

研修手当(月額)	1年次：340,900円 2年次：363,600円
諸手当等	宿日直手当、時間外手当
勤務形態	有期常勤職員
保険	社会保険、雇用保険、労災保険加入
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舎：有無	専用宿舎有
：料金	寮：14,900円 公舎：16,600円
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	3/回
宿日直手当/1回	21,000/回

お問い合わせ

山口県立総合医療センター

☎747-8511
 山口県防府市大字大崎10077番地

TEL:0835-22-4411
 FAX:0835-38-2210

- JR 防府駅からバスで12分●JR 山口駅からバスで33分
- 防府西 IC から車で5分●防府東 IC から車で10分

E-mail : soumuka@ymghp.jp
 URL : <http://www.ymghp.jp>

【理念】

県民の健康と生命を守るために
 満足度の高い医療を提供する



研修実施責任者

脳神経内科 診療部長・内科系主任部長
 福迫 俊弘

臨床研修
の特色

臨床研修においては、「頭から足の先まで診る」という医療の原点に立って、病む人を総合的に診療することのできる臨床医となるための基礎を学ぶことが重要です。本院の救命救急センターには年間1万5千人の救急患者が受診します。1次から3次救急まで、多種多様な救急疾患を経験できますので、臨床研修最大の目的であるプライマリ・ケアを身につけるためには、大変恵まれた環境となっています。本院では研修1年目から指導医とともに当直を行い、初診時より直接患者さんの診療に携わりますので、あらゆる疾患に接することができます。さらに専門科と綿密なタイアップがなされていますので専門的な最先端医療まで学ぶことができます。多数の急性及び慢性疾患を研修することによ

て、プライマリ・ケアを出発点とした臨床医の基本的な能力を身につけてほしいと思っています。さらに初期臨床研修においては全ての領域で質の高い医療を学ぶことも重要です。本院は神経科、歯科口腔外科を含む全科が揃っており、総勢約60名の経験豊かな指導医が指導に当たっているため、基本的な診断法から最先端の治療まで幅広く学べる環境にあります。各課をローテーションする際にはマンツーマンの指導体制をとっていますので、より有意義で、密度の濃い研修を受けられます。また、それとは別に年間指導医を各研修医に付け、どんなことでも相談できるような体制を作り、研修医全員が満足できる研修が受けられるよう努力しています。研修プログラムは必須科目においても出来るだけ各研修医の希望に沿ったプログラムにするよう調整しています。特に2年目の選択科目につきましては、将来の進路を意識して研修をしていただくためにも、出来るだけ柔軟性に富んだ選択が出来るよう配慮しています。

本院は山口県内でも最大規模の基幹病院としてセンター機能、拠点病院としての役割を担っています。そのためにはより多くの若い研修医のみなさんに加わっていただき、活気にあふれた病院であることが最も大切なことと考えています。多くの研修医の皆さんを心よりお待ちしております。

指導医からの声

一般外科、消化器外科
須藤 隆一郎



日頃よりどんな点に注意して研修医指導をしていますか。
→個人個人の研修目標を聞き、それを実現できるように心がけている。

研修医に何を望んでいますか。
→何となく研修するのではなく目標を持って研修してほしい。

貴院のたすきがけ病院のおすすめポイントを教えてください。
→ 山口県内最大規模の基幹病院として各種センター、拠点病院の役割を担っており多数の症例を経験できる。





概要

病床数：250床(R1年10月1日現在)
 医師数：22名(R1年10月1日現在)
 1日平均外来患者数：290.6名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：203.7名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

3名(R1年10月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：440,000円 2年次：450,000円
諸手当等	賞与 1年次：1,472,000円/年 2年次：1,518,000円/年 当直手当、通勤手当
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会/厚生年金/労災保険/雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舍：有無	無(別途住宅手当有り)
：料金	
住宅手当	賃料の60%を支給
通勤手当	有
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	2~3回/月
宿日直手当/1回	20,000円~22,000円/1回

専門医修練施設としての認定

日本外科学会外科専門医制度関連施設・日本脳卒中学会認定研修教育病院・日本形成外科学会認定教育関連施設・日本整形外科学会専門医制度研修施設・日本麻酔科学会麻酔科認定病院・日本大腸肛門病学会認定施設・日本神経学会専門医制度准教育施設・日本がん治療認定医機構認定研修施設・日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設



周南記念病院

☎744-0033
 山口県下松市生野屋南一丁目10番1号

TEL:0833-45-3330
 FAX:0833-45-3331

お問い合わせ

- JR 下松駅より、周南記念病院行きバスに乘車
- JR 徳山駅より、周南記念病院行きバスに乘車

E-mail : info@shunan-kinen.jp
 URL : http://shunan-kinen.jp

【理念】

- 一視同仁(相手の気持ちを大切に、仁愛を尽くすことに心がけます)
1. 協調 職員間で協調し、安心した医療と福祉が受けられる施設を目指します。
 1. 信頼 地域の医療施設から信頼され、より良い医療と福祉の提供を目指します。
 1. 健康文化のホームグラウンド 地域の皆様の健康に関する中心的な施設を目指します。



研修実施責任者

院長
 橋谷田 博

臨床研修
の特色

多くの症例を経験してきた指導医のもと、理論的で高度な技術を体得することが出来ます。

長崎大学病院の協力型研修施設であり、外科はもちろんのこと、大腸・肛門外科、消化器外科、呼吸器外科、血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科の手術にはほぼ入ることが可能で、さまざまな症例・手技を経験できます。



指導医からの声

外科・血管外科
橋谷田 博



内科系では、呼吸器内科、消化器内科・神経内科が研修の領域であり、外科系では、消化器外科・呼吸器外科・大腸肛門外科・血管外科・乳腺外科・甲状腺外科・脳神経外科・形成外科・整形外科が研修領域です。領域の中の形成外科は、手術症例811例（H30年実績）あり、的確な局所麻酔、止血、創の保存的治療、皮膚切開、皮膚剥離、縫合のテクニックを習得するためには最適です。

内視鏡は4,477例（上部2,797例、下部1,443例、その他138例（H30年実績）を実施、また、血管カテーテル治療（EVT）（症例38件/年）も実施しており、EVTの診断治療など外科的診断等の習得が可能です。

選択にあたっての注意事項

精神科・産婦人科・小児科はありませんので、希望される場合は、大学病院での研修中に行ってください。





概要

病床数：606床(R1年9月30日現在)
 医師数：162名(R1年9月30日現在)
 1日平均外来患者数：512.8名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：1010.2名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

62名(R1年9月30日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：456,000円
	2年次：490,000円
諸手当等	
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会・厚生年金・雇用保険・労災適用有
医師賠償責任保険	個人加入必須
宿舍：有無	有
：料金	12,000~15,500円/月
住宅手当	家賃に応じて支給(最高限度額 28,200円)
通勤手当	2,400円(通勤距離2 kmを想定)
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	3~5回/月
宿日直手当/1回	17,000円



専門医修練施設としての認定

日本内科学会、日本消化器病学会、日本循環器学会、日本呼吸器学会、日本血液学会、日本老年医学会、日本腎臓学会、日本肝臓学会、日本糖尿病学会、日本内分泌学会、日本リウマチ学会、日本アレルギー学会、日本感染症学会、日本外科学会、日本消化器外科学会、日本呼吸器外科学会、日本小児科学会、日本産婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本泌尿器科学会、日本整形外科学会、日本形成外科学会、日本精神神経学会、日本救急医学会、日本麻酔科学会、日本病理学会他

医療クラーク課医局クラーク係

☎ 432-8580
 静岡県浜松市中区富塚町328

TEL:053-453-2765
 FAX:053-453-2768

お問い合わせ

●JR浜松駅から、遠鉄バス②・③番ポールより乗車(約20分)

E-mail : ikyujimu@hmedc.or.jp
 URL : <http://www.hmedc.or.jp>

【理念】

安心・安全な地域に信頼される病院



研修実施責任者

臨床研修管理センター長
 重野 一幸

臨床研修
の特色

当院は地域の基幹病院であり、がん拠点病院、エイズ中核拠点病院であるとともに、浜松地域最大の救急車受け入れ(H30年度受け入れ件数(6,566台)病院として救急医療にも力をいれており、初期研修にはベストな環境と言えます。当院では十分な臨床経験を積んでいただくために次のような特徴をもった教育研修を実施します。

- ①臨床経験を科学的に裏付けした研修
- ②科学的な文献や情報を瞬時に入手できる研修環境の確保
- ③「患者の立場を尊重した医療」を実践するための研修
- ④総合医療を実践するための研修



本院の
ココ
がおすすめ



指導医からの声

呼吸器内科
加藤 史照



浜松医療センターは静岡県西部の急性期病院です。毎年多く研修医の皆さんが学び次のステージに進んでいっています。当院の研修では、問題解決能力の取得を目指しています。初期研修の目標は、救急医療や common disease の適切な診療と思われがちです。当然、当院での研修でも豊富な症例を通して身につけていただきます。しかし必要とされる臨床の基礎には問題解決力も含まれます。これは、バランスよく多角的な視点を持ち研修することではじめて身につきます。当院は地域中核病院として、common disease だけでなく特殊な専門疾患や複雑な病態を有する患者さんも未診断の状態を受診されます。このような場合でも各科協力のもと適切に診断し治療につなげていきます。もちろん研修医の先生方にも中心となって頑張ってもらっています。このような経験を通して、初めて出会う疾患・症状にも対応できる問題解決力の基礎が身に付くようにと考えています。臨床手技に関しても、積極的に研修医の先生方にも行ってもらっています。例えば、私の所属する呼吸器内科では、1年目でも気管支鏡や胸腔ドレナージなどの処置や人工呼吸器の管理もやってもらっています。研修は希望に応じた自由度の高い選択が可能です。内科系研修中には総合内科として外来研修も行ってもらっています。また研修診療科に関わらず定期的な講義や実技研修もあり体系的な知識が身に付けられます。研修医の人数が多いためちょっとしたことでも相談しやすい環境と言えます。出身大学も様々で、皆さん楽しく研修しています。当院では、研究者としての視点を持っている医師が多いのも特徴と言えます。エビデンスに基づいた治療をするだけでなく、希望される方には学会発表や論文作成もしてもらっています。指導医は教え好きの人が多く、厳しくも温かい指導が受けられます。ところで皆さんには理想の医師像はありますか？初期研修2年間は将来の方向性を決める上でとても大切な期間です。この時期に考え、悩み、努力したことが、今後の医師としてのスタンスにつながっていきます。臨床を通して視野を広げ、皆さんの目指す医師像を考えてください。私たちはその目標に向け全力でサポートいたします。この大事な時期を、浜松で過ごしませんか。長崎からは随分遠くなりますが、当院を選択された方には充実した研修をしていただきたいと思っています。浜松と一緒に働けることを楽しみにお待ちしております。



研修医からの声

小申 真澄



浜松市内は救急搬送件数が多く、浜松医療センターでは年間6500台もの受け入れを行っています。救急当直では、救急車、walk in、内科、外科、小児科すべてに対応するため、忙しいですがとても勉強になります。上級医もコンサルタントに丁寧に対応していただけます。2年目のローテートでは、マイナー科を含め幅広く選択ができます。教育的な先生が多く、恵まれた環境です。（長崎大学協力型研修医2年目 小申真澄先生）

研修医からの声

田口 裕香



浜松医療センターは年間6500台の救急搬送があり軽症から重症まで幅広く多くの経験をすることができます。研修医の数は10~20人と程よく、また1・2年目の仲が良いため仕事で悩んだ時などは誰かに相談しやすい環境（雰囲気）なので安心して働くことができます。（長崎大学出身 基幹型研修医1年目 田口裕香先生）

選択にあたっての注意事項

地域医療および精神科の研修はできませんので、必要であれば大学病院研修中に行ってください。





概要

病床数：342床(H31年4月1日現在)
 医師数：103名(H31年4月1日現在)
 1日平均外来患者数：750.3名(H30年実績)
 1日平均入院患者数：289.9名(H30年実績)

臨床研修
指導医数

38名(H31年4月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：400,000円(45時間分の固定時間外手当含む) 2年次：450,000円(45時間分の固定時間外手当含む)
諸手当等	当直手当、休日手当、時間外手当
勤務形態	常勤
保険	組合健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
医師賠償責任保険	病院賠償責任保険加入
宿舍：有無	有(単身者用のみ)
：料金	34,000円(家具付き、水道光熱費含む)
住宅手当	有(上限27,000円)
通勤手当	有
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	4回/月
宿日直手当/1回	1年次(5,000円/回)、2年次(10,000円/回)

専門医修練施設としての認定
 当院を基幹病院とする内科、麻酔科の専攻
 医プログラムあり。



公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院

☎179-0072
 東京都練馬区光が丘2丁目11番1号

TEL:03-3979-3611
 FAX:03-3979-3787

お問い合わせ

- 都営地下鉄大江戸線「光が丘」下車、出口A2から徒歩5分
- 東武東上線「成増駅」より西武バス「光が丘駅」降車 徒歩5分

E-mail : hikarigaoka@jadecom.or.jp
 URL : <http://hikarigaoka.jadecom.or.jp>

【理念】

皆様とともに地域の発展に貢献します。



研修実施責任者

副病院長
 新井 雅裕

臨床研修
の特色

当院は「わが国の地域医療の確保と質の向上」を目的として設立された公益社団法人地域医療振興協会の中核的施設の一つです。342床と中規模病院ながら、ほぼすべての診療科を有しており、総合診療科を中心としたプライマリーケアから各専門診療科による高度専門医療まで、幅広い医療を提供しています。また、当院の位置する練馬区は東京都の中でも医療供給量の少ない地域であることから、多数の救急診療を受け入れており、その担い手である救急集中治療部では、専属の医師が内科系・外科系すべての成人救急疾患の初療を行っています。我々は、これら当院の特徴を活用して、多岐にわたる疾患に対応できるような地域医療を担う医師、ならびに高度専門診療を実践する医師を育成することを目標として、その基礎となる知識、技術、考え方を身に付けてもらうための研修を提供しています。



本院の ココ がおすすめ

- ★東京都内にありながら、広大な都立公園に隣接。公園ではイベント多数開催あり。
- ★新宿、六本木へ乗り換えなしに30分程度
- ★プライマリーケアから臓器別専門診療まで幅広い研修が可能
- ★総合診療科を中心とした教育体制充実

指導医からの声

消化器内科
新井 雅裕



当院では、診療科間・職種間連携の良好な中規模病院ならではの、ネットワークよく、自由度の高い研修を行うことができます。総合診療科でのプライマリーケアから各専門診療科での専門医療まで、幅広い医療を習得することが可能です。将来進む診療科によらず、基本的な知識、技術の習得は必須です。患者さんへの配慮やその背景も考慮したうえでの対応の決定など、医療者としての基本的姿勢を身に付けることもさらに重要です。そのために十分な指導体制を用意していますが、受け身の姿勢にならず、是非、自発的・能動的に研修を行って、当院の研修資源を最大限に活用してください。また何より、自らが心身共に健康な生活を送れるよう、楽しく過ごしていきましょう。

研修医からの声

荻野 仁史



練馬光が丘病院での研修に関して長崎大学病院での研修とは異なる大きな魅力が3点あります。まず、救急診療部での研修医の働き方が大きく異なります。夜勤や外来、救急車の first touchなどは決して長崎大学病院では経験することのできないもので、症候学や軽微な外傷に対する処置など救急研修では学ぶべきものが多くあります。2つ目に、総合診療部では患者さんに対して主治医として接するという点です。治療はもちろんのこと、入院時の手続きや入院中の食事やリハビリ、家族との話し合い、退院調整まですべて行います。一連の全人的な医療についてスピード感を持って多数の症例にあたる点ができる点がとても魅力的です。最後に、練馬光が丘病院には東京ベイ浦安市川医療センターをはじめとする様々な病院から先生が外勤・研修にこられたり、他の地域医療振興協会との Journal club を行っていたり、勉強会が盛んにおこなわれていたり、刺激を受ける点がとても多いです。是非一度見学に来て、病院の雰囲気を感じてみてください。

選択にあたっての注意事項

選択可能な診療科については、別表をご覧ください。

ローテーションについては、他の研修医との調整が必要になる場合があります。



本院の ココ がおすすめ

①【Tutor 制度】

研修医の生活をあらゆる面でサポートするよう作られた制度です。各研修医に Tutor を割り当て、先輩医師としての指導及び評価だけでなく、医療現場の仲間として、また社会人の先輩として、あらゆる相談に乗りメンタル面でのサポートも行います。

②【夜間急患勉強会】

夜間急患センター業務の開始前15分を利用して、各診療科の医師が実際の症例を用いて行うレクチャー形式の勉強会を行っています。

③【手技トレーニング研修】

採血、ルート確保、輸液ポンプの使用法、筋注、導尿バルーン留置等の実践的なトレーニングを行います。日常の病棟業務に困ることのないように最低限必要な技術の修得を目的とします。

④【スキルアップセミナー】

研修2年目をスタートする前の研修医を対象に、腰椎穿刺、CV 留置、RUSH 等の医療技術や、見逃してはならない画像診断等を学びます。

⑤【英語を用いた臨床推論】 海外で臨床経験のある本学教員や卒業生等に指導を依頼し、年1回程度開講します。

⑥【スポーツ医学コース】

チームドクター等が実際にスポーツ現場で活動する際に、スポーツ選手に対して円滑な医療業務を遂行するための知識、技術を身につけます。

⑦【臨床研修センター懇親会】

研修医と指導に関わる上級医が一同に集い、さらに親交を深めるための懇親会を随時開催しています。

指導医からの声

脳神経内科
白石 眞



当院は、川崎市北部にある特定機能病院として高度医療を行うとともに、救急患者に関しては一次から三次まで全てをみる地域機関病院です。川崎市は現在人口が150万人を突破し、患者数も増加しています。これだけを知ると、「なにかと忙しいだけになり、雑用をこなしているだけにならないのか」、「ちゃんとした指導を受けることは出来るのか」と疑問を感じるのではと思います。

お答えします。私たち臨床研修指導医がしっかりとサポートしていく土壌と君たちを指導するノウハウを備えており心配いりません。それには以下のシステムによって君たちをサポートしていくからです。

第一に、皆さんの選択する診療科では診療科の指導医に加えて、Tutor となる指導医との複数の指導体制によって君たちの研修が上手くいくようにサポートしていきます。また「プライマリケア」を中心とした研修はもちろんのこと、スポーツ医学研修、超音波センター、病理診断科といった研修も希望によってアレンジした研修をすることができ、単なる忙しいだけの研修にならないようにします。

次に、君たちの学んだことや実践面で得た成果を評価するシステムとしてポートフォリオという評価スケールを用いて、君たちの成長、医学的知識、臨床技能、態度を総合的に評価していきます。すなわち、君たちが体系的にしっかりと研修到達でのアウトカムを確認し、我々がそれをサポートしますので、放置するようなことはありません。

最後に、君たちの skill の向上にむけた勉強会が充実しています。私は所属する診療科である脳神経内科の指導に加えて、勉強会を担当し、様々な科のドクターと結託し、臨床病理カンファレンス(CPC)、臨床研修医スキルアップセミナー、研修医必修講習会、研修医手技トレーニング、夜間救急勉強会などを開催しています。また、これらの開催には研修医のみならず皆さんの要望も聞きながらモチベーションを上げるようにします。すなわち君たちには、しっかりと学び、知識を振り返る場があります。また、各科をまたいで進路説明会も私たちが率先して開催し、将来にむけたアドバイスもしています。

初期臨床研修医の2年間の取り組みや態度が、今後の「医の道」を極めるために重要であります。将来、専門分野に進むためにも、臨床研修時代に豊富な症例を効率的かつ質的においても高い研修を受けられるよう、私たち指導医は全力でサポートします。是非、当院で臨床研修ができることを心よりお待ちしております。

研修医からの声

木村 先生



私は、研修医にとって一番大切なことは、指導していただくことだと思います。実際の医療現場では、本やネットでは学ぶことができない業務で溢れています。その為、どうしても上級医の先生方の経験に頼らざるを得ない場面が多くあります。マリアンナでは、忙しい中でもどの先生方も親身になり、熱心に指導して下さるため、手技なども安心して行うことができます。また、大学病院という特色上、1・2年目の研修医が多くいるため、お互いに学んだことを共有したり、悩みを相談したり、助け合いながら充実した研修生活を送ることができます。



概要

病床数：343床 (H30年10月25日現在)
 医師数：129名 (H30年4月1日現在)
 1日平均外来患者数：803名 (H30年実績)
 1日平均入院患者数：27.6名 (H30年実績)

臨床研修
指導医数

32名 (H31年4月1日現在)
 (指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：350,000円
	2年次：350,000円
諸手当等	時間外手当：無、休日手当：無
勤務形態	常勤
保険	地域医療振興協会健康保険組合、厚生年金保険
医師賠償責任保険	病院において加入：する 個人加入：任意
宿舎：有無	有
：料金	15,000円～(単身用)
住宅手当	有
通勤手当	有
宿日直の有無	有
宿日直の回数/月	4/月
宿日直手当/1回	5,000円(1年次)、15,000円(2年次)

専門医修練施設としての認定

日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本消化器内視鏡学会専門医指導施設、日本脳神経外科学会専門医指定研修施設、日本整形外科学会専門医研修施設、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会専門医教育関連施設、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関、(東京大学医学部附属病院の修練協力機関)、日本IVR学会専門医修練施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本泌尿器科学会泌尿器科専門医基幹教育施設、日本緩和医療学会認定研修施設、日本神経学会専門医准教育施設、日本乳癌学会認定医・専門医関連施設、日本肝臓学会認定関連施設、日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設、日本リハビリテーション医学会研修施設

東京北医療センター

☎115-0053
 東京都北区赤羽台4-17-56

TEL:03-5963-3311
 FAX:03-5963-6678

お問い合わせ

●JR 京浜東北線、埼京線、宇都宮線、高崎線

E-mail : kensyu-j@tokyokita-jadecom.jp
 URL: <http://www.tokyokita-jadecom.jp>

【理念】

地域の皆さま、医療機関、行政との連携を大切に
 し、愛され、親しまれ、信頼される病院となること
 を目指します。



研修実施責任者

副管理者兼臨床研修センター長
 宮崎 勝

臨床研修
の特色

当院は、地域医療・へき地医療を支援する公益社団法人地域医療振興協会の基幹病院であり、将来地域やへき地で働く医師の養成に特化した初期・後期研修プログラムを提供しています。具体的には、上級医の指示のままに診療するのではなく、主治医としての責任を意識しながら自ら考え、一つ一つの判断にこだわりを持ちながら研修を進めることにより、身近に相談できる上級医がない状況でも自力で情報収集し、問題解決しながら主体的に診療することのできる医師を養成しています。特に総合診療科では、家庭医療理論を駆使してEBMを実践することを学べるのが特徴です。



本院の ココ がおすすめ

- ・EBM に強くなる
- ・ハーフデイバックで Off the job training
- ・徹底した振返り
- ・内科では総合診療科が最大部門で臓器にこだわらない研修が可能
- ・小児科は24時間の小児救急医療に対応
- ・マラソン部などのクラブ活動も充実

指導医からの声

総合診療科
宮崎 勝



医学の進歩と経済的発展にも後押しされて、日本は世界一長寿の国となっています。しかし、合計特殊出生率が1.5を下回り、高齢化率は着々と上昇しています。人口が減少していくこれからの日本の経済的発展を、今までのように期待することはできません。国自体が、急速に年を取っているとも言えると思います。これからの医師として働く皆さんは、医学の発展に寄与する一方で、加齢する日本国の医師として活躍することを期待されています。

東京北医療センターは、公益法人地域医療振興協会によって運営されており、協会内外の研修施設と連携した地域志向型の初期研修プログラムを提供しています。地域をどのように定義するかによって皆さんの活躍するフィールドは変わりますが、その地域ごとに、医療を取り巻く環境が異なります。当プログラムの最大の特徴は、北は北海道、南は沖縄まで多くのフィールドで、地域に密着した初期臨床研修できることです。異なった地域のニーズやスタイルを学ぶことは、長い医師のキャリアの財産になると確信します。我々が考える地域医療は、医療者が地域住民（患者）と地域の政治（行政）と協力して、持てる資源を最大限の利用し作って行くものです。資源の最大活用には、広い視点で行われる総合診療が必須であり、当院では地域や総合診療にウエイトをおいた初期研修を提供しています。

東京都内の救急病院での総合診療と地域診療所での総合診療に求められる知識や技能は、共通点も多いですが、必ずしも同一ではありません。両方のフィールドで研修しながら、これからの自分の方向を定めて行った先輩研修医が多数います。貴方も、東京北医療センターの地域志向型初期研修プログラムで、地域医療入門しませんか？

研修医からの声

森田 貴英



当院での初期研修の特徴として1年次のハーフデイバック、2年次の内科初診外来、総合診療科での主治医制度、3ヶ月間の地域研修があります。

ハーフデイバックは毎週火曜日の午後に行う勉強会で、感度・特異度を意識した身体診察、EBMの実践法、医療倫理まで内容は様々です。各科で研修している同期で集まって日々の研修を振り返り、悩みを共有することで問題解決につながることも多々あります。2年次には初診外来研修が始まり、指導医にコンサルトしながら、検査や治療の方針を決定します。総合診療科での3カ月は主治医となり、指導医のバックアップのもと治療方針を決定し、患者・家族への説明や退院調整など中心となって担当します。これらの研修を通して、指導医のいない環境でも自分自身で調べて考えられる医師に、また、退院後の生活や病院に来ない患者の健康についても考えられる医師になることを目標としています。指導医や病院スタッフの雰囲気も温かく、とても働きやすい環境です。総合診療、EBMに興味がある方など、是非一度見学にいらして下さい。

選択にあたっての注意事項

当院では、主に総合診療科での内科研修、救急研修、地域研修で主治医としての責任を自覚してもらい、自ら考えて行動することを重視しています。かなりハードな研修となることを承知してください。ローテートは固定になります。事前に面接が必要です。



■研修可能な診療科

	長崎大学病院	長崎みなと メディカルセンター	長崎原爆病院	済生会長崎病院	上戸町病院	諫早総合病院	市立大村市民病院	長崎県島原病院	長崎医療センター	佐世保市総合医療センター	佐世保中央病院	長崎労災病院	長崎川棚医療センター	佐世保共済病院	五島中央病院 ※1
内科			○	○	○	○	○	△※2	○	○	○	○	○	△	○
呼吸器内科	○	○	○	○		○	○	△※2	○	○	○	○			○
内分泌・代謝内科	○	○	○	○		○			○	○			○		
リウマチ・膠原病内科	○		○			○				○	○				
循環器内科	○	○	○	○		○	○	△※2	○	○	○	○	○	○	○
腎臓内科	○	○		○		○	○		○	○	○			○	○
消化器内科	○	○	○	○		○	○	△※2	○	○	○	○	○		○
血液内科	○	○	○			○		△※2	○	○					○
感染症内科	○		○			○						○			○
総合診療科	○			○		○	○		○			○			○
脳神経内科	○	○	○						○	○	○		○		
胃腸科			○							○					
生活習慣病		○	○	○		○				○					
糖尿病		○	○	○		○				○	○※4				○
脳卒中センター	○								○			○			
腫瘍内科			○											○	
呼吸器腫瘍内科															
外科			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
心臓血管外科	○	○					○		○	○	○				
呼吸器外科	○	○	○			○				○	○	○			
消化器外科	○	○	○	○		○				○	○	○	○		
乳腺内分泌外科（乳腺外科）	○	○	○			○				○	○	○			
胸部血管外科（胸部外科）			○								○				
小児外科	○									○					
整形外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
脊椎脊髄外科												○			
小児科	○	○		○		○		○	○	○	○			○	○
産科婦人科	○	○				○			○	○				○	○
精神科神経科	○								○		○(脳内)				○
救急部（救命救急センター）	○			○		○	○		○	○		○			○
集中治療部	○											○			
外傷センター	○														
放射線科	○	○	○			○	○	○	○	○	○		○		○
婦人科			○	○		○									
新生児科		○													
皮膚科	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○		
眼科	○	○	○							○					○
耳鼻咽喉科	○	○	○			○	○		○	○	○				○
泌尿器科	○※6	○	○			○	○		○	○	○		○		○
形成外科	○※6	○							○	○		○			
脳神経外科（脳外科）	○	○		○				○	○	○	○	○	○		
麻酔科	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	
緩和ケア（緩和医療科）			○												
検査部	○														
病理部（病理診断科）	○	○	○						○	○	○				
国際ヒバクシャ医療センター	○														
リハビリテーション科	○				○							○	○		○
脳卒中診療科								○		○	○(脳外)	○			
脳血管内治療科								○		○	○(脳外)	○			
じん肺					○							○			
禁煙					○	○									
感染制御教育センター	○											○			

■研修可能な診療科

	上五島病院	佐賀病院	嬉野医療センター	福岡青洲会病院	北九州市立八幡病院	北九州総合病院	田川市立病院	大分県立病院	山口県立総合医療センター	周南記念病院	浜松医療センター	練馬光が丘病院	聖マリアンナ医科大学病院	東京北医療センター
内科	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○
呼吸器内科			○	○		○		○		○	○	○	○	○
内分泌・代謝内科			○			○	○	○	○		○	○	○	
リウマチ・膠原病内科			○			○		○			○		○	
循環器内科			○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
腎臓内科			○	○		○	○	○			○	○	○	○
消化器内科			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
血液内科						○		○	○		○		○	○
感染症内科											○			
総合診療科			○	○			○				○	○		○
脳神経内科			○	○				○	○	○	○※3		○	
胃腸科				○			○							
生活習慣病				○										
糖尿病			○	○		○	○							
脳卒中センター														
腫瘍内科													○	
呼吸器腫瘍内科								○						
外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
心臓血管外科			○					○	○		○	○	○	
呼吸器外科			○	○	○		○	○		○	○		○	
消化器外科			○	○	○		○		○	○	○	○	○	
乳腺内分泌外科（乳腺外科）			○	○			○		○	○	○	○	○	
胸部血管外科（胸部外科）			○											
小児外科								○					○	
整形外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
脊椎脊髄外科				○										
小児科		○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○
産科婦人科		○	○		○※5	○	○	○	○		○	○	○	○
精神科神経科					○※5		○※5		○				○	
救急部（救命救急センター）			○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
集中治療部												○		
外傷センター														
放射線科		○	○	○	○	○※3	○	○	○		○	○	○	
婦人科			○					○					○	
新生児科								○					○	
皮膚科		○	○		○		○	○			○		○	
眼科		○	○	○	○		○	○			○		○	
耳鼻咽喉科			○		○	○		○			○	○	○	
泌尿器科		○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	
形成外科		○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	
脳神経外科（脳外科）			○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
麻酔科		○	○	○	○	○		○			○	○	○	
緩和ケア（緩和医療科）			○								○			
検査部								○						
病理部（病理診断科）		○	○	○		○		○	○				○	
国際ヒバクシャ医療センター														
リハビリテーション科			○											
脳卒中診療科			○	○										
脳血管内治療科														
じん肺				○										
禁煙				○										
感染制御教育センター														

※1 内科、外科、整形外科他の中で救急医療、ヘリ搬送、洋上救急を行う ※2 10月～3月 ※3 研修期間は1か月のみ ※4 9月～3月 ※5 院外研修 ※6 大病院では必修科目として取り扱う

■トライアングルコース(長崎大学病院臨床研修プログラムCコース)研修可能な診療科

	○：通年を通じて可 △：指定期間のみ可	長崎大学病院	長崎みなと メディカルセンター	長崎原爆病院	済生会長崎病院	上戸町病院	長崎医療センター	市立大村市民病院
内科				○		○		○
呼吸器内科		○	○	○	○			○
内分泌・代謝内科		○	○	○	○			
リウマチ・膠原病内科		○		○				
循環器内科		○	○	○	○			○
腎臓内科		○	○		○			○
消化器内科		○	○	○	○			○
血液内科		○	○	○				
感染症内科		○		○				
総合診療科		○			○		△：1年次10月～3～6ヶ月間	○
脳神経内科		○	○	○				
腫瘍内科				○				
胃腸科				○				
生活習慣病				○	○(内分泌代謝)			
糖尿病			○	○	○(内分泌代謝)			
脳卒中センター		○						
外科				○	○		△：1年次10月～3～6ヶ月間	○
心臓血管外科		○	○					○
呼吸器外科		○	○	○				
消化器外科		○	○	○	○			
乳腺内分泌外科(乳腺外科)		○	○	○				
小児外科		○						
整形外科		○	○	○	○	○		○
脳神経外科		○	○		○			
脊椎脊髄外科								
小児科		○			○			
産科婦人科		○		○(婦人科のみ)	○(婦人科のみ)			
精神科神経科		○						
救急部(救命救急センター)		○			○		△：1年次10月～3～6ヶ月間	○
集中治療部		○						
外傷センター		○						
放射線科		○	○	○				○
皮膚科		○	○	○				○
眼科		○	○	○				
耳鼻咽喉科		○	○	○				○
泌尿器科		○	○	○				○
形成外科		○	○					
麻酔科		○	○	○	○		△：2年次2～6か月間	○
緩和ケア(緩和医療科)				○				
検査部		○						
病理部(病理診断科)		○	○	○				
国際ヒバクシャ医療センター		○						
リハビリテーション科		○				○		
脳卒中診療科					○(脳外科)			
脳血管内治療科					○(脳外科)			
胸部外科								
じん肺						○		
禁煙						○		
感染制御教育センター		○						

※選択する施設の基幹型研修と重複しないよう、事前に調整が必要です。

	○：通年を通じて可 △：指定期間のみ可	諫早総合病院	長崎県島原病院	佐世保市総合医療センター	佐世保中央病院	佐世保共済病院	長崎労災病院	長崎県五島中央病院	長崎県上五島病院	光晴会病院	虹が丘病院	長崎記念病院	
必修科目	内科	○	△：10月～3月	○		△	○	○	○	○	○	○	
	呼吸器内科	○	△：10月～3月	○	○		○	○		○	○	○	
	内分泌・代謝内科	○		○						○	○		
	リウマチ・膠原病内科	○		○	○					○			
	循環器内科	○	△：10月～3月	○	○	○	○	○		○	○	○	
	腎臓内科	○		○	○	○		○		○	○		
	消化器内科	○	△：10月～3月	○	○		○	○		○	○	○	
	血液内科	○	△：10月～3月	○				○					
	感染症内科						○	○		○	○		
	総合診療科	○					○	○					
	脳神経内科	○		○	○								
	腫瘍内科	○					○						
	胃腸科			○	○								
	生活習慣病			○	○(糖尿病)								
	糖尿病	○		○	○			○		○	○		
	脳卒中センター	○			○(脳外科)		○						
	外科	○	○：できれば2年次	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	心臓血管外科			○	○					○	○		
	呼吸器外科	○		○	○					○	○		
	消化器外科	○		○	○		○			○	○	○	
	乳腺内分泌外科(乳腺外科)	○		○	○		○			○			
	小児外科			○									
	整形外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	脳神経外科		○：できれば2年次	○	○		○						
	脊椎脊髄外科						○						
小児科	○	△：10月～3月	○	○	○		△：指導医が配属されれば					○	
産科婦人科	○		○		○		○						
精神科神経科			○(神経内科)	○(脳神経内科)			○						
救急部(救命救急センター)	○		○	○		○	○						
集中治療部						○							
外傷センター													
選択科目	放射線科	○	○	○	○	○	○					○	
	皮膚科	○		○	○	○							
	眼科			○				○					
	耳鼻咽喉科	○		○	○								
	泌尿器科	○	○	○	○				○			○	
	形成外科			○			○					○	
	麻酔科	○	○	○	○	○	○					○	
	緩和ケア内科												
	検査部				○								
	病理部			○	○								
	国際ヒバクシャ医療センター												
	リハビリテーション科						○	○					
	脳卒中診療科		○：できれば2年次	○	○(脳外科)		○						
	脳血管内治療科		○：できれば2年次	○	○(脳外科)		○						
	胸部外科				○								
じん肺													
禁煙	○			○									
感染制御教育センター													

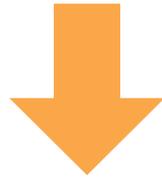
2021年度募集定員数(予定)

※2020年1月時点での予定です。2020年4月以降に決定しますので、各病院のHPでご確認ください。

基幹研修病院	プログラム	コース	研修1年目→2年目	たすきがけ先研修病院	たすきがけ先別内訳	募集定員
長崎大学病院	基本プログラム	Aコース	長崎大学病院→外病院	長崎みなとメディカルセンター	6	43
				日本赤十字社長崎原爆病院	7	
				諫早総合病院	5	
				長崎医療センター	2	
				佐世保市総合医療センター	8	
				済生会長崎病院	3	
				白十字会佐世保中央病院	2	
				長崎県島原病院	1	
				長崎県五島中央病院	1	
				長崎労災病院	1	
				大村市民病院	1	
				佐世保共済病院		
				長崎県上五島病院		
				上戸町病院		
				嬉野医療センター	2	
				福岡青洲会病院		
				北九州総合病院		
北九州八幡病院						
大分県立病院	4					
浜松医療センター						
東京北医療センター(大村市民病院)						
練馬光ヶ丘病院(大村市民病院)						
	Bコース	長崎大学病院→長崎大学病院				
	Cコース	トライアングル	大学病院で最低12ヶ月 県内の研修病院、及び地域研修 施設から最大3つの施設を 1~6ヶ月の期間でローテート可		8	8
	周産期重点プログラム			たすきがけ病院は個別交渉	4	4
長崎みなとメディカルセンター	卒後臨床研修プログラム		長崎みなとメディカルセンター		10	12
		逆たすき	長崎みなとメディカルセンター/長崎大学病院	長崎大学病院	2	
日本赤十字社長崎原爆病院	卒後臨床研修プログラム		長崎原爆病院		6	6
		逆たすきプログラム	逆たすき 長崎原爆病院/長崎大学病院	長崎大学病院	0	
諫早総合病院	初期臨床研修プログラム		諫早総合病院		3	6
		逆たすき	逆たすき 諫早総合病院/長崎大学病院	長崎大学病院	3	
長崎医療センター	プライマリケア能力養成プログラム		長崎医療センター		15	21
		逆たすき	逆たすき 長崎医療センター/長崎大学病院	長崎大学病院	2	
	周産期研修プログラム		長崎医療センター	長崎大学病院	4	
佐世保市総合医療センター	初期臨床研修プログラム		佐世保市総合医療センター		10	14
		逆たすき	逆たすき 佐世保市総合医療センター/長崎大学病院	長崎大学病院	4	
済生会長崎病院	卒後臨床研修プログラム		済生会長崎病院		2	4
		逆たすき	逆たすき 済生会長崎病院/長崎大学病院	長崎大学病院	2	
佐世保中央病院	初期臨床研修プログラム		佐世保中央病院		4	6
		逆たすき	逆たすき 佐世保中央病院/長崎大学病院	長崎大学病院	2	
長崎県島原病院	初期臨床研修プログラム		長崎県島原病院		3	4
		逆たすきプログラム	逆たすき 長崎県島原病院/長崎大学病院	長崎大学病院	1	
長崎県五島中央病院	初期臨床研修プログラム		長崎県五島中央病院		2	3
		逆たすき	逆たすき 長崎県五島中央病院/長崎大学病院	長崎大学病院	1	
長崎労災病院	卒後臨床研修プログラム		長崎労災病院		1	2
		逆たすき	逆たすき 長崎労災病院/長崎大学病院	長崎大学病院	1	
市立大村市民病院	初期臨床研修プログラム		市立大村市民病院		1	2
		逆たすき	逆たすき 市立大村市民病院/長崎大学病院	長崎大学病院	1	
上戸町病院	初期臨床研修プログラム		上戸町病院			4
		逆たすき	逆たすき 上戸町病院/長崎大学病院	長崎大学病院		
佐世保共済病院	初期臨床研修プログラム		佐世保共済病院			2
		逆たすき	逆たすき 佐世保共済病院/長崎大学病院	長崎大学病院		
長崎県上五島病院	卒後臨床研修プログラム		上五島病院/長崎医療センター	長崎医療センター		3
長崎県対馬病院	卒後臨床研修プログラム		対馬病院/長崎医療センター	長崎医療センター		2
長崎県全体						146

たすきがけ研修

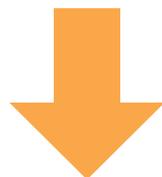
長崎大学病院(基幹型)プログラムにマッチング



Aコース(たすきがけコース)を選択し、
長崎大学病院(1年目) + 連携施設(2年目)にて研修を行う
処遇：2年目の研修は、研修先病院の処遇に従う

逆たすきがけ研修

逆たすきがけ研修可能な研修施設(別表参照)プログラムにマッチング



基幹型研修施設 + 長崎大学病院(連携施設)にて研修を行う
長崎大学病院での研修期間は、
2年間のうち3~12か月間可能、研修時期は問わない。
処遇：4か月以上研修する場合は、研修先病院の処遇に従う

Aコース

① Aコースとは

1年目に長崎大学病院で、2年目に協力病院で研修する
「たすきがけ」方式での研修

長崎大学病院

協力病院

② 特徴

- 1年目は大学病院で研修することで、各専門領域があるので、各分野の専門性の高い研修が経験できます。大学病院で企画する研修医セミナーは年間を通じて行っているため、各種セミナーには参加しやすいでしょう。
- 2年目は協力病院でたすきがけ研修することで、大学病院と協力病院は、常に連携していますので、どの病院に行っても熱心な指導医が待っています。
- たすきがけ病院研修中も、大学スタッフが面談に行き、進捗や研修内容の相談にのります！

要チェック！

- ✓地域研修は原則、1年目の長崎大学病院研修中にローテしてください。
- ✓練馬光が丘病院もしくは東京北医療センターをたすきがけする場合は、地域研修先は必ず、大村市民病院を選択してください。
- ✓たすきがけ先の決め方は、1年目の夏～秋に、各病院と面接を行い、マッチング方式で決めます（2019年秋現在）。90%は希望の病院になりますが、定員が1～2名のところは選抜になることがあります。みなさんの研修の希望がかなえられる病院は一つではないので、迷う人は医療教育開発センターとしっかり相談して決めましょう！

③ こんな人にお勧め

- スタンダードを好む人
Aコースは、これまで一番多く選択されています。まず、基礎的な知識をじっくり学び、プレゼンの仕方などを勉強してから、外に出たい！という人におすすめです。
- 長大で知り合いを早く作りたい人
長大とあまり馴染みがないので、早く、同期や先生方と知り合いたい、という人。
長大以外の出身大学のみなさんは、AかBコースを選ぶ方が多いですね。

④ 経験者からのアドバイス

長崎大学病院

済生会病院

Q. Aコースを選んだ理由は？

私は他県出身のため、まずは長崎という土地に慣れ、大学病院でたくさんの知り合いを作ること、そして1年目はアカデミックな環境に身を置き基礎を固めたかったため大学病院を選びました。そして基礎を固めた後に市中病院で2次救急や common disease を診る力をつけたかったためそのどちらも兼ね備えたたすきがけAコースを選びました。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

実際に1年目は実臨床の知識がないところからのスタートなので、教育機関でもある大学病院でカンファレンスでのプレゼンテーション力や病態に対してアセスメントする力といった医師として基本的な能力をしっかりと身につけられたと思います。また、外来研修では指導医の先生とマンツーマンで一般外来を指導していただいたことで、2年目の市中病院での救急外来や当直では特に困ることなくすぐに実践に移せました。市中病院では様々な科の common disease の診療にあたることができ、救急外来では内科・外科共にファーストタッチができます。見逃してはいけない疾患や自分でオーダーしその結果から鑑別疾患を考える力、そして処置に至るまで実力をつけることができました。市中病院は他科との垣根が低いいため困ったことがあればすぐに他科の先生に相談し学ぶことも多いです。また、他職種との距離も近く、コミュニケーションを取ることのできる医師が臨床現場で求められているか考える良い機会になりました。

Q. Aコースのおすすめポイントは？

たくさんの同期を持つことで研修中だけでなく、今後の医師人生においても互いに助け合っていける仲間ができとても心強いです。また、大学病院と市中病院の両方に身を置くことで、どちらにもある長所、短所に気付くことができ、考えが偏らず幅広いことに対応できる医師になれると思います。



S先生

Bコース

① Bコースとは

2年間通じて長崎大学病院で研修

長崎大学病院

長崎大学病院

② 特徴

- 2年間、大学病院を基点としているので、より専門的な内容を研修できます。各領域をじっくり深く学ぶことができます。
- 大学病院で企画する研修医セミナーは年間を通じて行っているため、各種セミナーには参加しやすいでしょう。
- 同じ時期に受け入れられる人数は大学病院が最も多いので、診療科を自由に選択・変更しやすいです。研修しているうちに、進路希望が変わった場合、どの科に興味をもっても変更できるという利点があります。
- 研修の必修科を終わらせて、将来進みたい科やその周辺科を集中的に研修したい場合に回りがやすいです。

要チェック！

- ✓2年間大学病院といっても、地域研修として3ヶ月まではまわることができます。地域研修を2か所まわったひともいますが、受け入れ人数の調整が必要ですので、もし外病院にでたいと決めている人はA、Cコースのほうがよいと思います。

③ こんな人にお勧め

- 基礎系や病理などの研究やアカデミックコースに進みたい人
研究に興味がある人やアカデミックコースの人たちは、頻りに、医学部の先生方と連絡をとったり情報交換をします。よって、大学にいた方が便利です。
- 細切れに、専門科をまわりたい人
外病院では、いわゆるマイナー科がないところがあります。マイナー科を中心にいくつもまわりたい人は、このコースがおすすめです。
- 引っ越しが面倒な人
たとえば家庭がある人や馴染んだ施設で2年間を過ごしたい人

④ 経験者からのアドバイス

長崎大学病院

長崎大学病院

Q. Bコースを選んだ理由は？

Bコースでは自分の進路に合わせて希望する診療科を自由に組むことができると思い選択しました。長崎大学病院だけでなく、N-MECを利用して長崎記念病院で common disease を経験したり、この病院のこの診療科で研修したいというピンポイントな希望に対してもプログラムを組むことができる点に魅力を感じました。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

大学病院では大勢の先生方がいて、手厚い教育体制で研修することができました。またカンファレンスを通して、理論的な考え方を身に付け、プレゼン力を磨くことができました。Bコースで市中病院の経験ができないことが心配だったので、その分N-MECの長崎記念病院で約半年間研修しました。自身で入院患者の治療方針を考えることや外来での診察、夜勤時の対応などとても充実した研修を通して補うことができました。他にも2つの市中病院で自分が希望する診療科で研修をさせていただき、とても満足でした。

Q. Bコースのおすすめポイントは？

個人的に一番のおすすめポイントはなんといってもプログラムの自由度の高さです。2年間ずっと長崎大学病院で研修する以外にも、自分のニーズに合わせて様々な病院・診療科に行ける利点があると思います。



M先生

Cコース

①Cコースとは

長崎大学病院と2つ以上の病院を自由に組み合わせる
「トライアングルコース」



②特 徴

- 県内のさまざまな病院を、「いいとこどり」して研修できます。
- 一次、二次、三次救急を経験したり、プライマリを十二分に鍛えてから専門にむかったり、県内のいろんな地域を見たり、と自分のニーズに合わせて病院を選ぶことができます。
- 協力病院研修中も、大学スタッフが連携して面談に行き、進捗や研修相談にのります！

要チェック！

- ✓定員約4名までです！
- ✓長崎大学病院は12か月以上研修してください（地域研修1ヵ月を含む）
- ✓残りの12ヶ月は2つ以上の病院を自由に組み合わせ可能です。
ただし、1施設での研修期間は3か月以上研修してください。
- ✓引越費用がかかります。また、宿舎によっては完備されているところとそうでないところがあります。

③こんな人にお勧め

- 多くの病院で研修したい人
たとえば、3次救急病院、2次救急病院、1次救急病院。
たとえば、市中病院、離島郡部。
たとえば、外科系の病院、内科系の病院、マイナー科が強い病院。
いろいろなバリエーションで楽しみたい人におすすめです。

④経験者からのアドバイス

Q. Cコースを選んだ理由は？

長い医師人生のスタートとなる初期臨床研修は、その後の進路を決める重要な2年間です。ロールモデルとなる指導医との出会いや一人一人の患者さんとの関わりがその後のキャリアプランに大きく影響すると僕は考えました。そのため、数多くの出会いと経験が期待できるトライアングルコースを選択しました。また、長崎市内、県央、県北の病院で実際に研修することで各地域が抱えるこれからの課題を感じれたらという思いもありました。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

実際に研修をしてみると、医療教育開発センターのスタッフさんはもちろんのこと、長崎大学以外の協力型病院の研修医担当のスタッフさんにも大変よくしていただきました。また、各病院でも同期はとてもフレンドリーに接してくれました。研修に関しては、病院ごとに診療科を絞って研修するため、目的意識を明確にして研修でき、ロールモデルとなる先生との出会いもありました。

Q. Cコースのおすすめポイントは？

自由に研修スケジュールを立てることができる・県内のいろんな場所に住める・同期がたくさんふえる・各病院で目的意識をもって研修できます。

長崎大学病院

長崎医療センター

佐世保中央病院



M先生

長崎大学病院基本プログラムCコース(トライアングルコース)についてもっと知りたい方は…

長崎大学病院で最低12ヶ月、残りの期間の研修先を長崎県内の長崎県内の研修病院、及び地域研修施設から2ヶ所選べる。
地域研修も合わせると4ヶ所での研修が可能。

トライアングルコースで研修が可能な施設

※(2020年2月現在)

・長崎県五島中央病院	・上戸町病院	・佐世保市総合医療センター	・長崎みなとメディカルセンター
・長崎県上五島病院	・長崎医療センター	・佐世保中央病院	・日本赤十字 長崎原爆病院
・光晴会病院	・市立大村市民病院	・長崎労災病院	・済生会長崎病院
・虹が丘病院	・長崎県島原病院	・佐世保共済病院	・諫早総合病院
・長崎記念病院			

※地域研修施設：離島や開業医、一般病院など、約60施設

ローテート例

例1) 県内の病院をいいとこどり

長崎大学病院 11ヶ月 (内科系を中心に) ~ 1ヶ月(地域) ~ 県北地区 (佐世保4病院の中からひとつ) 6ヶ月 (外科系を中心に) ~ 県央地区 (大村市、諫早市の3つの病院の中からひとつ) 6ヶ月 (救急を中心に)

長崎大学病院 11ヶ月	地域 1ヶ月	A病院 6ヶ月	B病院 6ヶ月
-------------	-----------	---------	---------

例2) 救急三昧

長崎大学病院 11か月 (救急基本3ヶ月と内科8ヶ月) ~ 1か月 (地域) ~ 救急症例の多いA病院 6ヶ月
~ 救急症例の多いB病院 4か月 ~ 長崎大学病院 2か月

長崎大学病院 11ヶ月	地域 1ヶ月	A病院 6ヶ月	B病院 4ヶ月	長崎大学 病院 2ヶ月
-------------	-----------	---------	---------	-------------------

*1施設での研修期間は、研修病院<3~6ヶ月>、地域研修施設<1~3ヶ月>を原則とする。

*受け入れ先の状況により、研修期間や診療科の希望に添えない場合もある。

トライアングルコース 選択～研修開始までの流れ



逆たすきがけ研修とは・・・

A病院基幹型プログラムで初期研修中の研修医が、長崎大学病院で3ヶ月～1年間初期研修を行うものである。研修時期は問わない。

逆たすきがけ研修が可能な施設

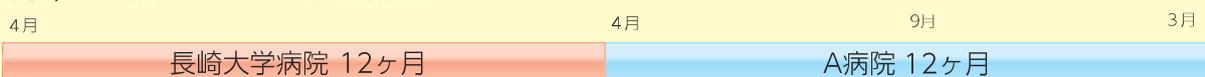
長崎みなとメディカルセンター・日本赤十字社 長崎原爆病院・済生会長崎病院・上戸町病院
諫早総合病院・長崎医療センター・市立大村市民病院・長崎県島原病院
佐世保市総合医療センター・佐世保中央病院・長崎労災病院・佐世保共済病院
長崎県五島中央病院

ローテート例

例1) A病院プログラム所属研修医



例2) A病院プログラム所属研修医

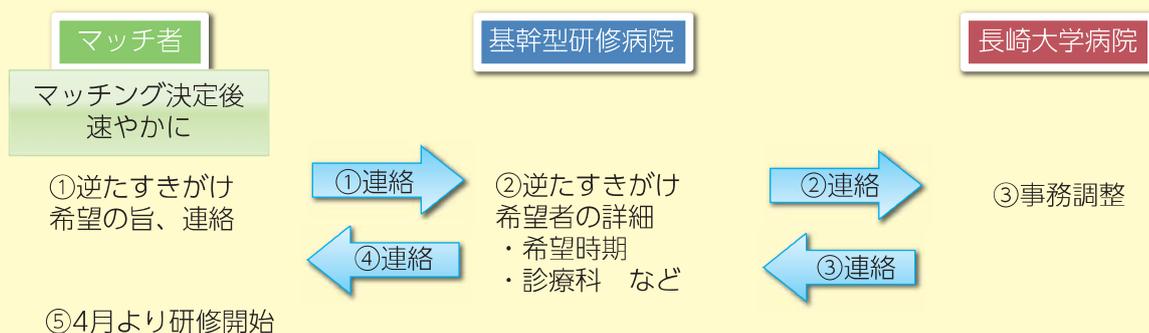


例3) A病院プログラム所属研修医



- (I)原則として、長崎大学病院が使用する研修医評価システム(ポートフォリオ)により教育管理される。
- (II)長崎大学病院での研修期間や研修診療科は相談して決めるので、必ずしも、本人の意向に100%添える保証はない。

逆たすきがけプログラム/コース 選択～研修開始までの流れ



2021年度長崎大学病院初期研修プログラムスケジュール

※プログラムについては変更になる場合があります。

■募集定員55名

長崎大学病院

研修協力病院

プログラム	コース	研修1年目	研修2年目
基本プログラム (定員51人)	Aコース	長崎大学病院	長崎みなとメディカルセンター、佐世保市総合医療センター、日本赤十字社長崎原爆病院、上戸町病院、諫早総合病院、白十字会佐世保中央病院、大分県立病院、国立病院機構嬉野医療センター、国立病院機構佐賀病院、済生会長崎病院、市立大村市民病院、国立病院機構長崎医療センター、北九州市立八幡病院、浜松医療センター、山口県立総合医療センター、北九州総合病院、五島中央病院、長崎県島原病院、国立病院機構長崎川棚医療センター、長崎労災病院、田川市立病院、周南記念病院、練馬光が丘病院、聖マリアンナ医科大学病院、東京北医療センター、佐世保共済病院、福岡青洲会病院
		内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、小児科(4週)、産婦人科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(48週)	
	Bコース	長崎大学病院	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、小児科(4週)、産婦人科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(48週)
		長崎大学病院 新・鳴滝塾構成病院 ^{注4}	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、小児科(4週)、産婦人科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(48週)
Cコース ^{注3} (トライアングルコース)	長崎大学病院 新・鳴滝塾構成病院 ^{注4}	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、小児科(4週)、産婦人科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(48週)	

プログラム	コース	研修1年目	研修2年目
周産期重点プログラム (定員4人)	Aコース	長崎大学病院	基本プログラム A コースと同じ研修協力病院
		内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(44週) 小児科(8週) 及び産婦人科(4週) または 小児科(4週) 及び産婦人科(8週)	
	Bコース	長崎大学病院	長崎大学病院
		内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(44週) 小児科(8週) 及び産婦人科(4週) または 小児科(4週) 及び産婦人科(8週)	
Cコース ^{注3} (トライアングルコース)	長崎大学病院 新・鳴滝塾構成病院 ^{注4}	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(44週) 小児科(8週) 及び産婦人科(4週) または 小児科(4週) 及び産婦人科(8週)	

※アカデミック (大学院進学) コース (NU-CLEAR コース)

長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院、上戸町病院等の長崎市内の協力病院に限る。

注1：4週を上限として、麻酔科の研修期間を救急の研修期間とすることができる。

注2：一般外来は並行研修可能。

注3：長崎大学病院で地域医療1か月を含む12か月以上研修し、残りを本院以外の研修可能な施設及び地域研修施設(約60施設)から2病院で研修する。

注4：研修可能な施設についてはP79を参照。

研修プログラム決定の流れ

(日程は年度毎に変更あり)

医師臨床研修マッチング参加登録(開始6月下旬～ 締切8月上旬) 6年生

長崎大学病院群臨床研修プログラム応募(6月下旬～8月初旬)

長崎大学病院群臨床研修プログラム面接試験受験(7月下旬～8月下旬)

医師臨床研修マッチング希望順位登録(9月中旬開始～9月下旬中間公表前締切～10月中旬最終締切)

長崎大学病院群臨床研修プログラム2つのうちのいずれかにマッチング(10月下旬発表)

二年目のたすきがけ病院は研修が始まってから、ゆっくり考える時間がありますので現時点で焦って決める必要ナシ!!

しかも、例年、**90%**以上が**第1志望のたすきがけ病院**に決定しています!

長崎大学病院群臨床研修基本プログラム(2020年度) たすきがけ病院の決定の流れ

6年生

10月

長崎大学病院にマッチング決定(基本プログラムまたは周産期重点プログラム)

11月

コース希望調査

Aコース
1年目: 大学病院
2年目: たすきがけ病院

Bコース
2年間大学病院

Cコース(トライアングル)
大学病院(最低12か月)
+ 2つ以上の研修病院

研修病院調整

12月

研修医1年目の診療科ローテーション希望調査 ※Cコースは2年目まで調査

1~3月

1年目ローテーション調整、確定

6月上旬

2年目のたすきがけ病院の希望調査

2年目
たすきがけ病院を希望

Aコース

2年目
大学病院を希望

Bコース

7月

たすきがけ病院の説明会及び面接

8月

面接結果の集計及び調整(院内マッチング)

第1希望でマッチングしない場合
第2、第3希望で調整

9月

最終決定

マッチングしなかった場合
Bコース又は
Cコースを選択
※Cコースは要相談

11月下旬

研修医2年目の診療科ローテーション希望調査 ※Cコースは随時対応

1~3月

ローテーション調整、確定

研修医1年次

※プログラムの内容については変更になる場合があります。

長崎大学病院から始まるCHALLENGE！！



選ばれています！

2019年マッチング最終結果**53名！**
 国立大学病院で**8位！**
 マッチ率では**3位！**（42病院中）
 全国**18位！**（1020病院中）

**基本プログラム51名
 フルマッチ達成！！**

順位	令和元年度 (令和2年採用)			
	マッチ者数		マッチ率	
1	東京医科歯科大学	110	京都大学	100%
2	東京大学	99	神戸大学	97%
3	京都大学	80	長崎大学	96%
4	神戸大学	69	東京医科歯科大学	96%
5	九州大学	56	金沢大学	93%
6	旭川医科大学	56	東京大学	91%
7	筑波大学	54	岡山大学	91%
8	長崎大学	53	大分大学	88%
9	大阪大学	50	山梨大学	86%
9	千葉大学	42	九州大学	86%

評価されています！

長崎大学病院は、2018年4月に新設された
「病院機能評価※1：一般病院3※2」
 を国内で**第一号**の認定を受けました！！！！



※1 病院機能評価とは、「公益社団法人日本医療機能評価機構」が中立的、科学的、専門的な見地から審査する第三者評価です。

※2 一般病院3とは、「主として、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発、評価、高度の医療に関する研修を実施する病院または準ずる病院」

さらに！長崎大学病院は「病院機能評価：一般病院3」の89項目中
「専門職種に応じた初期研修を行っている」

(4.3.3) 項目で**最高ランクのS評価**を受けました！

～長崎大学病院の初期研修はココがスゴイ！～

○2020年度初期研修制度改定にも対応した充実のプログラム！

①外科・小児科・産婦人科・精神科が**4週間必修**に・・・でも大丈夫！

長崎大学病院はすべての診療科を備えています。あなたのニーズに合わせてローテートプランが作れます。

また、**研修中でも1カ月前までの申請で診療科ローテート変更も可能です。**



自分の研修を自分で決められるローテートの自由度が魅力！

②一般外来の研修が**必修**に・・・でも大丈夫！

長崎大学病院は専任教員と共に離島や市中病院に行き、外来診療をする「研修医のための外来研修」を実施しています。長崎市夜間急患センターなどで外来診療を行っています。

1ヶ月間の地域研修は厳選された60施設（市内・離島・へき地）から選べ、プライマリケアを経験できます。

大学病院×市中病院 いいとこどり！

大学病院での研修

難易度の高い症例を深く学べます

市中病院での研修

Common diseaseを多く経験できます



徹底したプライマリ・ケア教育
市中病院以上の症例数を体験できる！

○目標達成を支える分厚い指導体制！

長崎大学病院なら研修医1年次で経験しなければならない症例をほぼ達成できます！

Point1.各科に厚生労働省認定指導医講習会を受講した熱い指導医がいます。日々の診療ではもちろん、各研修医の長所短所を（※1）フィードバックシートで伝えるなど細やかな指導が魅力です。

Point2.研修中のストレスを軽減するためにメンター（※2）制度を取り入れています。約70人の先輩医師から研修医自身がメンターを選び、研修中の日々の悩みを気軽に相談することができます。

Point3.11人の専任教員がおり、院外研修への付き添いや定期的に行われる面談などあらゆる面で研修医をフォローしています。



他大学出身者でも安心して活躍できます！

（※1）フィードバックシート…各科の指導医が研修医へ良かった点、今後の努力ポイントなどを伝えるシート
（※2）メンター…仕事やキャリア形成において手本になり、助言や指導をしてくれる先輩医師

～長崎大学病院の初期研修はココがスゴイ！～

○バラエティ豊かな学びの場を提供！

「実力アップセミナー」



国内外より研修医教育のカリスマを招聘する「実力アップセミナー」を年に4～5回開催。ワークショップ形式で様々なことを学べます。

「グランドラウンド」



院内の実力講師が教える研修医のためのセミナー「グランドラウンド」を2週に1度の頻度で開催しています。



シミュレーションセンター

シミュレーションセンターには約90種類のシミュレーター及び医療器具を完備。採血、縫合の基礎からIVH、内視鏡、エコー、腹腔鏡まであらゆる手技を学べます。



○集中して研修できる快適な環境



仮眠室

充実した研修医控え室ひとり1台の机が配備されるほか、研修医室には仮眠室もあり、自由に利用できます。また、研修医専属の事務スタッフが常駐しており、研修環境を整えています。また、「DynaMed」などの電子教科書に院内どこからでもアクセスできるよう無線LANを接続しています。



研修医控え室



借り上げ宿舎（一例）

住居については、借り上げ宿舎（敷金礼金不要。6万円前後の物件に3万円程度で入居可能）もあります。また、研修医専用の無料駐車場もあります。その他にもBLS、ICLS受講の際には補助金を支給しています。



研修医専用駐車場

長崎大学病院の研修をもっと知りたい！というアナタ



ホームページ や ブログ



研修医のセンパイの
姿を覗いてみましょう♪

長崎大学病院医療教育開発センター
ホームページ URL:



<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/>



長崎大学病院医療教育開発センター
医師育成キャリア支援室スタッフブログ URL:

<https://careerngs.exblog.jp/>

長崎大学病院 医療教育開発センターの Follower になろう♪

QRコードを
CHECK!

お問い合わせ先一覧

1 長崎大学病院	医療教育開発センター	095-819-7874
	http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/	
2 長崎みなとメディカルセンター	教育研修センター	095-822-3251
	http://shibyو.nmh.jp/	
3 日本赤十字社長崎原爆病院	総務課	095-847-1511
	http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/	
4 済生会長崎病院	臨床研修教育センター	095-826-9236
	http://www.nsaisei.or.jp/	
5 上戸町病院	臨床研修担当	095-879-0705
	http://www.kenyukai.or.jp/	
6 諫早総合病院	臨床研修担当	0957-22-1380
	http://isahaya.jcho.go.jp/	
7 市立大村市民病院	総務課	0957-52-2161
	http://www.omh-jadecom.jp/html/index.html	
8 長崎県島原病院	総務係	0957-63-1145
	http://www.shimabarabyoin.jp/	
9 国立病院機構長崎医療センター	教育センター初期・後期研修担当	0957-52-3121
	https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/	
10 佐世保市総合医療センター	総務課	0956-24-1515
	http://www.hospital.sasebo.nagasaki.jp/	
11 佐世保中央病院	医師臨床研修担当	0956-33-7151
	http://www.hakujyujikai.or.jp/chuo/	
12 長崎労災病院	総務課	0956-49-2191
	http://nagasaki.h.johas.go.jp/	
13 国立病院機構長崎川棚医療センター	管理課	0956-82-3121
	http://www.nkmc.jp/	
14 佐世保共済病院	総務課	0956-22-5136
	http://www.kkr.sasebo.nagasaki.jp/	
15 長崎県五島中央病院	総務係	0959-72-3181
	http://www.gotocyuoh-hospital.jp/	
16 長崎県上五島病院	総務係	0959-52-3000
	http://www.kamigoto-hospital.jp/	

17 医療法人光晴会病院	総務課	095-857-3533
	https://www.kouseikai.org/	
18 医療法人厚生会虹が丘病院	総務課	095-856-1112
	https://www.nijigaoka.org	
19 社会医療法人長崎記念病院	医局事務	095-871-1515
	http://www.nmhp.or.jp/	
20 国立病院機構佐賀病院	管理課	0952-30-7141
	http://www.saga-hosp.jp/	
21 国立病院機構嬉野医療センター	管理課	0954-43-1120
	https://ureshino.hosp.go.jp	
22 福岡青洲会病院	臨床研修管理室（青洲会本部）	092-938-0345(青洲会本部)
	http://www.f-seisyukai.jp	
23 北九州市立八幡病院	事務局	093-662-6565
	http://www.yahatahp.jp/	
24 北九州総合病院	臨床研修管理委員会事務局	093-921-0560
	http://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos_sogo.htm	
25 田川市立病院	総務課	0947-44-2100
	http://hospital.city.tagawa.fukuoka.jp/	
26 大分県立病院	教育研修センター	097-546-7111
	http://hospital.pref.oita.jp/	
27 山口県立総合医療センター	総務課	0835-22-4411
	http://www.ymgHP.jp	
28 周南記念病院	総務課	0833-45-3330
	http://shunan-kinen.jp	
29 浜松医療センター	医療クラーク課医局クラーク係	053-453-7111
	http://www.hmedc.or.jp	
30 練馬光が丘病院	総務課	03-3979-3611
	http://hikarigaoka.jadecom.or.jp/	
31 聖マリアンナ医科大学病院	臨床研修センター	044-977-8111
	http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/	
32 東京北医療センター	総務課	03-5963-3311
	http://www.tokyokita-jadecom.jp	

お問い合わせは

長崎大学病院 医療教育開発センター

〒852-8501 長崎市坂本1-7-1 TEL: 095-819-7874

<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/>

2020年2月発行 Ver.9



どのような研修が
一番いいか？
この質問を何度も
受けたことがあります。

私は、市中病院で、多くの研修医と働いた経験から、全国のような教育病院を回り、様々な指導者と話した経験から、

カナダやアメリカで医学教育を学んだ経験から、そして、沢山の医学生と話した経験から、確信をもって言えることがひとつあります。

日本では、
大学に一定期間
(8か月〜1年前後)
+ 市中病院に一定期間
(8か月〜1年) の
研修がベスト。

そして、いい研修とは、
結局は、あなたのやる気次第。

どんな有名な病院で研修しても、やる気がない人はダメだし、どんな劣悪な環境で働いてもやる気がある人は、必ず実力がついてくる。

さらに、大事なことは、あなたの力を伸ばしてくれる指導医にめぐり合うこと、あなた自身が気づかないあなたの未知の力を引き出して、伸ばしてくれる多様な指導陣に出会うこと。

この「たすきがけ病院ガイドブック」には、
あなたのためのベストの
研修プログラムがあります。

ぜひ、
長崎大学病院
初期研修を！
待っています！

長崎大学病院
医療教育開発センター
坂本1-7-1
久松